DRAMATIC BASEBALL COMIC

MAJOR

メジャー



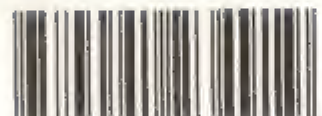
満田拓也

TAKUYA MITSUDA PRESENTS





MAJOR メジャー 1 満田拓也 小学館



9784091234919



1919979003907

ISBN4-09-123491-7

C9979 P390E

定価390円（本体379円）

雑誌 45044-91 小学館





父親のようなプロ野球選手になることを夢見て、日夜トレーニングに励む5歳の野球少年・吾郎!! 友達の寿也君とリトルリーグに挑戦!?

DRAMATIC BASEBALL COMIC

MAJOR

メジャー

1



満田拓也

TAKUYA MITSUDA PRESENTS





MAJOR

メジャー

1

満田拓也

小学館





MAJOR

メジャー

TAKUYA MITSUDA PRESENTS

DRAMATIC BASEBALL COMIC

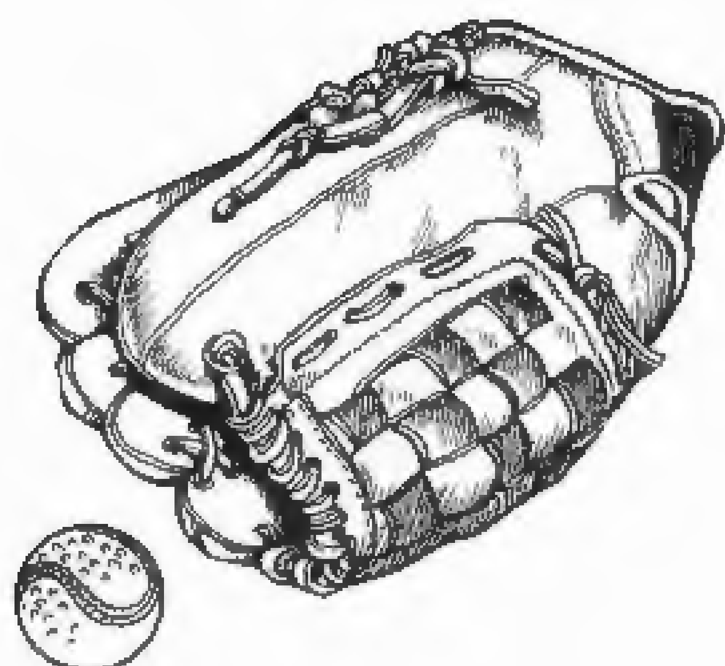
MAJOR

メジャー

1



満田拓也（みつだたくや）



MAJOR 1　　目次

■満田拓也■

第1話 吾郎の夢

白ばら幼稚園

じゃあね——!

次は由香ちゃん!

由香ちゃんは大人になったら、どんなお仕事したいかなア?

んーと、んーとォ、

んーとねえ。

せんせい!

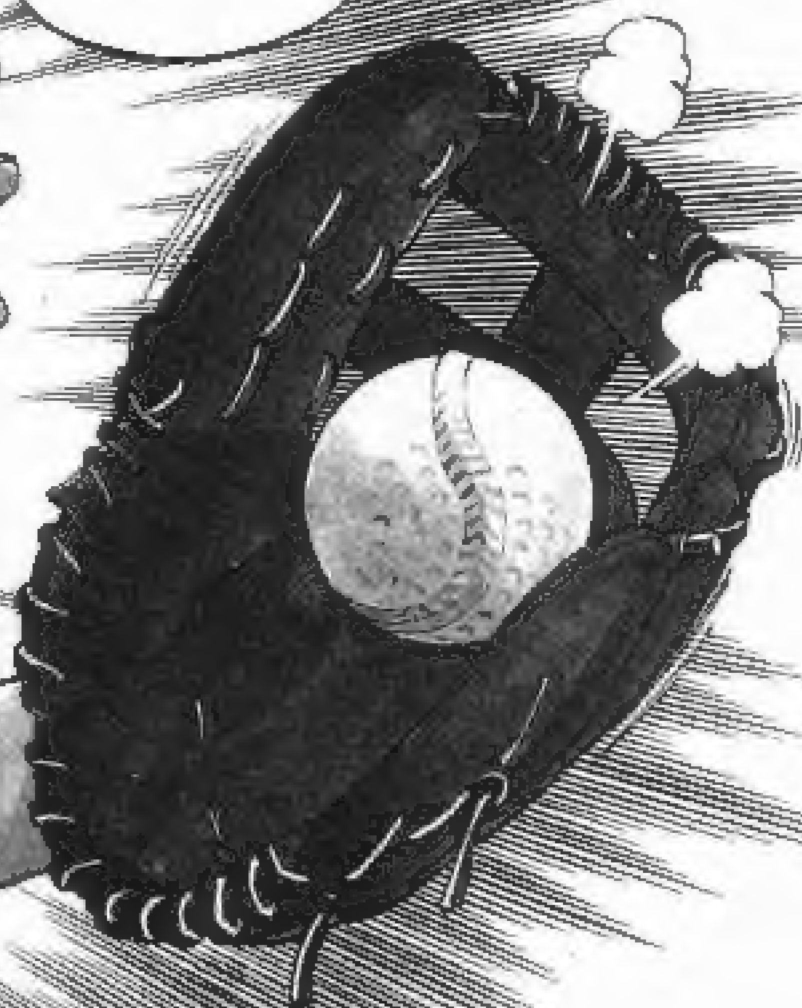
へえ…由香ちゃんはせんせいになりたいんだ。

じゃあ吾郎君!

オレ?

なんだ、せんせ、知ってるじゃん。





第1話 吾郎の夢


ほんだ
ごろう

そっか、吾郎君は本当に野球が好きなのね。











うわああ〜〜〜ん!!

こらっ!ダメでしょ、吾郎君!!お兄さんなのに。

だってこいつがさー!



せんせも好きだよ……

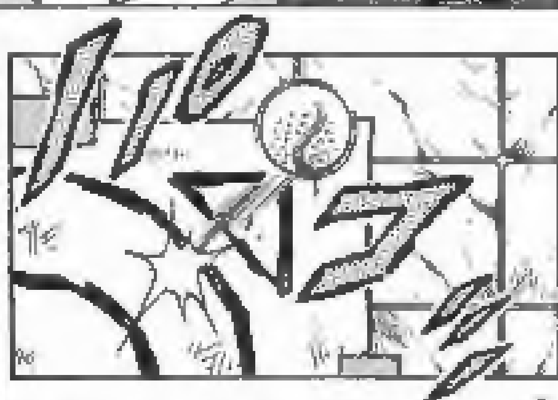
だって、死んだおかさんに似てるもん。


さよなら、せんせーっ！
また明日ね、ヨッちゃん！
せんせ、バイバイ！




バイバ――イ！


ピッチャーふりかぶって第三球――！



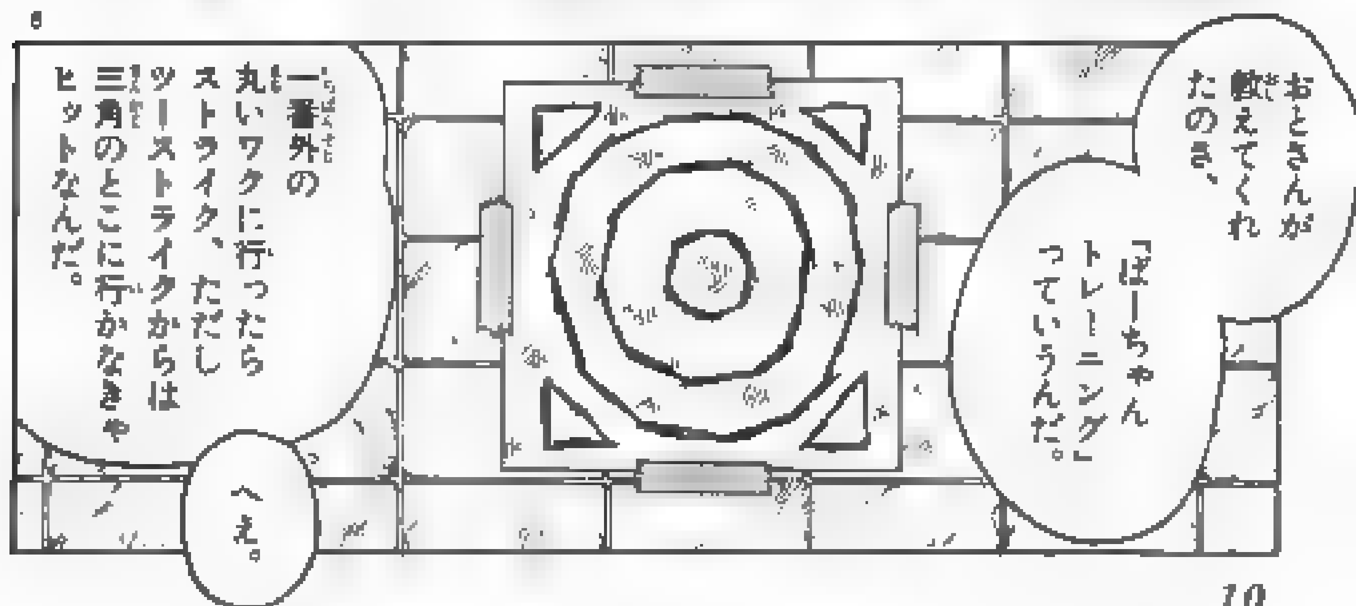

ツーストライク！

投げました！

ストライーク！

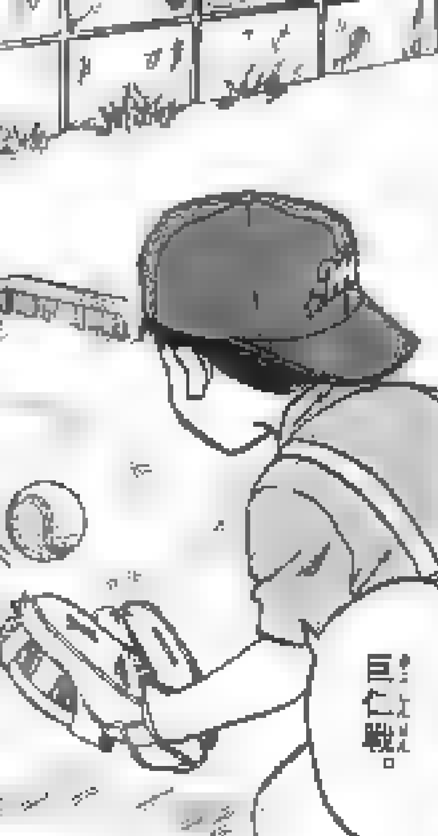
バッターアウトーーッ！

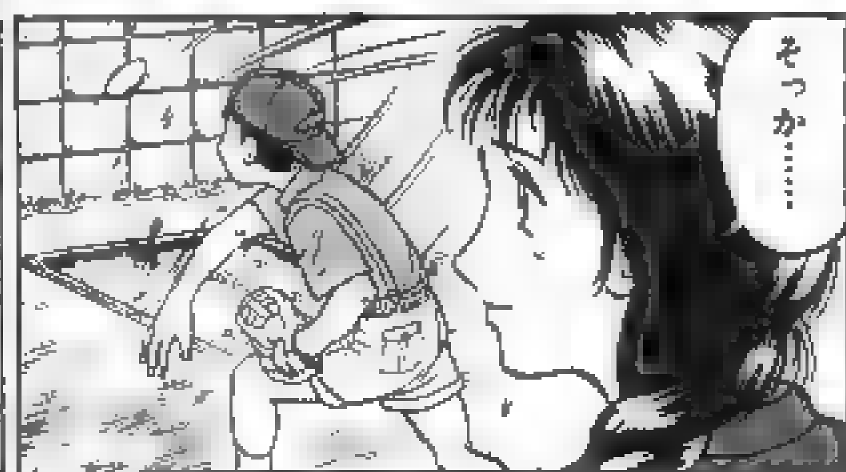


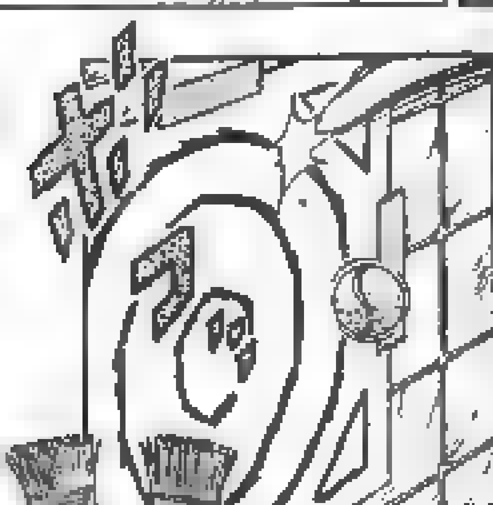



でもなんで
これを
「ぱーちゃん
トレーニング」
っていうのか
わかんない
けど……
それは！
「バーチャル
トレーニング」の
間違いじゃないかな？


…香郎君、
今日は
お父さんは？


巨仁戦。


そっか……




そうだ！
ね、先生
バッター
やっていい!?
え？
ほんと!?


いいよ！
先生なんか
かるーく
三振とっちゃう
もんね！


さあここで
代打、
星野桃子
先生の登場
です!!


やあ！



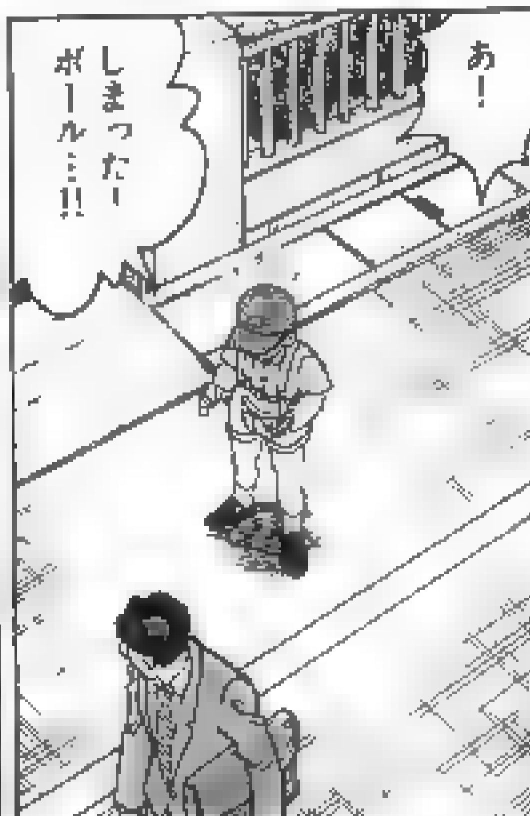

カキーン！！


ヒューーーッ
あ…あれ？
当たっちゃった
わ、、うそー
せんせ、すごい！


さ、帰ろっか、先生、送ってってあげる。
いーよ、いつも一人で帰ってるじゃん－

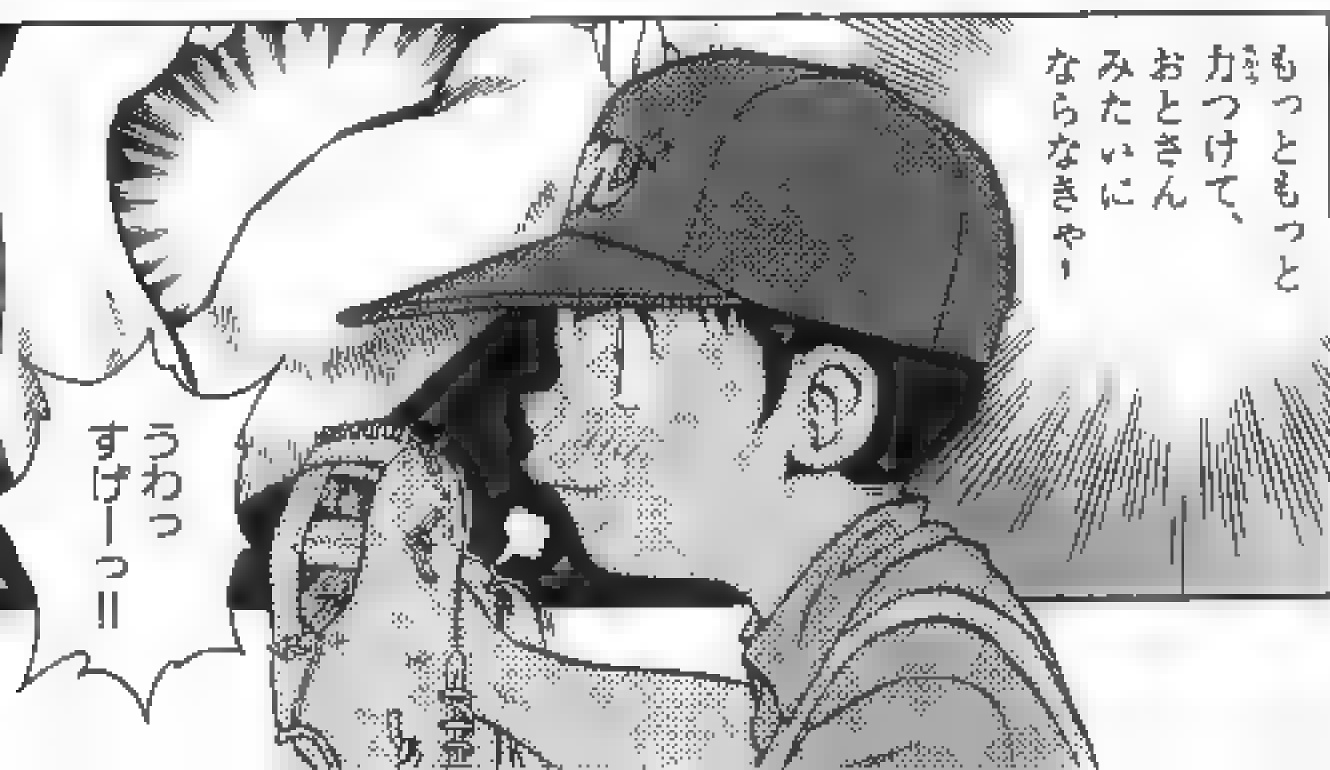

さいなら――っ！
星野さんちょっと…
車に気をつけるのよ――っ！


ちぇーっ、
まだまだだなァ。
女の桃子せんせに打たれるぐらいじゃ〜〜〜


あ!
しまった!ボール…!!


どうしよっかな〜〜〜
でも、とりに帰ったら、園長せんせに怒られるしな〜〜〜


いーや!
公園で体力トレーニングしてから、とりにいこーっと。


もっともっと力つけて、おとさんみたいにならなきゃ!
うわっすげーっ!!

フクタのコブみたいだァ!!

ハハッ、フクタのコブかァ、そりゃいーや。

おまえだってがんばれば、将来 こんなふつになれるさ。

そのためには好き嫌いせずに何でも食べて、体動かすんだ。

……

それもボールを投げたり打ったりするだけじゃダメだぜ。

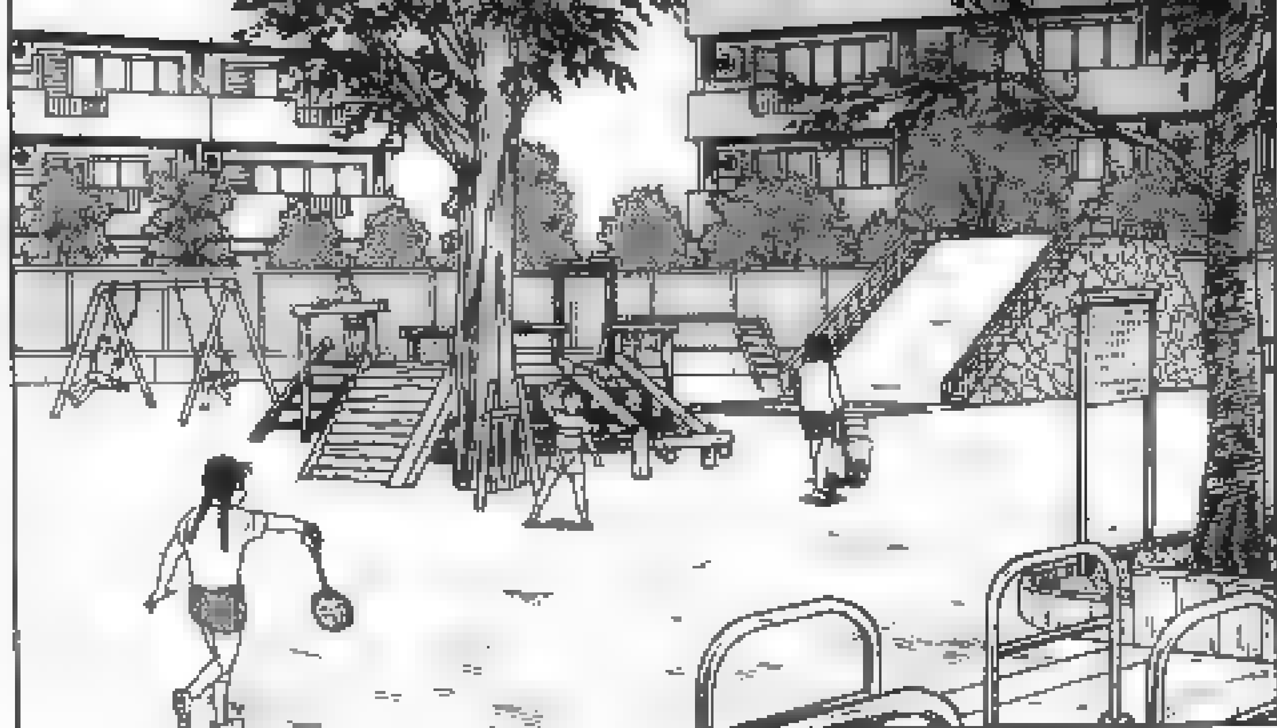
走ったり跳んだり、鉄棒したりしてなきゃ速い球も投げれないし、球も飛ばない。

う、うんー

するするー

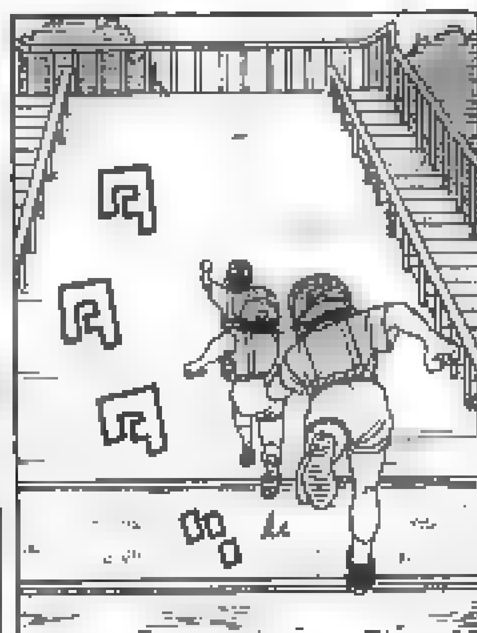
ただし、まだおまえはちっちゃいからムチャはだめだ。

毎日少しずつコツコツやっていくんだぞー



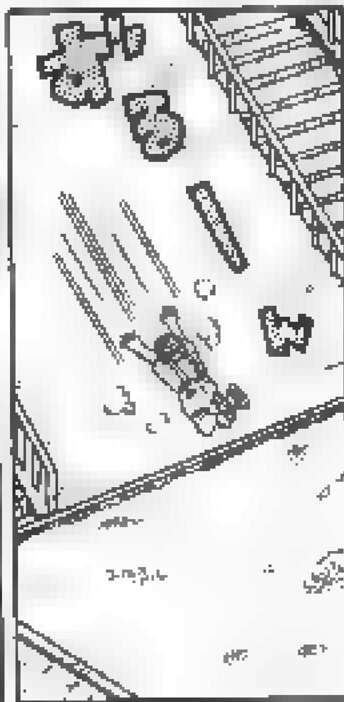


たあっ！





わあああ！

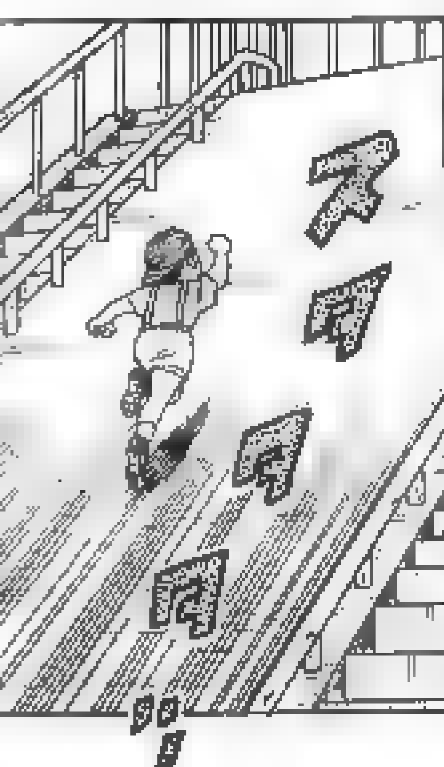




ねえ見てあの子。
クスクス
あれ登る気みたいよ。



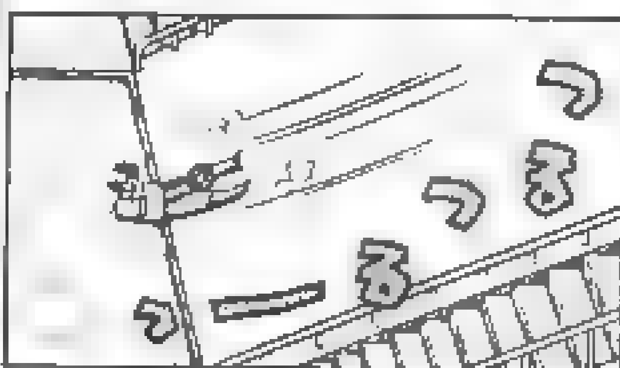
3歳ぐらいかしら？
まだあの子じゃ登れないわよね、あの坂は。

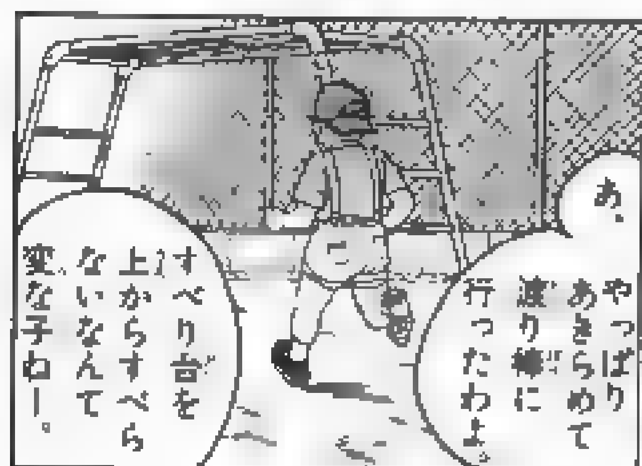



ガバレッ


プ〜 プ〜


プッ。
おかしくーっ


つるつるつーる


あ。
やっぱりあきらめて渡り棒に行ったわよ。
すべり台を上からすべらないなんて変な子ねー。


へへ、今日はすすり9本目までわったから——
9ひく6で昨日より3本もふえた。あとちょっとだけ


よーし渡り棒は今日こそわって帰ってくるぞ。


てっちゃんこのカズのカードあげるよ。
おーっ、そうかわりーな。


ね、てっちゃん この公園 広いでしょ!?
たまたま見つけたんだー
おお、そだな。
周りの団地に隠れてて今まで知らなかったぜ、こんないい場所。


ここなら思いっきり蹴れるぜ!!


キャッ!

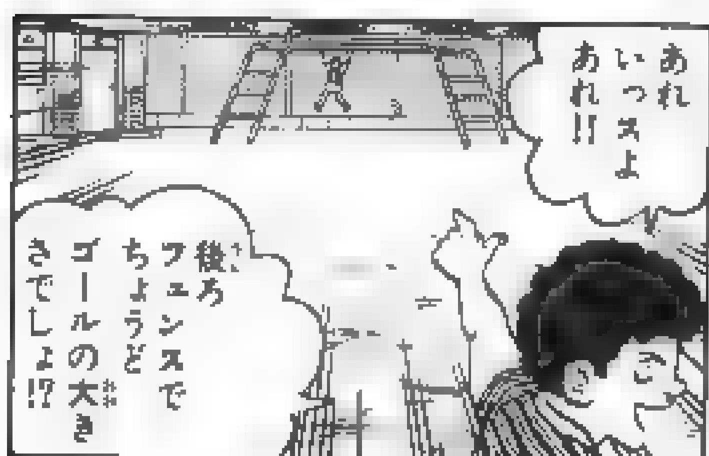

ちょっとボクたち、危ないでしょお!!
オーレオレオレ!


や〜ねえ、帰りましょ!


帰ろっか。
ミキちゃん家でファミコンやろ。
う、うん


ちぇっ、やっぱゴールでPK戦やりて～よなア。
そっスね――

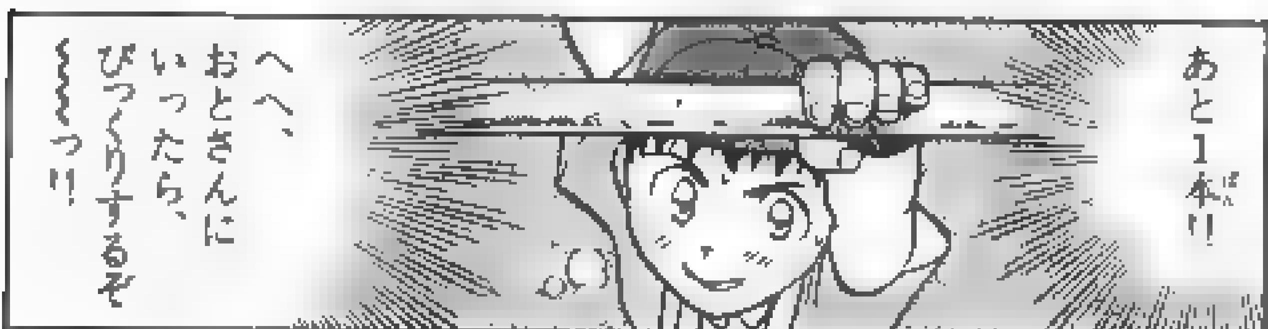

あ、


あれいっスよあれ!!
後ろフェンスでちょうどゴールの大きさでしょ!?



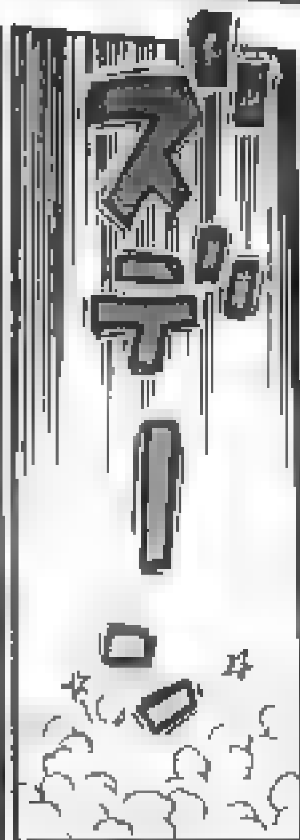

よ～し、もうちょっとだ!




あと1本!!
へへ、おとさんにいったら、びっくりするぞ～～～っ!!

あ・・・










さあ
どいた
どいた。
子供は早く
帰って、ママの
オッパイでも
飲んでな。




ほらほら、
さっさと
行けよ!
泣かすぞ
ボーヤ!


……
今、ボクに
ボール当てたの
お兄ちゃん達?


ああっ!?
そうさ、
それが
どーした!


ちっきしょ
〜〜〜〜
もうちょっと
だったのに…
ポタ



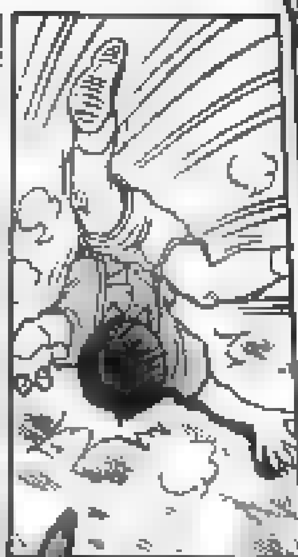
バカヤロ──ッ!!

はう……

ゲッ!

な、なんだ
このガキ〜〜っ!!

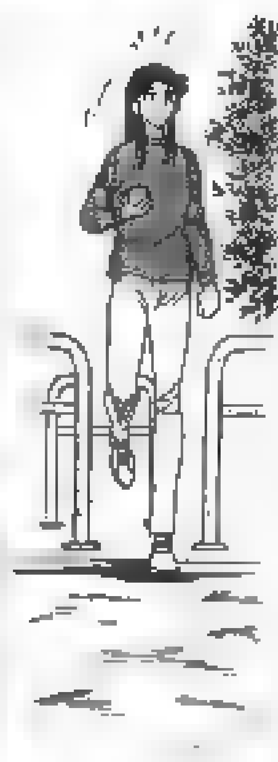

このヤロ——ッ!



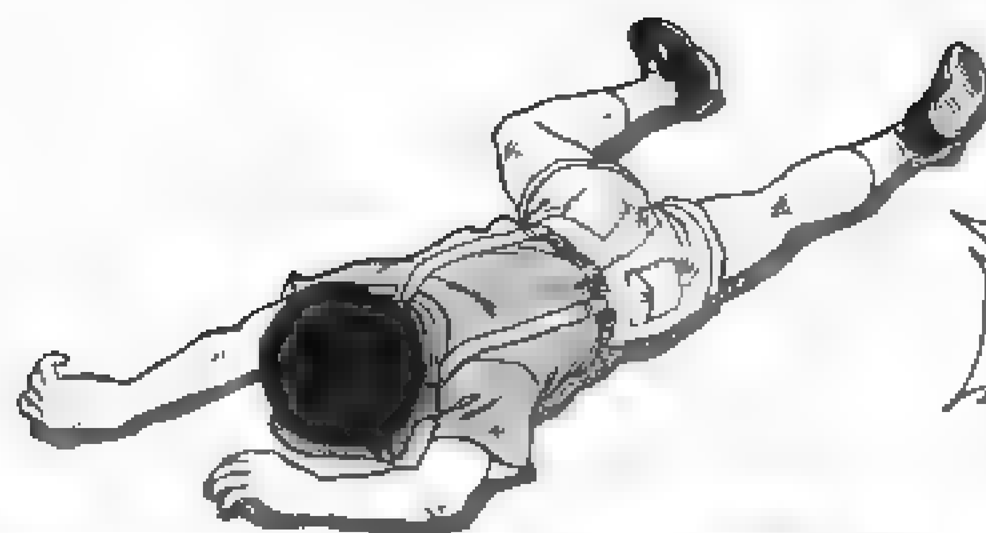

よくもやってくれたな、クソガキ〜〜〜




お返しだ!




何やってんの、あなたたち——っ!!
やべ!
ちえっ
行こーぜ!!











マリンスターズ、ピッチャー森田に代わりまして——

本田、背番号44。

おとうさんだーっ!!

おかあさん出たよ、おとうさん!!

横浜ベンチここで今日初めて一軍登録された左の本田を投入します!

こらっ、立ったら後ろの人みえないでしょ







空振り三振ーーっ!!



やったね、おとさん。

やったね


たからいったろ、おとさんはすげえってー
まいったかー
うひゃひゃ、まいったまいったー


おめでと……おとさん。


うん…
もうファームには行かんぞ。


どうかな、プロは一軍あがってからが大変なのさ。
そんな甘い世界じゃないぞー
どこで覚えた、そんなセリフ。



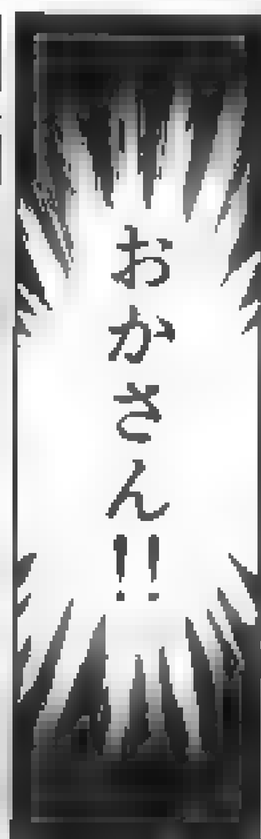

おかさん……
どうした千秋!?




千秋!!
おかさん!!
ピーポー
ピーポー


おかさん！


待ってよ、おかさん!!


おかさん!!




あ、目、覚めた？
おかさん…!?


よかった！
せ…せんせ…


大丈夫？どこか痛い？びっくりしちゃったわよ。ボール届けに行ったら、大きい子にいじめられてたから…！


い、いじめられてなんかないよ！
ケンカしてただけだよ!!

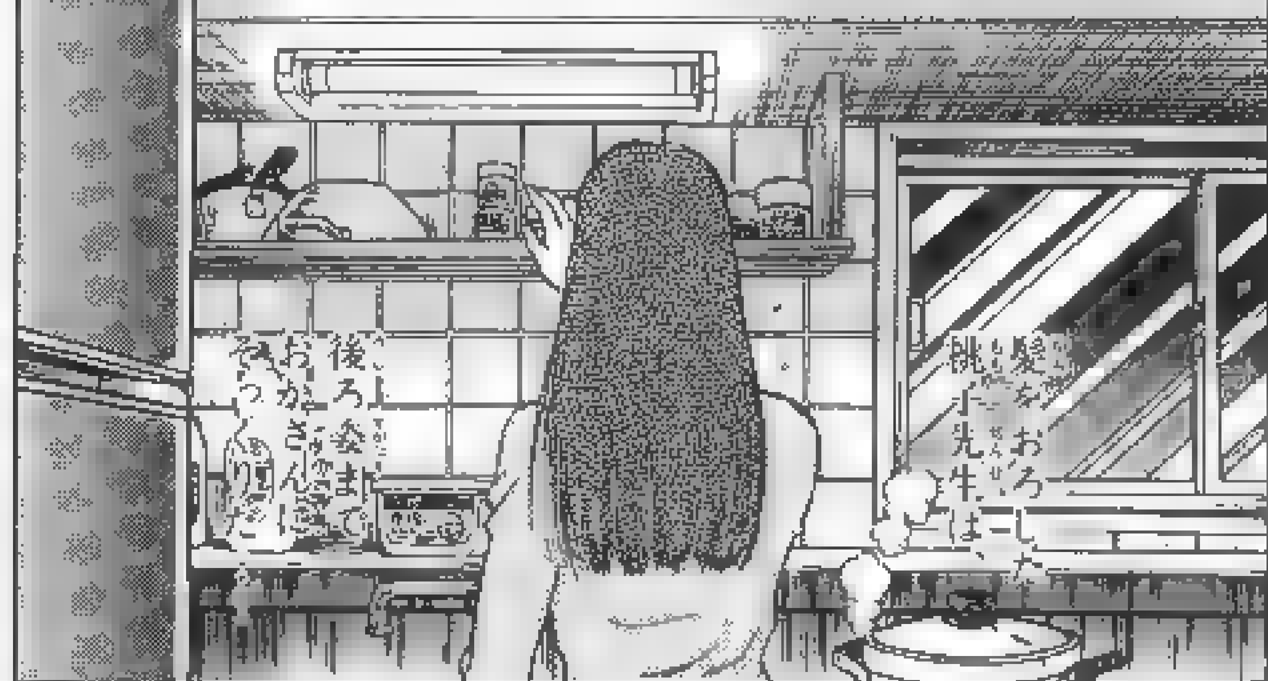
24

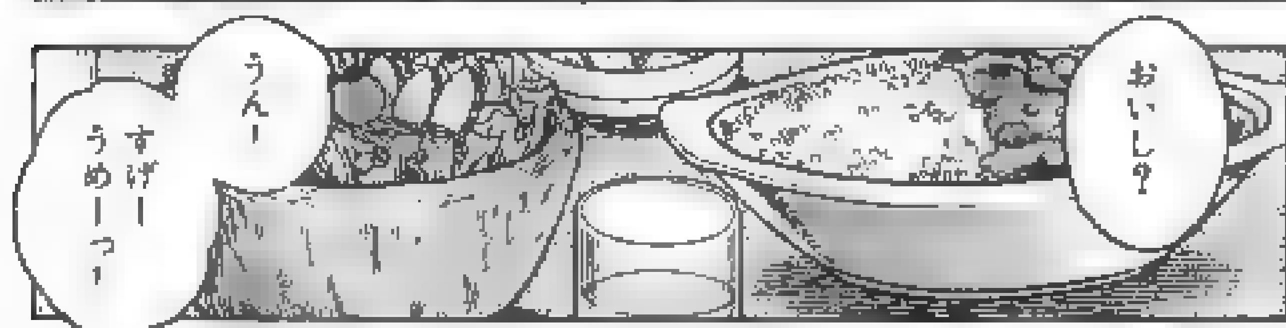

ダメでしょ、ケンカしちゃー
理由は何でも先生、暴力ふるう子は嫌いよ…


…


おなかすいたでしょ？
先生カレー作ってあげたから、一緒に食べよ
！


わーーい！


髪をおろした
桃子先生は……
後ろ姿まで
おかあさんに
そっくりだ……


おいしい？
うん！
すげー
うめーっ！


ほんとなら
毎日来て
作ってあげ
たいんだけど、
先生、
住み込みの
新米保母
だから、そうも
いかなくて
ごめんね。
いーよ。
パク
パク


だいたい毎晩
コンビニ弁当
だけど、
ちゃんと
おとうさんに
いわれた
ように、
煮干しとか
牛乳とかも
食べてる
から！


そう……


あ、そうだ。
今日お父さん巨仁戦ってことは、TVでやってんじゃないの？
みないの？


みないよ、だっておとさん出てないもん。
え？
でもリリーフかなんかで出るかも……


だって今、二軍だもん！
巨仁戦っていったって、東北の方へ二軍の巨仁戦に行ってるんだもん！

26


……
あ・ごめんね。先生、野球のこと詳しくないから、巨仁戦っていったらてっきり……
でも…

でも・・・おとさんはきっとすぐに一軍にあがるよ!!
今はちょっと調子悪いけど、必ずまた一軍にあがって、松居を三振にとるんだからね!!




おとさんはじっとしてるとおかしくなりそうだって言って
その日から毎日毎晩ムチャクチャに練習ばっかりやってたら……


そしたらヘルニアとかゆう腰のケガして、


でなきゃ今頃は・
えっ、えっ、

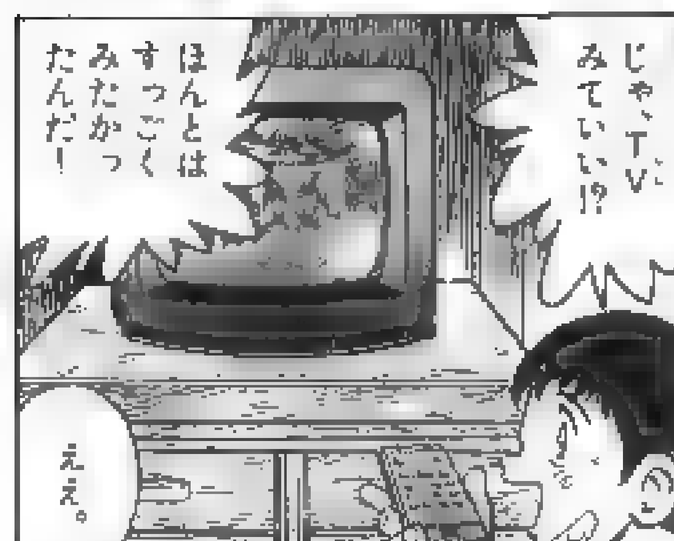

……

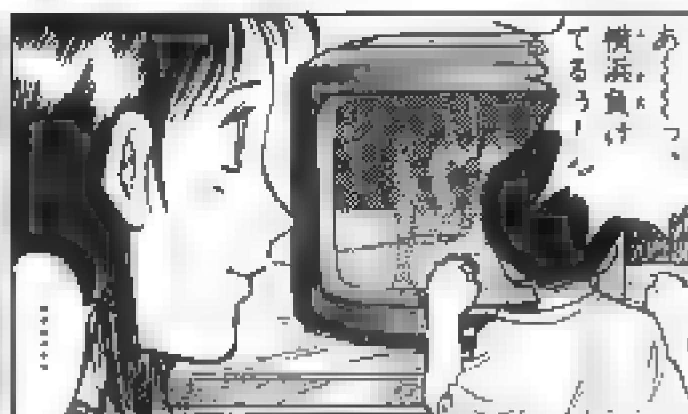



ごめんなさい…別にせんせのせいじゃないのに…

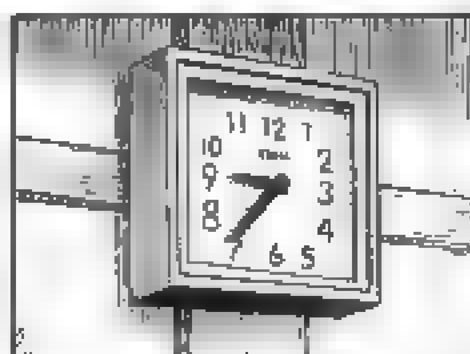

いいの、先生しゃべってくれてうれしい！
これからも辛いことがあったら、
どんどん先生にしゃべって!?ね!?


う、うん！

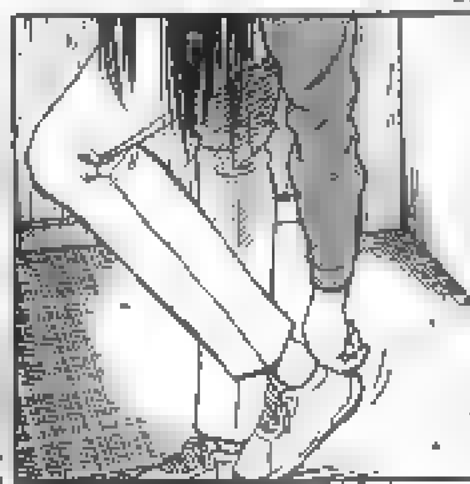

じゃ、TVみていい!?
ほんとはすっごくみたかったんだ！
ええ。


あ～～っ、横浜負けてるう！
……


お父さんのこと触れられるのがイヤだったのね……

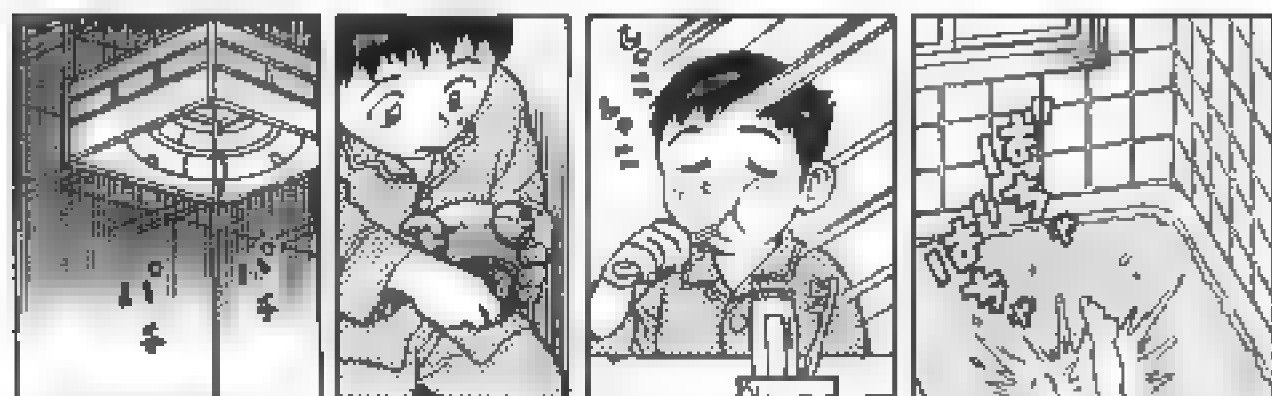


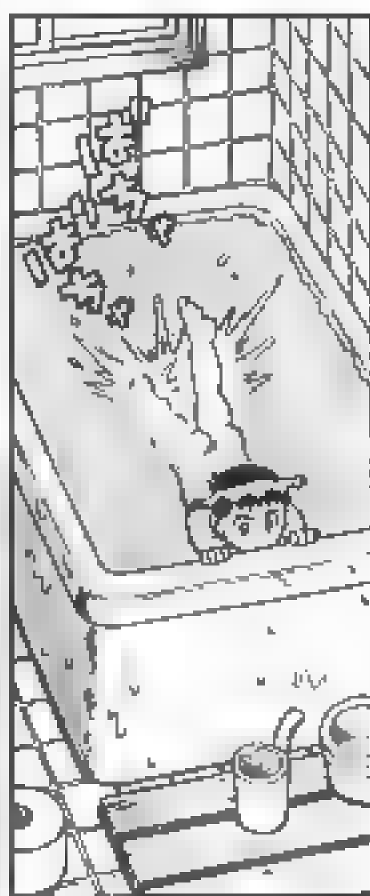

じゃ、先生帰るね。
お風呂わかしてあるからちゃんと入って、寝る前に歯もみがくのよ！
わかってるよ～～

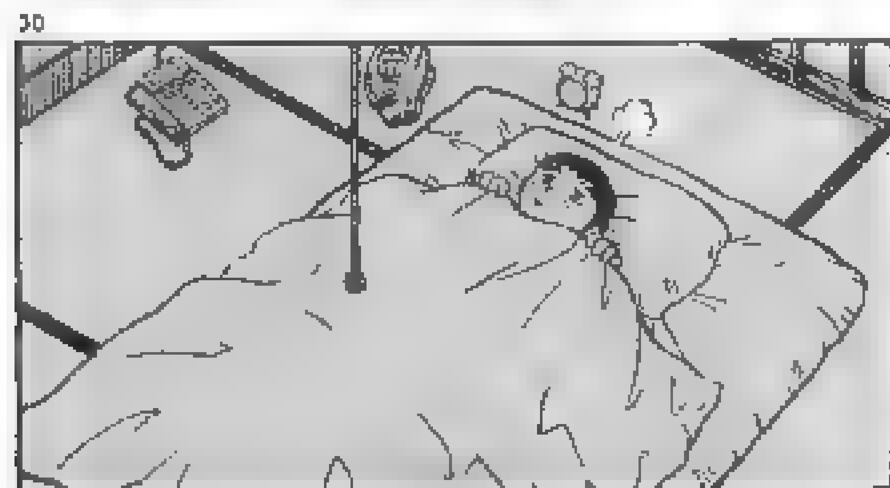



玄関のカギもちゃんと閉めるのよ!
しつこいよ、せんせ!
これでも一人暮らし長いんだから大丈夫だよォ!


じゃ、おやすみ。
また明日ねせんせー!
カチャカチャ


パチ
パチ



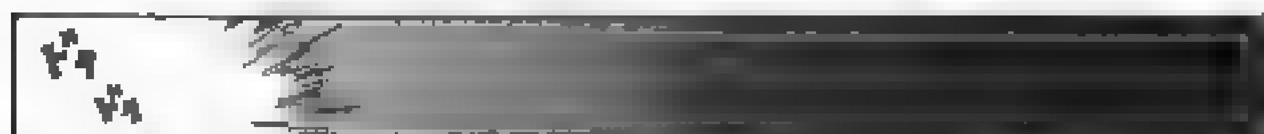


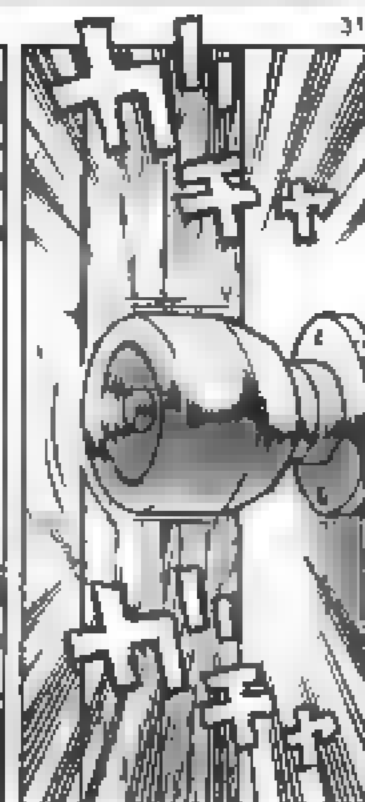

変だなァ
いつもならおとうさん必ず遠征先から電話してくるのに






渡り棒できたこといおうと思ったのに
ま、いっか


ドキ
ドキ

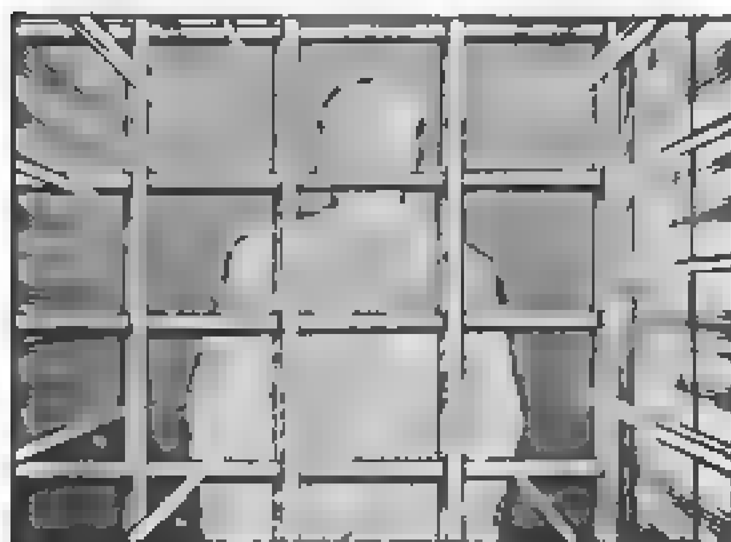

カチャ
カチャ



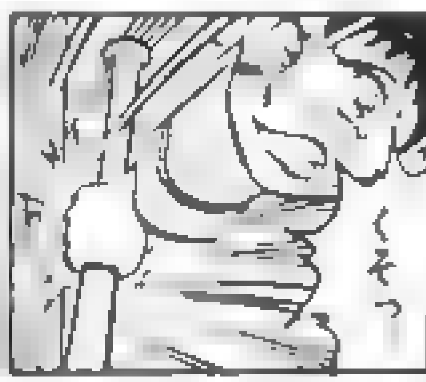

……
ガバッ

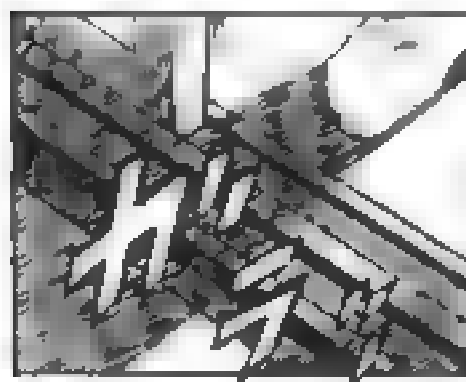

だっ…
誰!?
ガチャ
先生!?


!!




わ…悪い人だ!!


くそっ




わあああっ!



お・・・

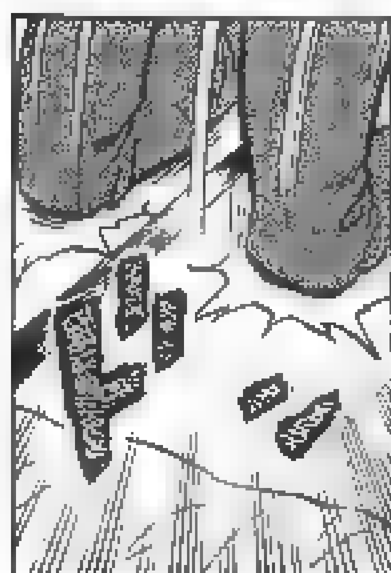
おとさん!!

ホッ。

ど…どうしたの!? 遠征、明日までじゃないの!?









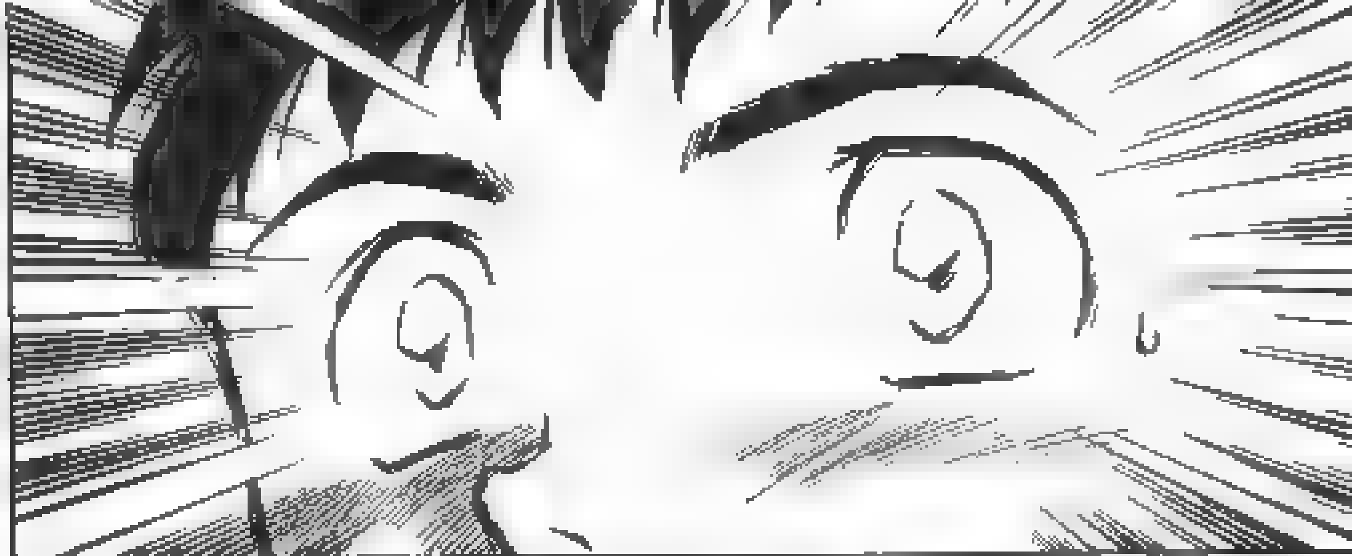



ど、どうかしたの、おとさん!?


ヘルニアになって、お酒やめてたじゃないか!!


せっかくよくなって、これから一軍だってこないだ言ってたのに…!!
くっくっくっ……
なんで!?

へへ、もういいんだよ、飲んだって……
もうオレは野球なんかやらねーんだからよォ!!



おまえももう…野球なんてやめちまえ!!

な…なんで!?

30にして嫁さんも仕事もなくしちまうようなこんなやつになりてえか!?

左ひじ内側のじん帯に、異常が認められます。

おそらく、もう手術するしかないでしょう。

第2話 転向

手術…!?

手術すれば治るんですか!?

ええ、ただし今までの八割の速球がいいとこでしょう。当然、根気よくリハビリをやった上で…

い、今から手術して、完治にはどのくらいかかるんです!?

一年はかかりますよ。

そ…そんな!!

30でファームのこのオレを球団がそんなに待ってくれるわけがない!!

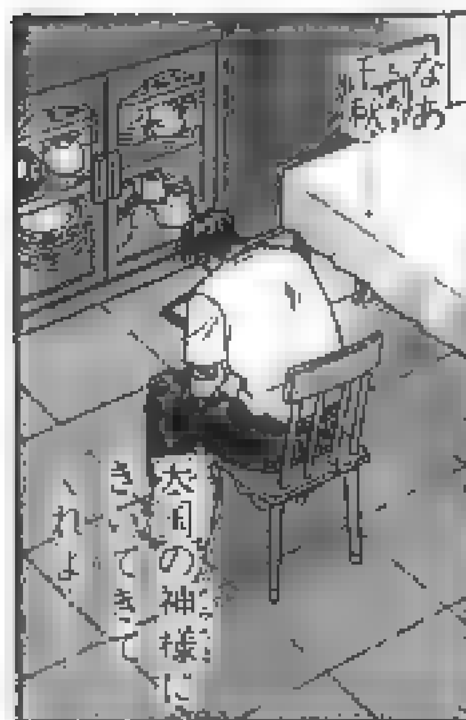
第2話 転向






どうして
なんだ、千秋!!


どうして神様は、オレから何もかも奪っちまうんだ!?


なあ千秋
太陽の神様に
きいてきて
くれよ

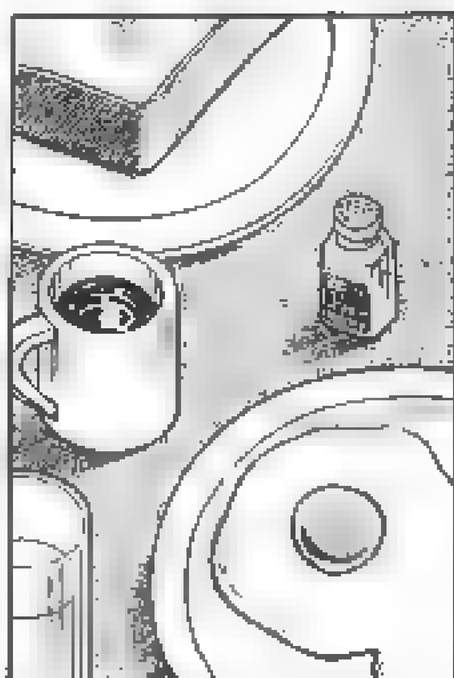

でなきゃ…
でなきゃ
オレはもう…
疲れ果てて
一歩も動け
ねェよ…

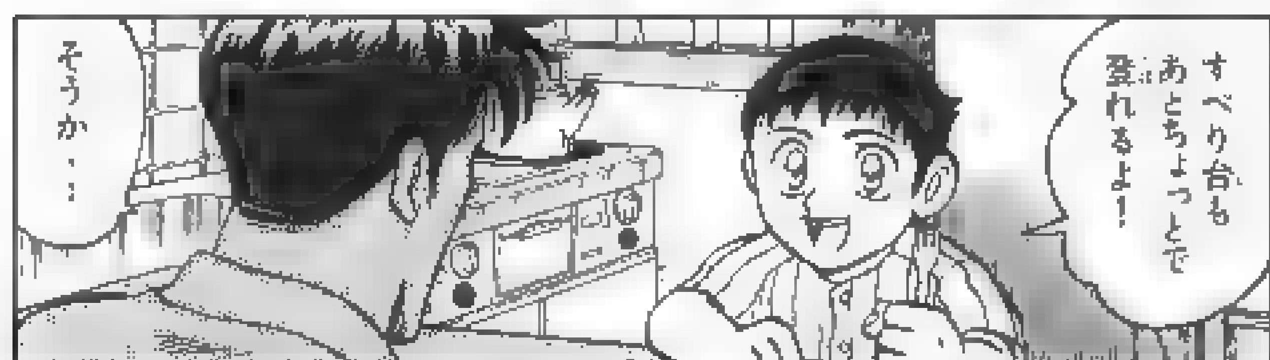


おとさん、おはよ——っ!!




だから、そいつらに邪魔されなかったら、全部渡れたんだよ！
へえ～、渡り棒往復できたのか、えらいぞ！




すべり台もあとちょっとで登れるよ！
そうか…


もっともっと運動して、おとさんみたいにすげー球投げるんだ！

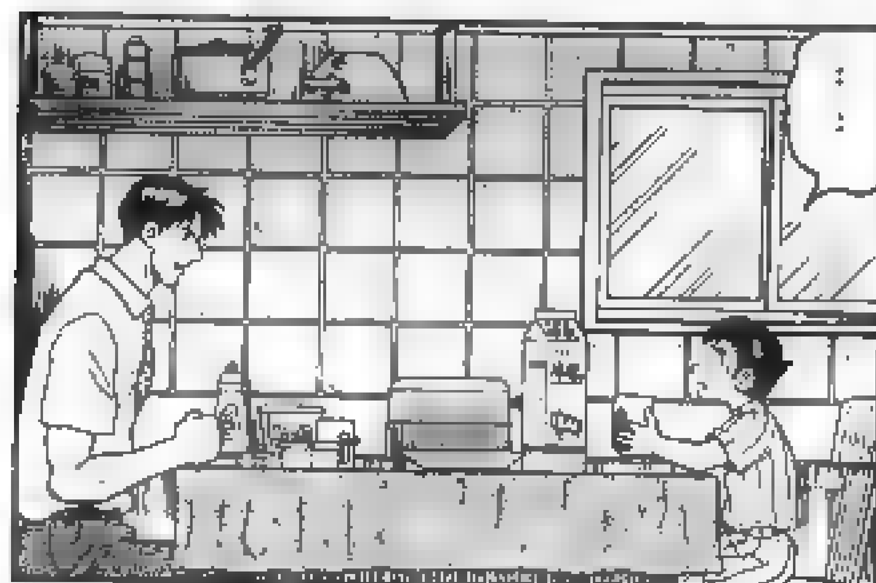



あのなあ吾郎…


あ、そうだ昨日ね、桃子先生がうちに来てカレー作ってくれたんだよー
へえ
GORO


おいら桃子先生なら新しいおかきさんになってくれてもいいなァ。
すげー優しいしさァ！

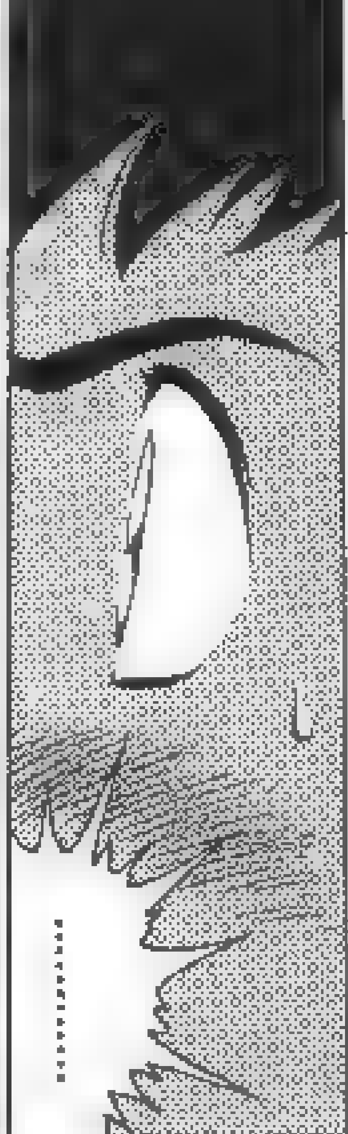

吾郎!!


・・・

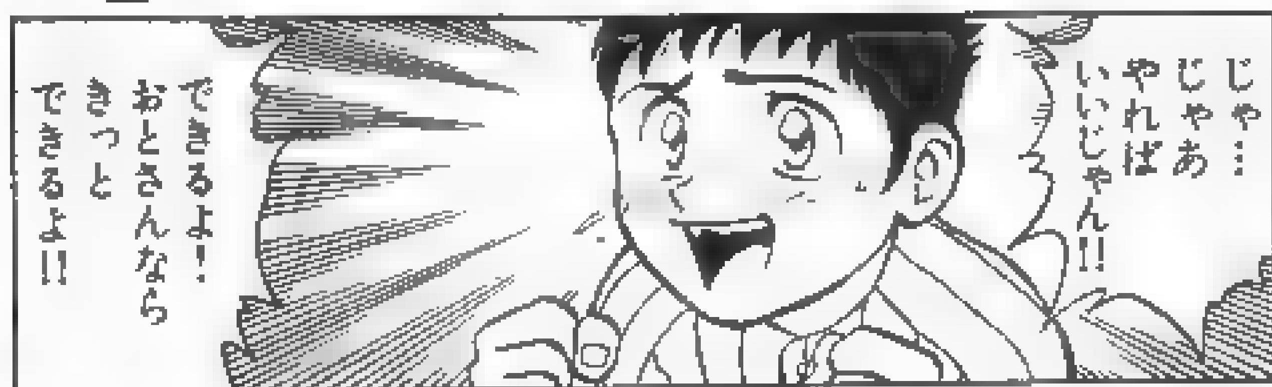

夕べ、おとさんのいったこと覚えてるか・・・？


よくきけ吾郎・・・・
おとさんは厄介なひじのケガをしてしまったんだ！


・・・・・・


……


手術すれば、治ることは治る。
ただ、リハビリっていう訓練を一年以上やらないとダメなんだ！


じゃ…じゃあやればいいじゃん!!
できるよ！おとさんならきっとできるよ!!


もう無理だ！


!!

子供のおまえにはわからんかもしれんが、

おとさんみたいに年のいった一軍半の選手が、こんな致命的なケガをしたら、もう誰も待っちゃくれない!

間違いなくおとさんはクビなんだ!!

今日球団事務所に行ってくる…

ダメとわかりゃ、早いうちに野球以外の道で明日から食ってくことを考えなきゃいけないからな…





そんなうそ、
信じる
もんかァ!!
吾郎!!


ま、待て!!


吾郎!!

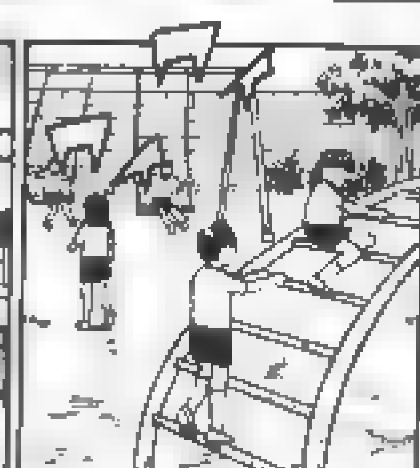


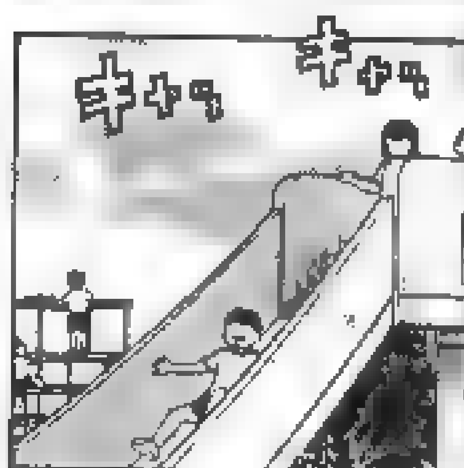



幼

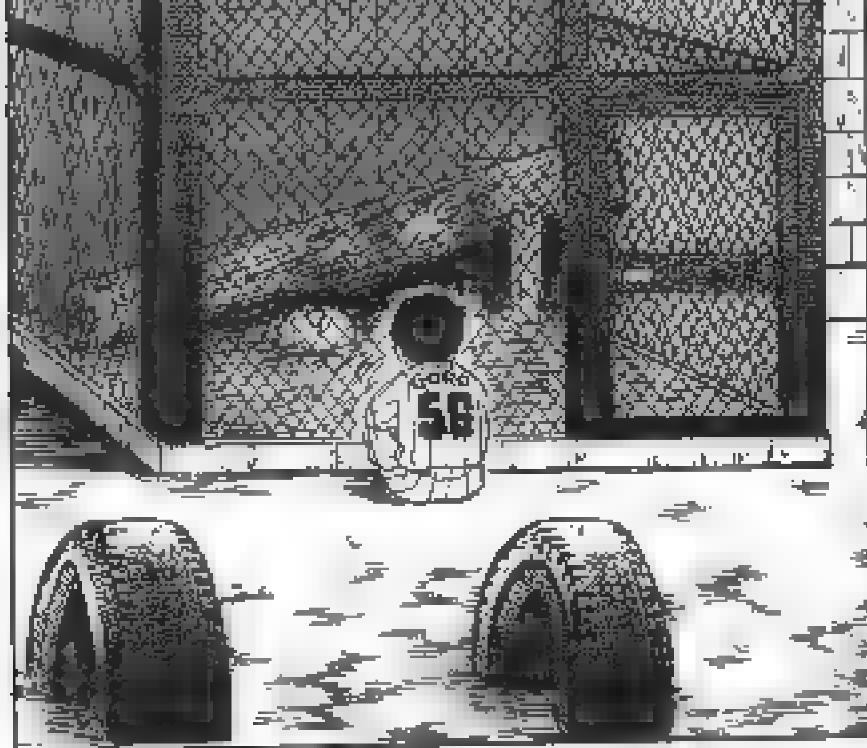

稚


園




キャッ
キャッ


せんせ、これ見て
あらー、おっきいみみずさんねー。





どうしたの、吾郎君？
・・・

元気ないね、みんなと遊ばないの？

遊ばない。

・・・・・・

変ねえ・・・熱でもあるのかな？

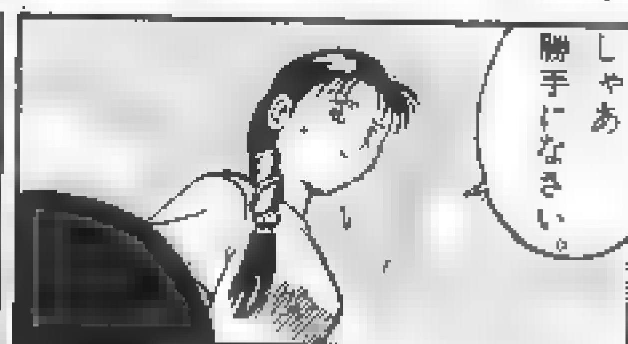


あ、そっかキャッチボールしたいんだー
いいよ、先生相手してあげる!


キャッチボールなんかしたくないよ!!
おかさんでもないのに、いちいちうるさいよ、せんせは!!


ほっといてよ!!
……


そ、そう。

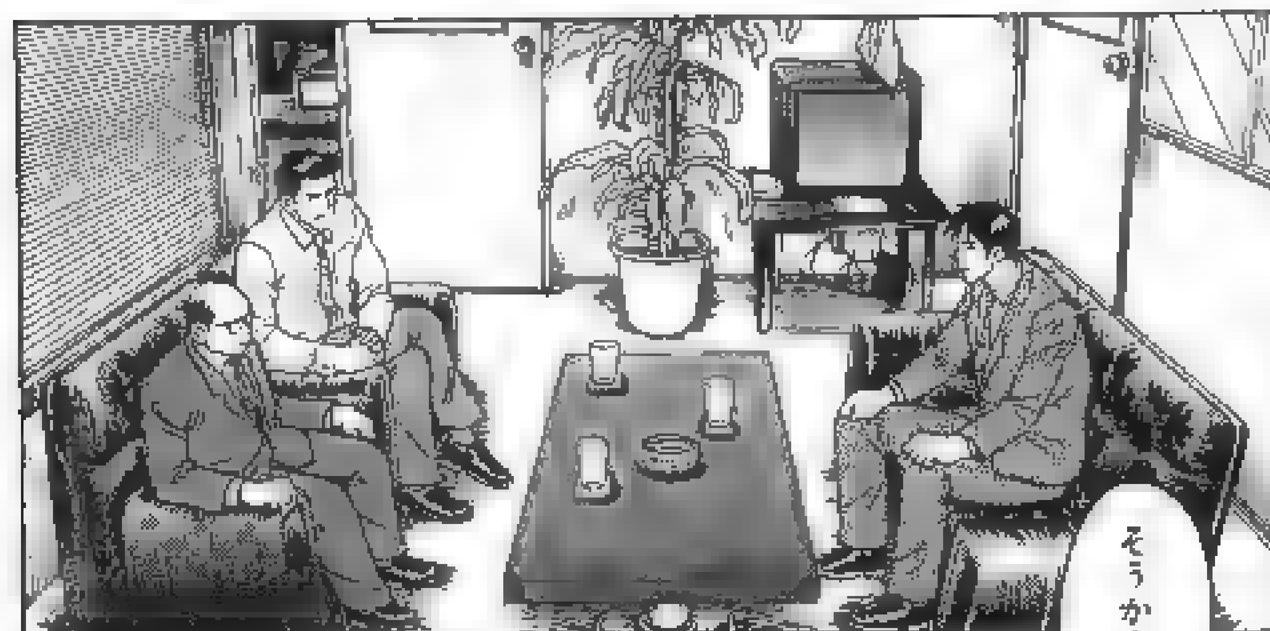

じゃあ勝手になさい。




どうかしたの?
ううん別に。



横浜マリンスターズ　球団事務所



3

まあ、君の方から
そう言ってきて
くれると、こっちも
ありがたいよ。

気の毒というしか
他はないが、ここへきて
ひしの故障しゃ、
引退もやむを得んよ。


はい・・・

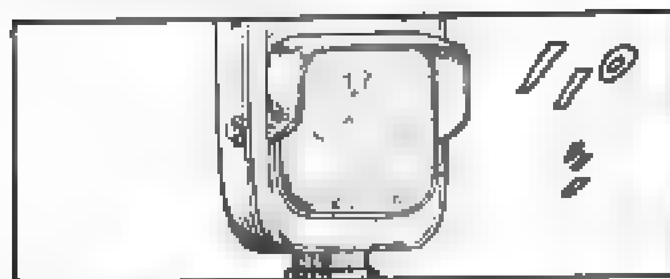

ついては君の今後の身の振り方だが・・・
本田君、確か体育大学を出てたよね。


え・ええ。


なら、まあ・・トレーニングコーチか、ダメならスカウト部でも、考えてみますか・・・


は、はい!!


よろしくお願いします!!





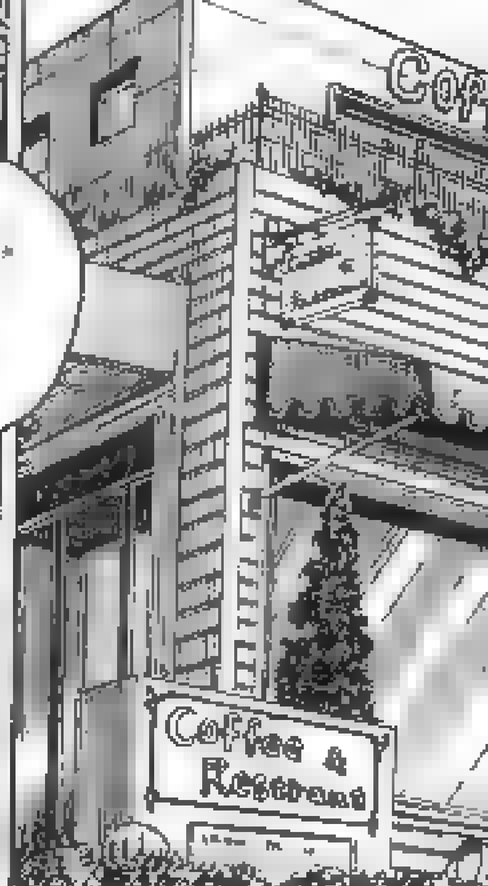





ん…!?


おーい、本田じゃねーかァ!


茂野…!!



久しぶりだなァ。
ところでどうなんだ、肩の具合は？

そろそろ一軍あがってこれるって、小耳にはさんでるぜ。

いや・・・
実は、それどころじゃなくなったんだ・・・

ああっ!?
そりゃ、どーいうこったい!?

ねえねえ、ちょっとアレーマリンスターズの茂野さんじゃない!?
誰、それ？

何いってんのよー去年最多勝とった横浜のエースよ！知らないの!?
あーそうなの？あたしJリーグしかみないから・・・


引退⁉


ああ・・
さっき
球団事務所に
行ってきた
ところだ・・・


マジかよ⁉
ひじのジン帯っ
つったって・・
そんなもん
手術で
治せるんじゃ
ねーのか⁉


わかるだろ？
30歳で
ファームの、この
オレが手術した
ところで、球団は
何年も待って
くれるか・？


あの～、
すみません、
サインお願い
しても・
・・・


わああ
～～～ん！
なんだ
なんだ⁉


うるせえ！
今はそれ
ところじゃ
ねーんだよ‼


ひ


ありゃ
横浜の茂野
じゃねーか・
女泣か
したぞ。
あ・・・


サラ
サラ


……バチがあたるぞ。
オレなんか誰にも覚えられずに、引退しちまうんだからな。


こ、これでいいかな……
あ、ありがとうございます!

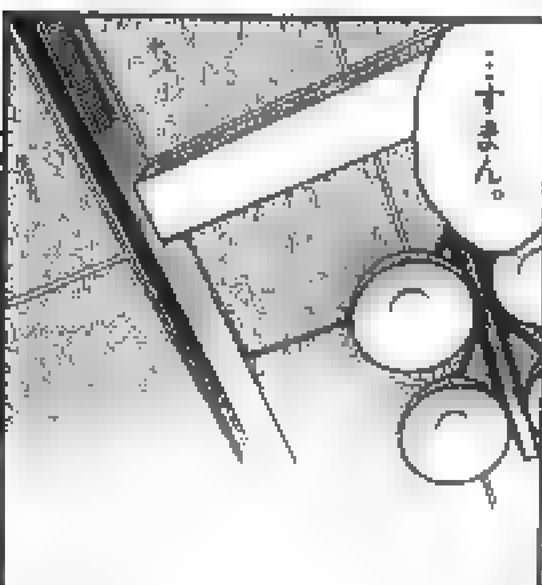

バカヤロ——!




オレとおまえはちょっと運があったかなかったかだけの違いでしかねえ!
高校から一緒に野球してきたオレの前で、二度とそんな卑屈なセリフ吐くな!!

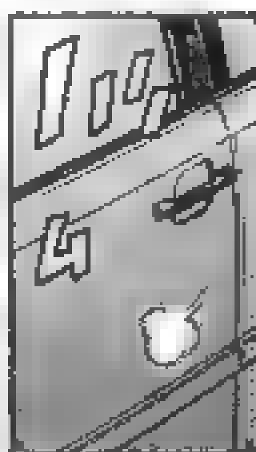

怒るぜ!
………




……すまん。


送ってってやろーか。
いや
いい。
夕方まで時間つぶして、子供を幼稚園にむかえにいくから。


そうか。





9


…しかし、おまえ本当に野球やめんのか。

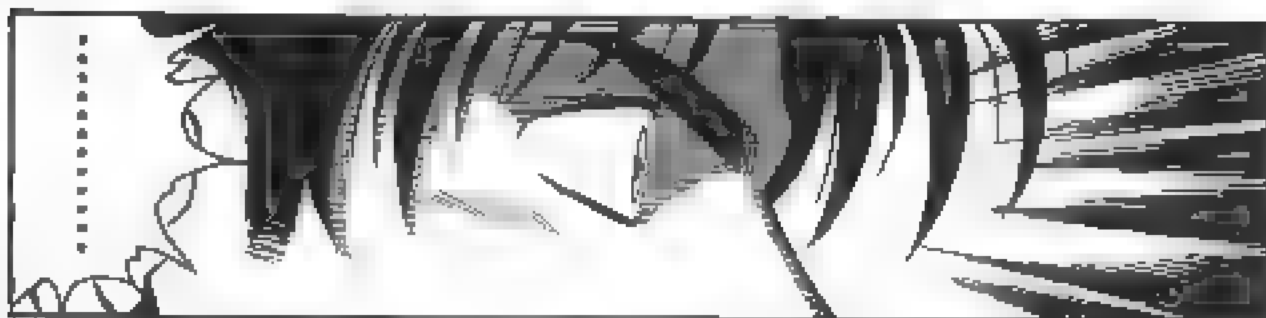

…ああ。
いったろ、やりたくてももう物理的に不可能だって……


物理的か…


だったら物理的に、一つだけ引退しない方法があるぜ。


なに!?


打者に転向して再起するんだ。
野球は投手が投げるだけじゃねーんだぜ。


……………

20


はっはっは、冗談、だよ冗談!
ヴルルル
……


いくら高校時代に4番打ってたからって、そりゃねーよな!
10年以上もバット振ってねえ子持ちのオッサンにいうことじゃねーや。



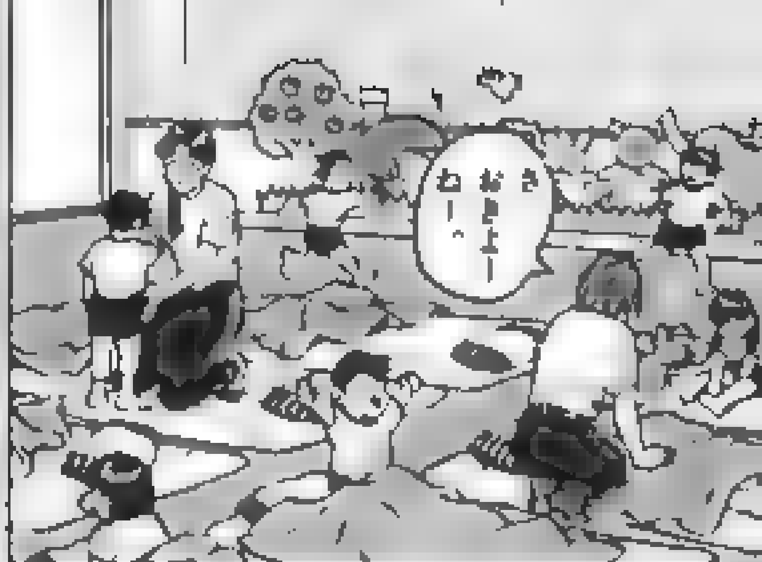




さあみんなおきよーっ！

お昼寝の時間、終わりですよ——っ！





さ
おきよー
わーへ

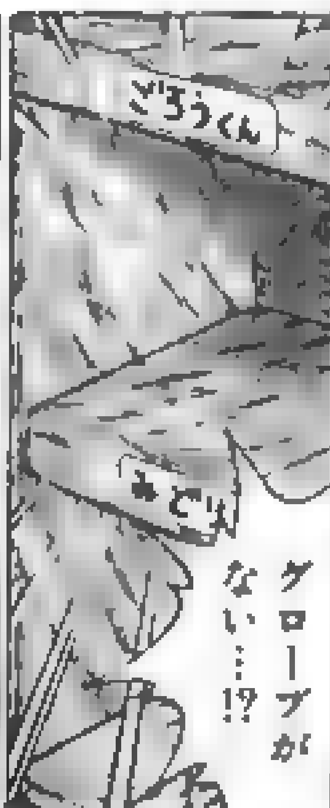




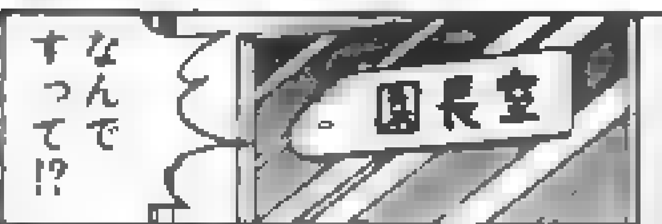


ね、ねえ 吾郎君 知らない!?
さあ… トイレじゃないの?





ごろうくん
グローブがない…!?

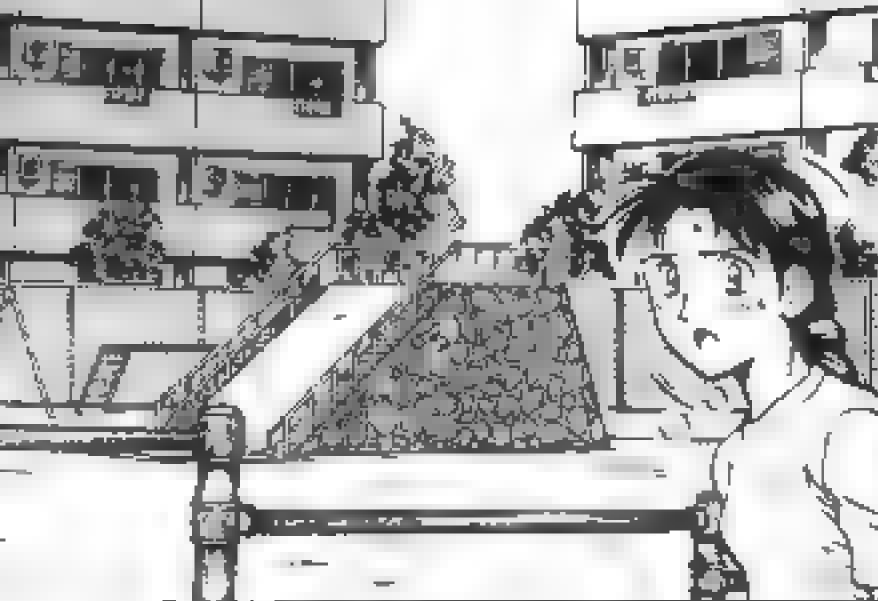


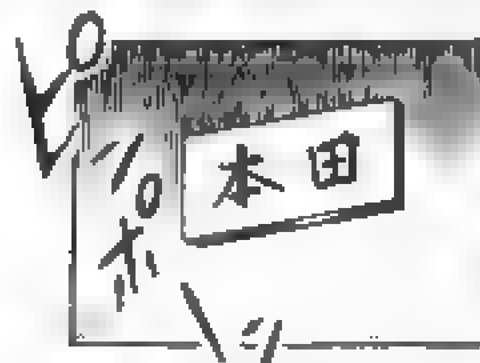
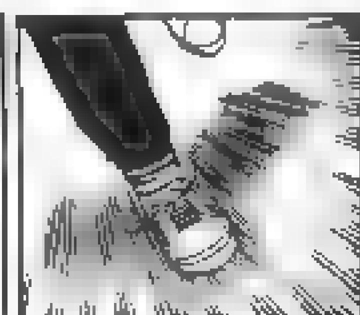
園長室
なんですって!?

27



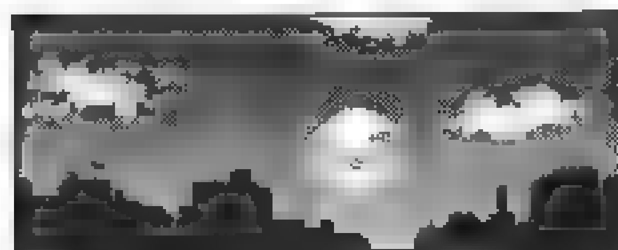
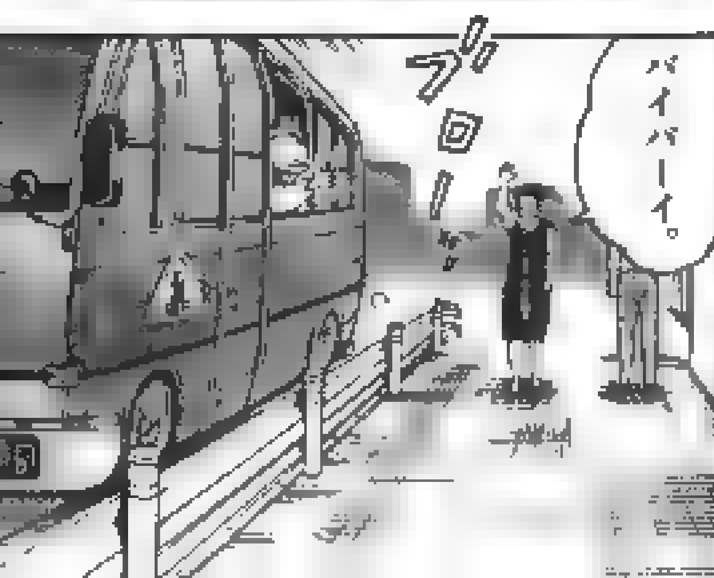
そりゃあ もし事故でも おきたら 一大事よー
え、ええ とにかく、あたし ひあたりを さがしてきます!!

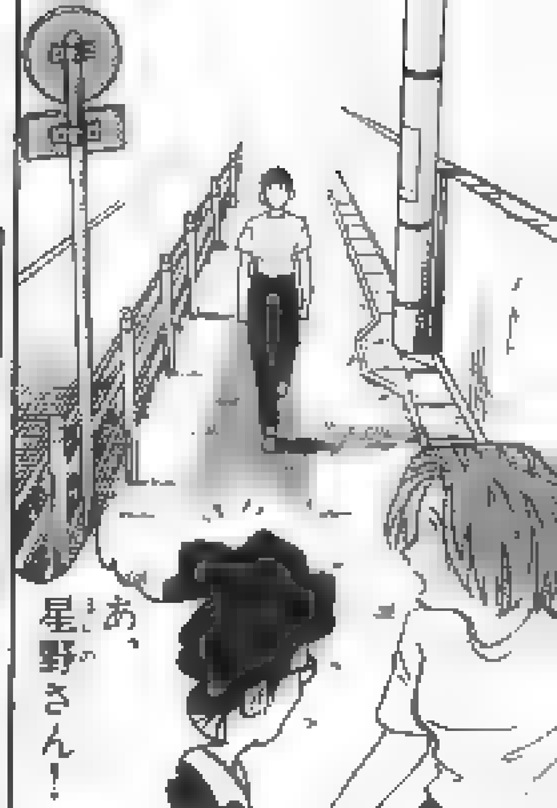



本田
ピンポーン


ドンドン
吾郎君！
吾郎君いる!?

どうしよォ
公園にも
家にもいない…
いったいあの子
!?

グローブもってユニフォーム着た子みませんでしたか
さあねー。


ブロロ…
バイバーイ。


あ、星野さん！


いた!?
いえ…どこにも……

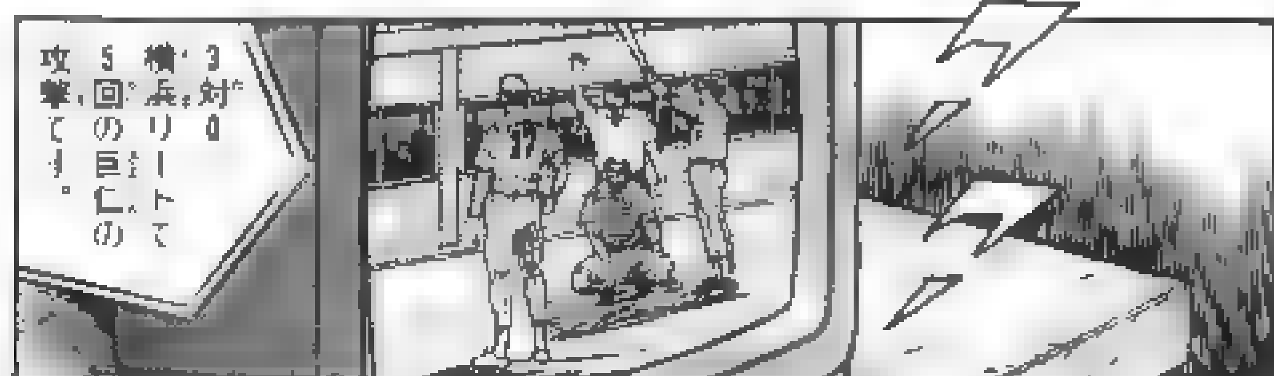

どーしましょお!!
オロオロ
警察にお願いした方が…


あたしの……あたしのせいなんです……
あの子、今日様子がおかしかったのに……そのときちゃんと話してあげてれば……!!


あのォ


うちの息子むかえにきたんですが……
親〜〜〜っ!?




3対0横浜リードで5回の巨人の攻撃です。

25


今日もここまで完璧なピッチングの茂野!
すでに毎回の6三振を奪っています!


なんだ、あいつ今日、先発だったのか。









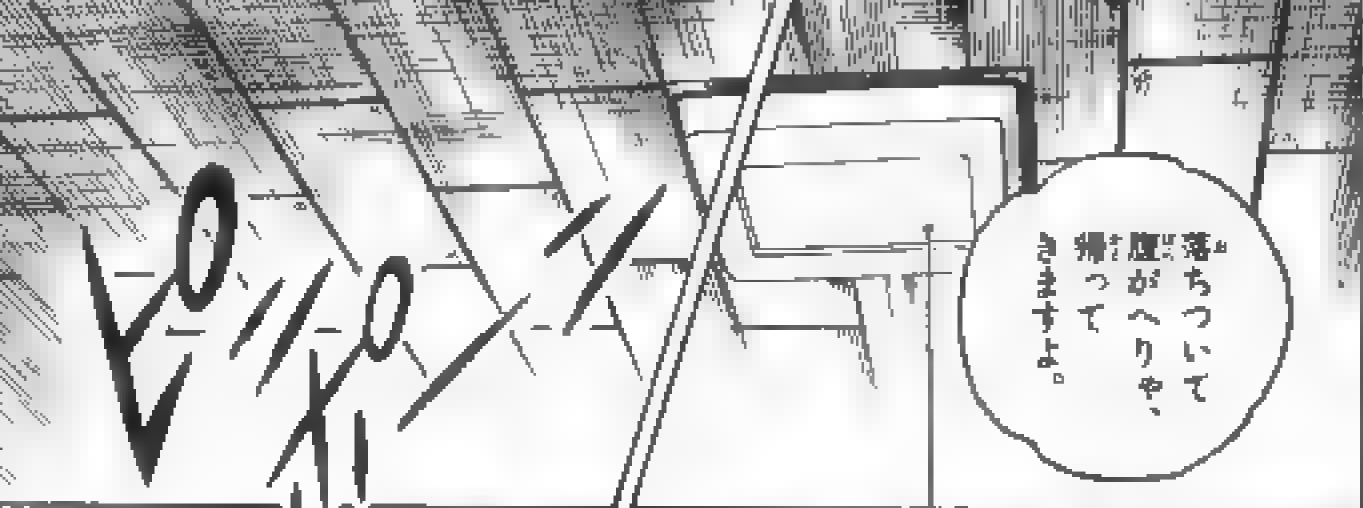


先生のせいじゃないですよ。

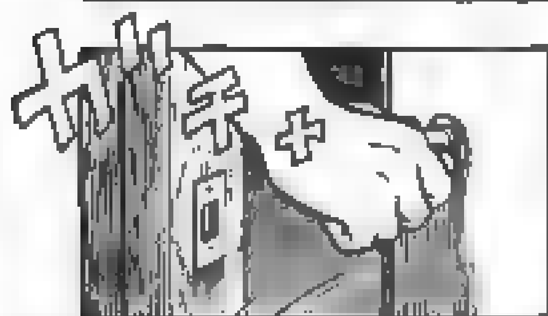
あいつにとってはオレが野球をやめるってことが、想像もしてなかった衝撃だったんです。

…

でも、オレもあいつも、現実はうけとめなきゃいけない……


ピーンポーン
落ちついて腹がへりゃ、帰ってきますよ。




ガチャ


ほらね。


か、管理部長!
吾郎君!
部長がいったいどうして!!


疲れて眠ってるだけです


そりゃあ疲れるよ
こんな小さい子がとことこ歩いてきたのかしらんが――

夕方、一人で球団事務所まで来たんだからねェ
え…!?
まいったよ、君がやめるのが、よほどショックだったんだろう……

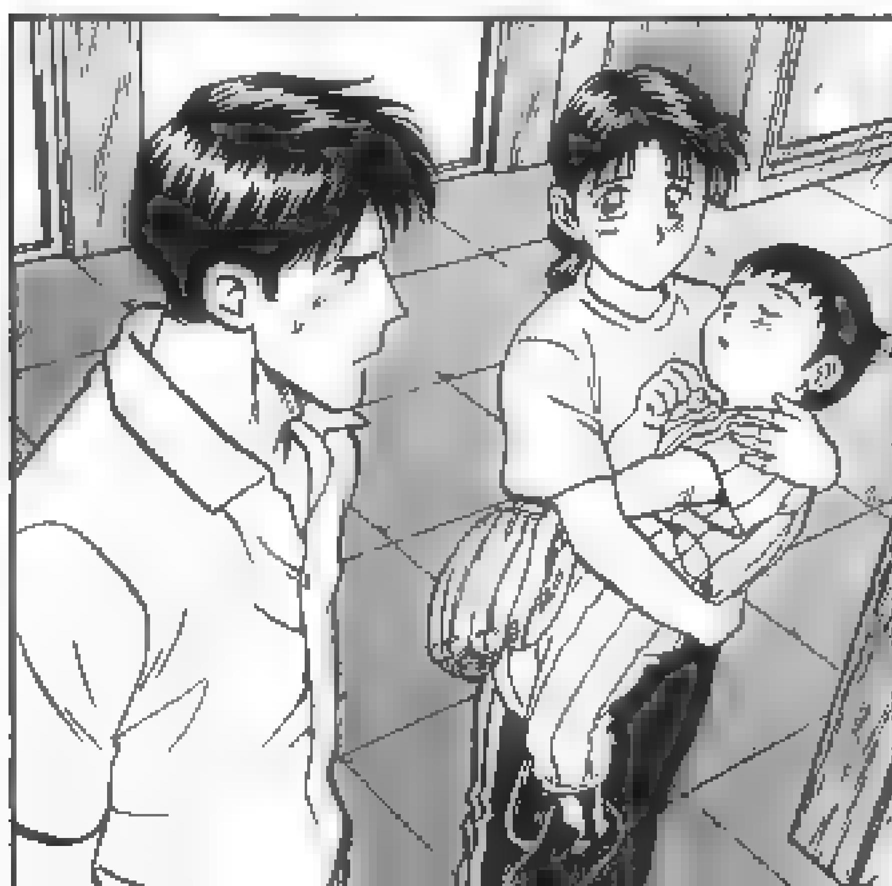
おとさんを
クビにしないで
——っ…て、
足元で泣きじゃくって訴えるんだ。
おとさんは手術すれば治るんだ、
手術して治るまで待ってあげてって…
泣きながら頼む姿には正直心を打たれたよ。



いやあ……
こっちも
子の親だから
ねえ。
つい、目頭が
熱くなって
しまったが……
かといって、
やはり今の
本田君を
球団として
残してあげる
わけには……

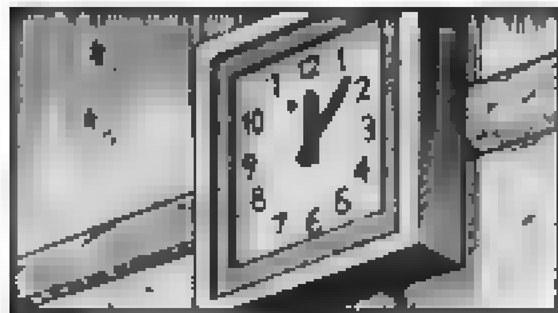
すまんなァ……

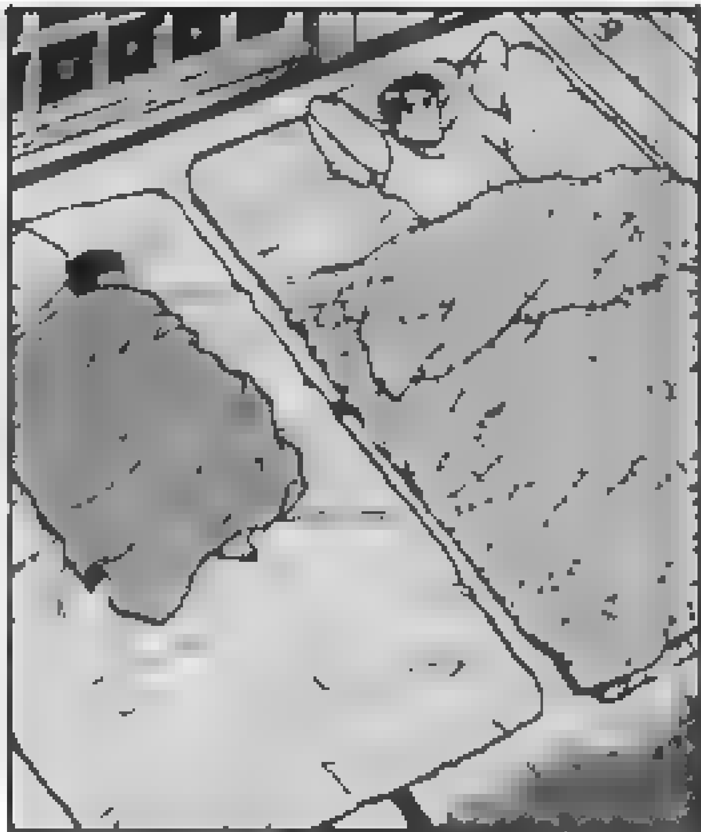
いえ……
当然です

じゃあ、
これで。
どうも
ご迷惑おかけ
しました!


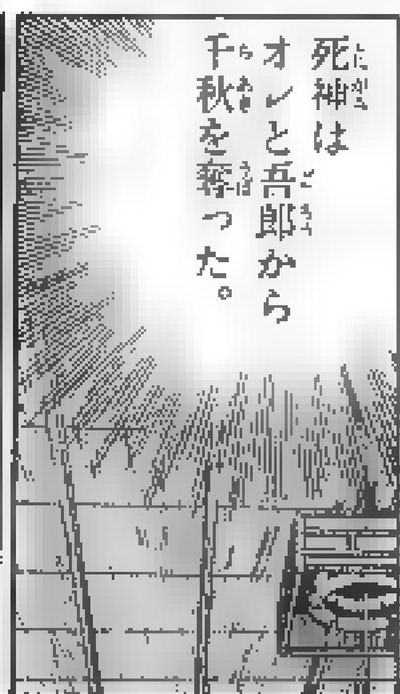

吾郎君、ほんとにお父さんと野球が好きだから……

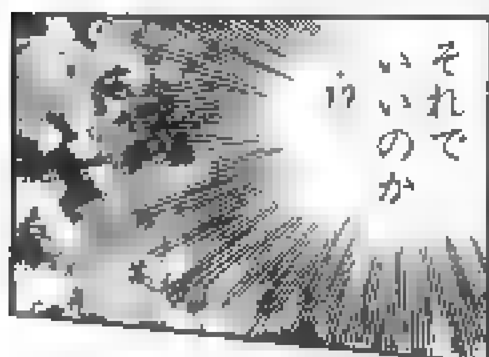

幼稚園でもいつも言ってるんです…
早く大きくなっておとさんと一緒にマリンスターズを優勝させるんだって







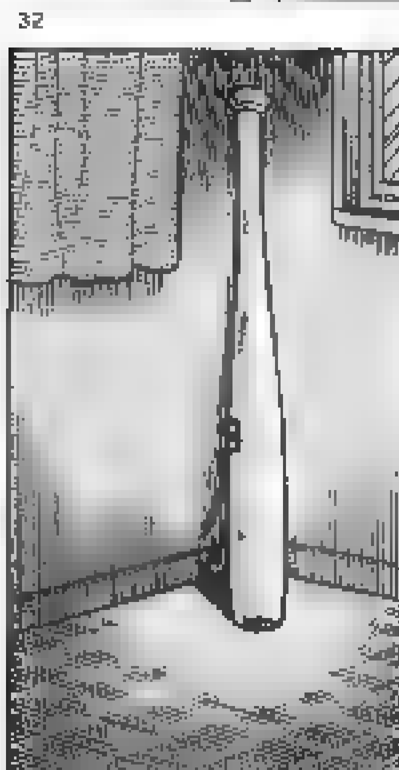


死神はオレと吾郎から
千秋を奪った。

そして今、
オレ達から
野球までも
奪おうとしてる!!

それで
いいのか

それで
――!!

打者に
転向
するんだ。
野球は
投手が投げる
だけじゃ
ねーんだぜ。
32

ガバ

…オレは…


オレは、まだ野球を
やめるわけにはいかない!!

やるぞ!
オレが、この子に
残してやれる
ものは、野球しか
ねえじゃねーか!!

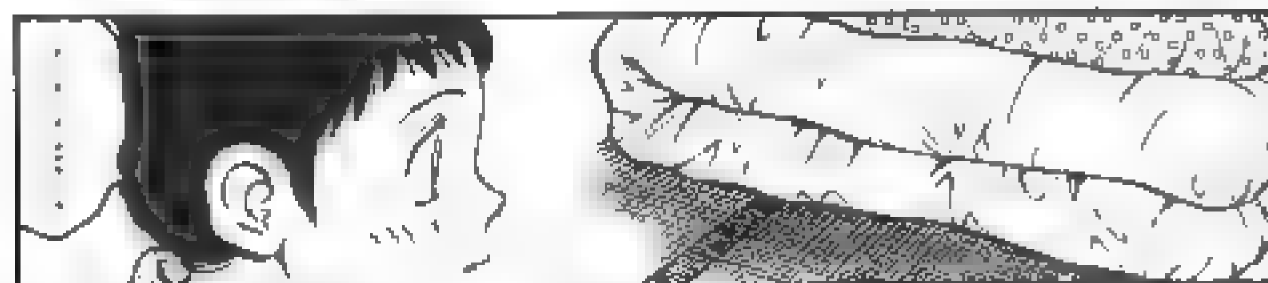

DRAMATIC BASEBALL COMIC
MAJOR
メジャー


第3話 初めての出会い

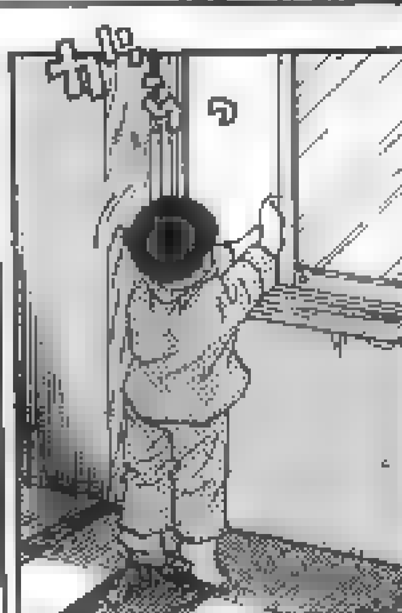


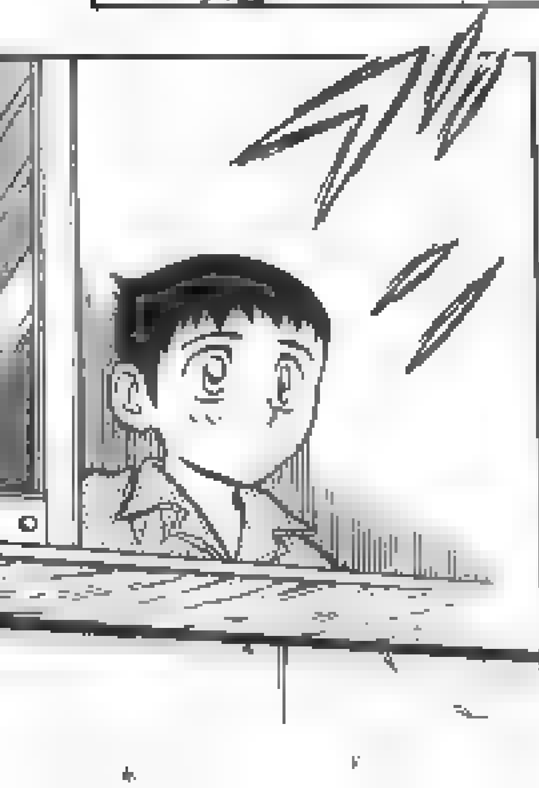

むくっ








ガラッ

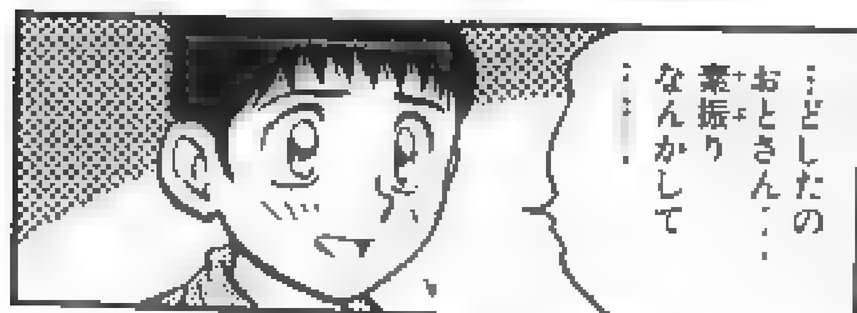





第3話
初めての出会い


…


おう、起きたか吾郎！
よーし、メシにするかァー


…どしたのおとさん…素振りなんかして……


別に…気晴らしにやってただけだよ。
球団クビになっても、まだ何か体動かさないと気持ち悪くてな。


そ…そう。


やっぱりおとさんはクビになったんだ
あち……


おとさんをクビにしないで!!
腕が治るまで待ってあげて!!


いいかい吾郎君―
気持ちはわかる…―
わかるけど、これ以上ワガママ言っちゃいけない―
GORO
56

5


ここはね、プロの仕事場なんだ―
力のない人やケガで力の出せなかった人は嫌でもやめていくしかないんだ!!
それが勝負の世界なんだ―
今、一番辛いのはおとさんさ―
わかるね!?
吾郎君が悲しい顔すると、おとさんはもっと辛くなるよ―




おい
ゴロー、
これ
みろよ！


茂野
ついに
茂野のやつ、
スポーツ紙の
一面だよ！


ただいま
勝ち数、
防御率の
二冠
だってよォ。
出世
したねえ、
高校時代は
オレの
控え投手
だったのによ
〜〜〜


おとさん・・・
あ？



ぼく、早く大きくなっておとさんの分までプロ野球入ってがんばるから!!
おとさんは、気にせず次の仕事がんばってよ!!

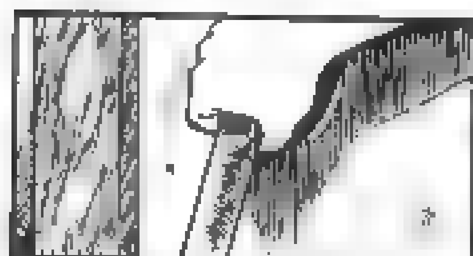



じゃあ、外で遊んでくるね！
あ、ああ気をつけろよー

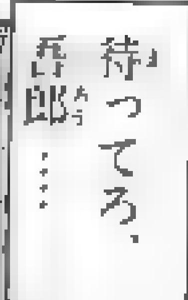

パタン


ちっ、ガキのくせに、気イつかいやがって








待ってろ、吾郎……



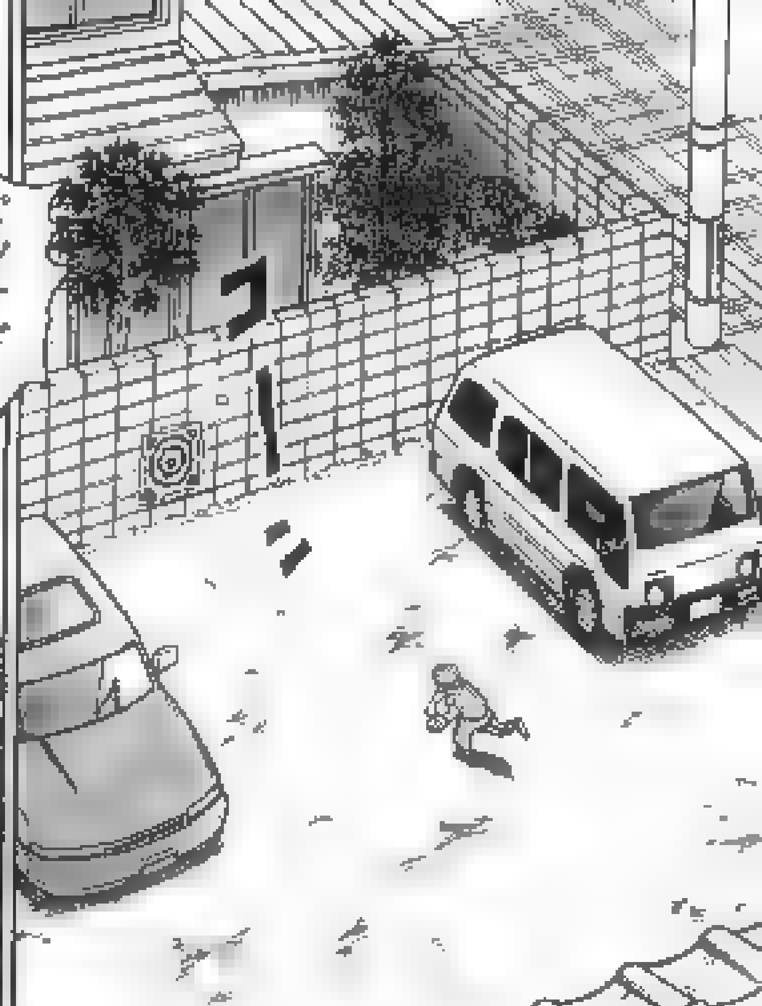

おとさん必ずー

必ずまた
夢を見せて
やるからな!!

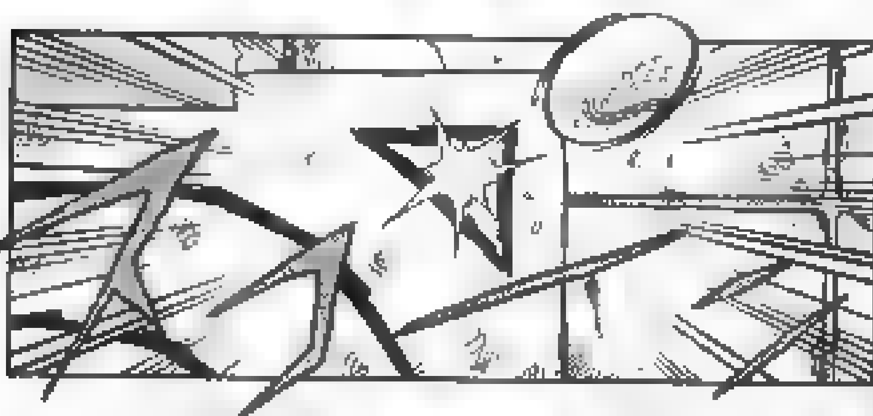
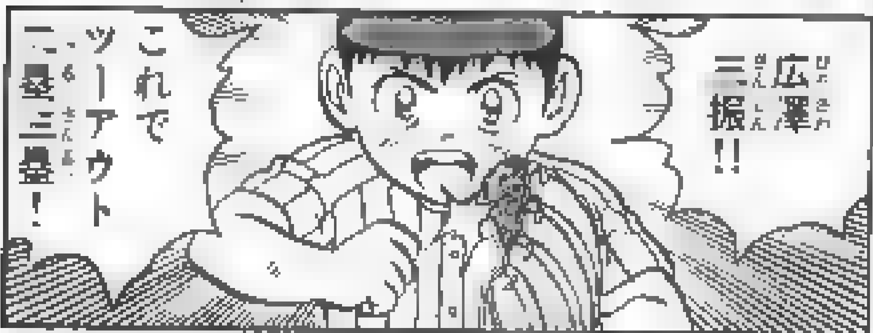
バラ
バラ

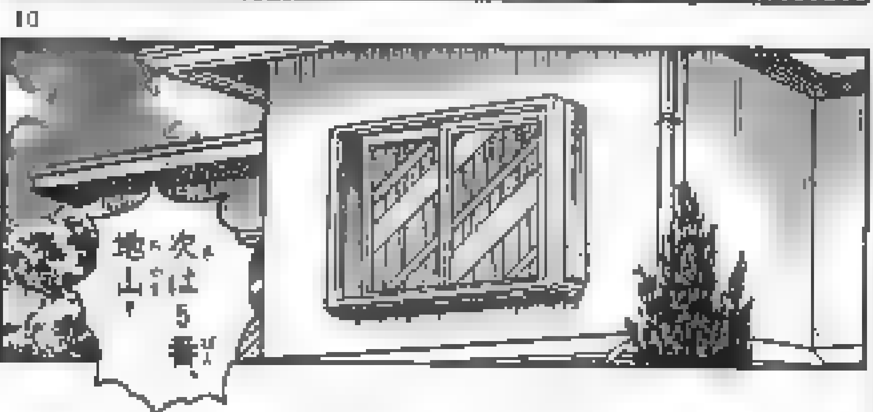
しぇ〜〜〜っ!!

吾郎の
大事にしてた
合体ロボが
〜〜〜っ!



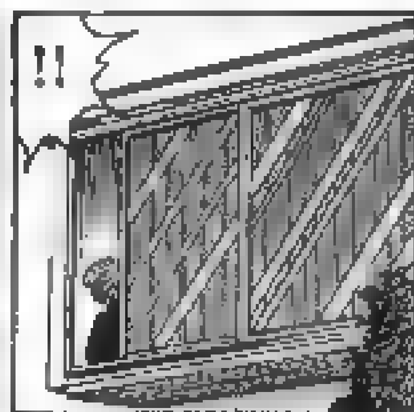
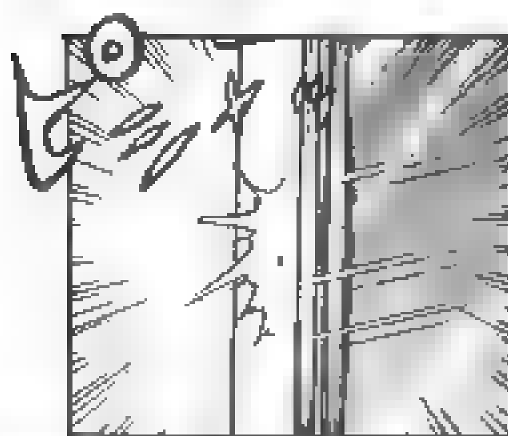
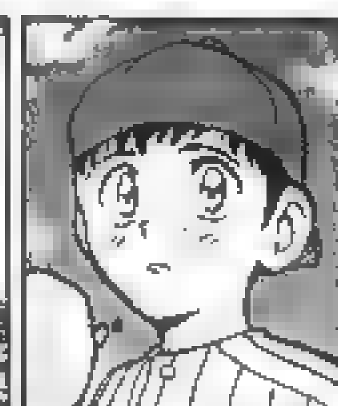
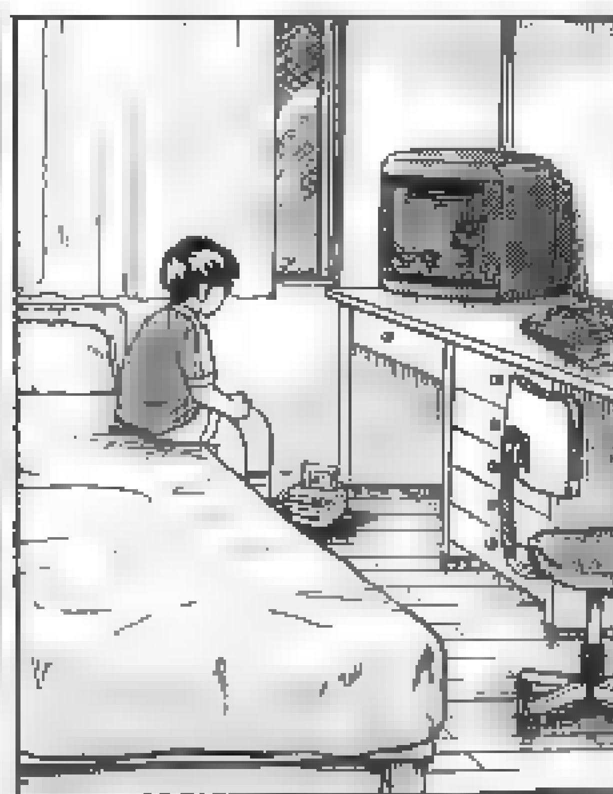
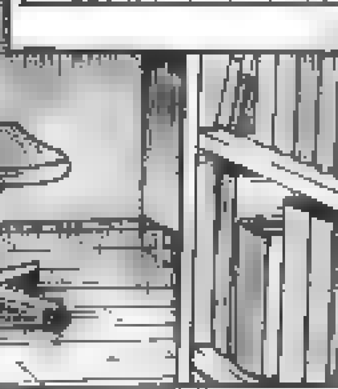
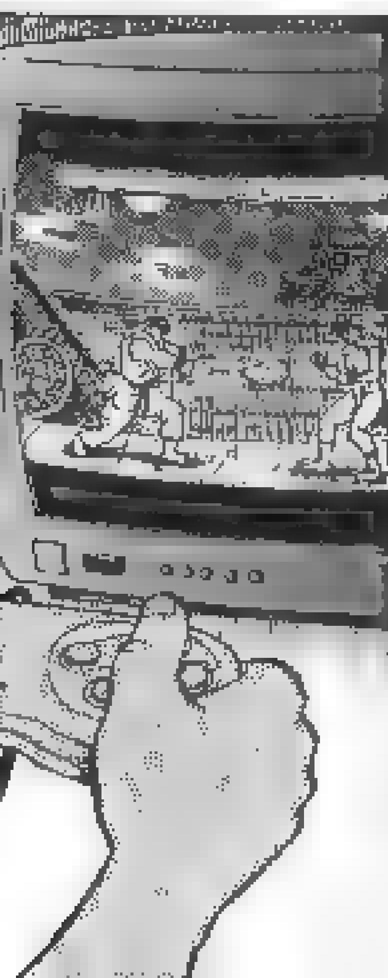
ピッチャー
第4球目、



広澤三振!!
これで
ツーアウト
二塁三塁!


次は5番、
地山!

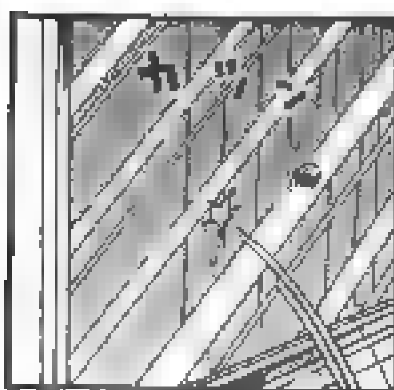

さあ、サインの交換がおわった。


ピッチャー、セットポジションから……
第一球。


!!







カツン

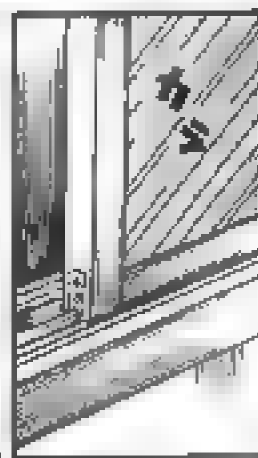

……


カツーン

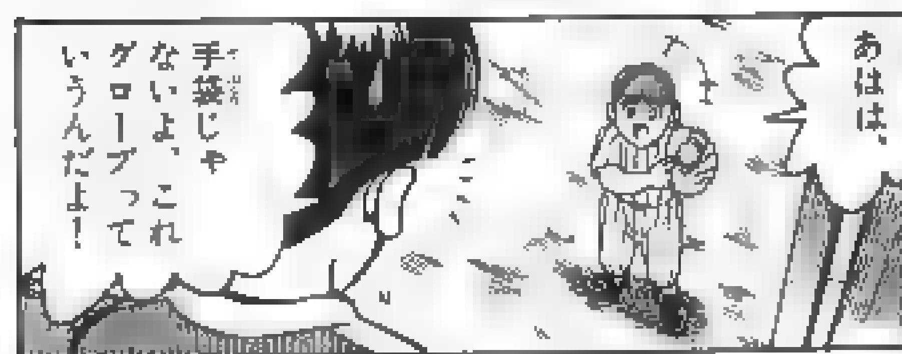
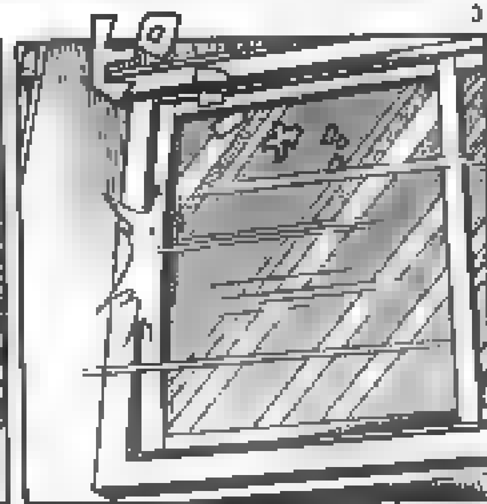



あ、みーっけー
ねえねえ、暇ならキャッチボールやろーよー
!!



野球嫌い!?
ぼく、この辺でキャッチボールしてくれる友達いないんだ!
やろーよ!!

カラ

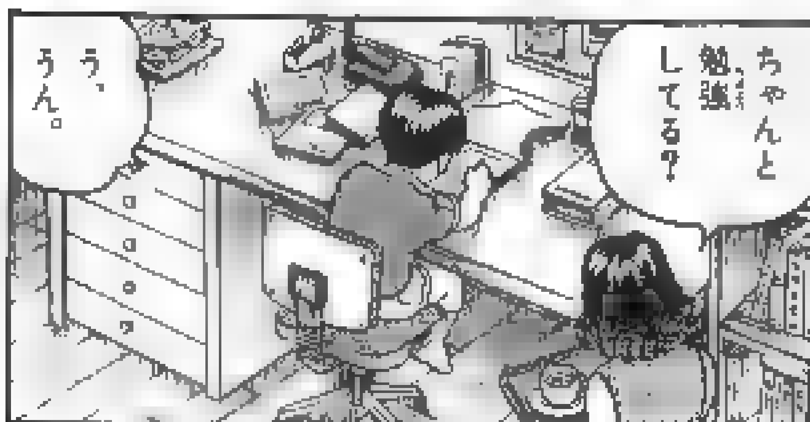
何、野球って……?
ぼく、そんな変な手袋持ってないし、興味ないよ。

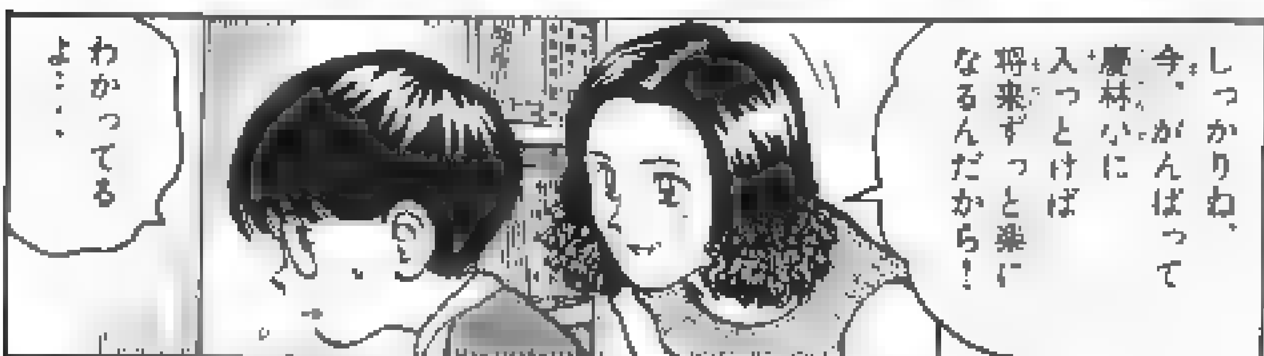

あはは、
手袋じゃないよ、これグローブっていうんだよ!



…みんな野球、嫌いなのかな…

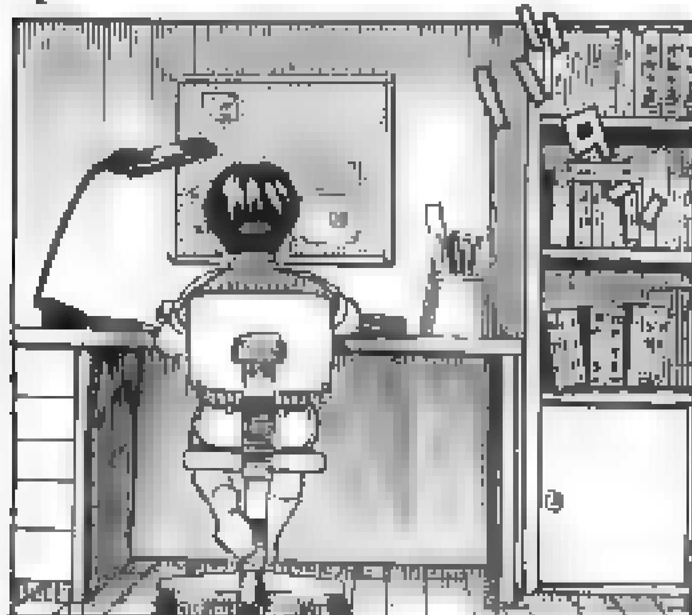

寿ちゃん、入るわよ。


ガチャ


ちゃんと勉強してる?
う、うん。

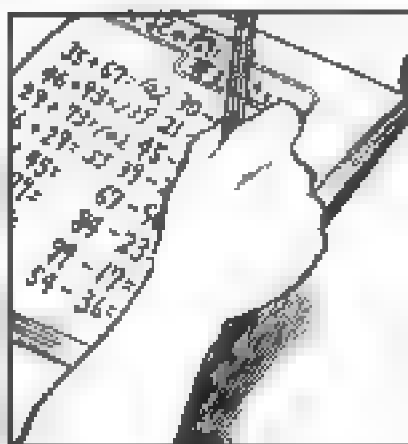

しっかりね、今、がんばって慶林に入っとけば将来ずっと楽になるんだから!
わかってるよ・・・


じゃあ、おかあさんフィットネスクラブ行ってくるから・・
帰ってくるまでに、そのドリルおわらせとくのよ!













5







わっ

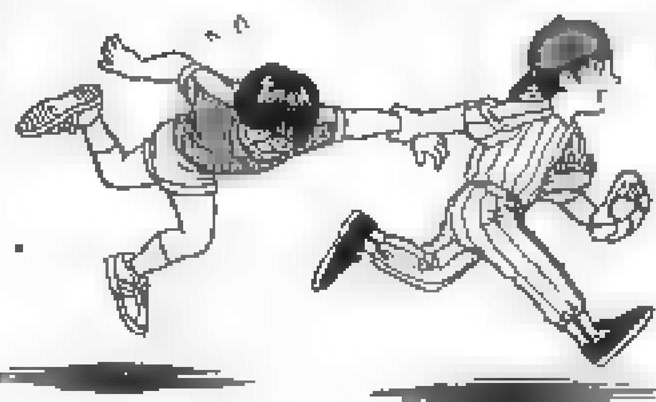

うわっ！

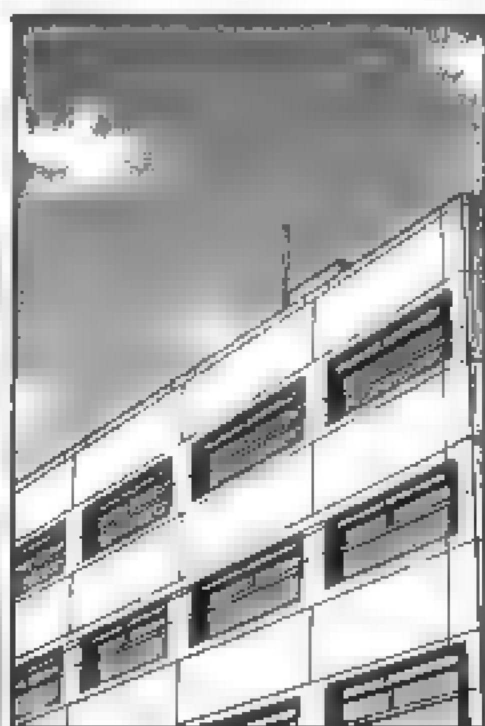

あ、ごめん、びっくりしたァ？

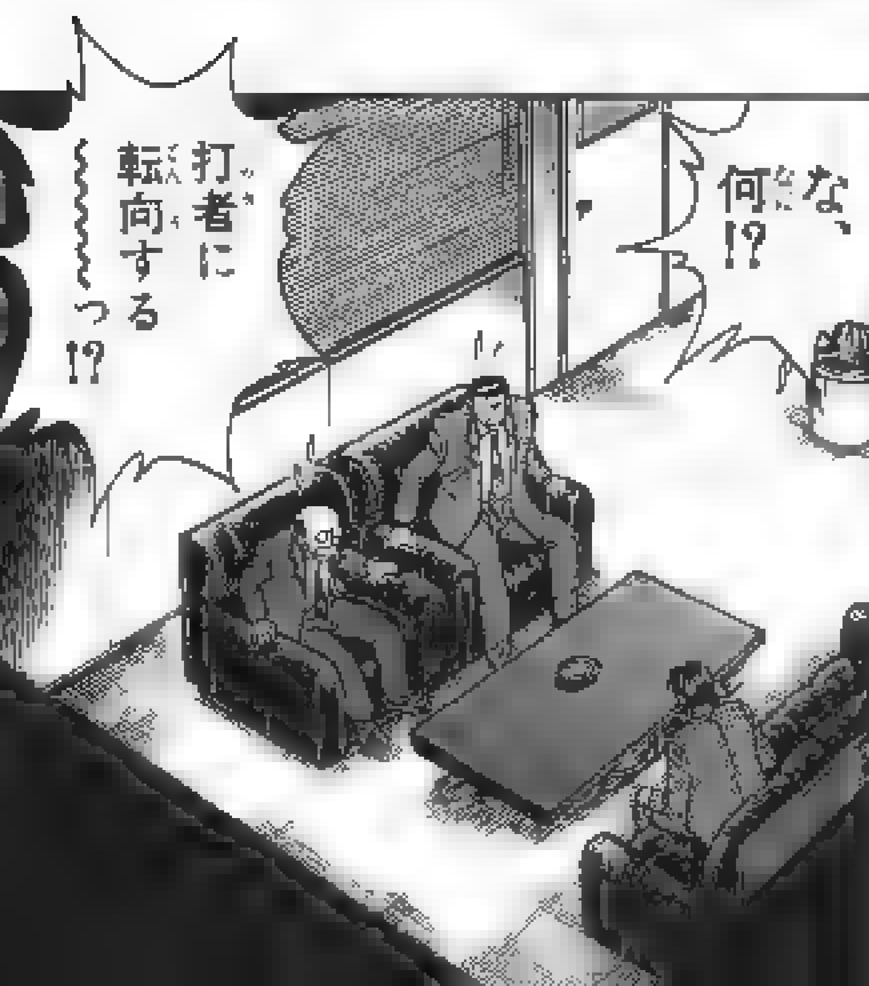

へへっ、うちに戻って古いグローブ持ってきたんだ!!
これで一緒にキャッチボールやろーよ!! おもしろいよ!!




ね、やろやろ！
あ、ちょ、ちょっとぼくは…


それが吾郎君と寿也君の
初めての出会いでした。




な、何⁉
打者に転向する〜〜〜っ⁉









今すぐにでもテストして、我々の前で結果を出せるぐらいでなきゃ

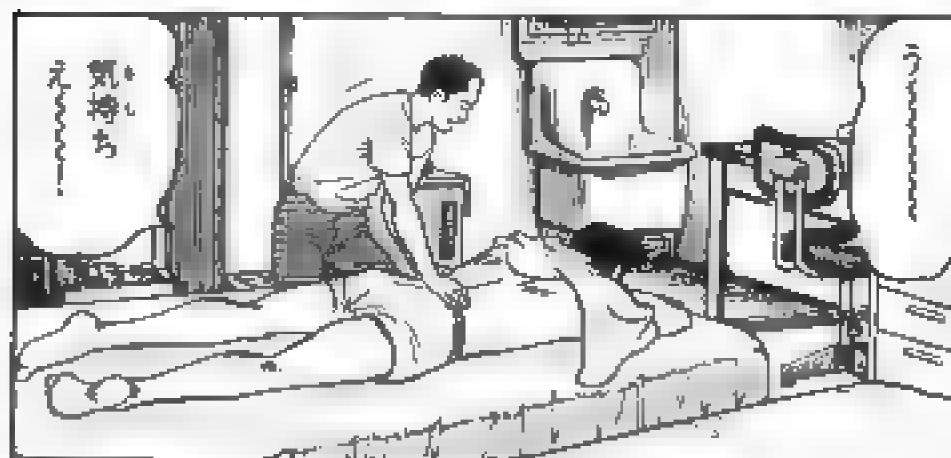
やはり、球団は君を選手として在籍させておくわけにはいかない!!

テスト!?


第4話
キャッチボール


横浜スタジアム


マリンスターズ
トレーナー室


う～～～～～～
気持ちえ～～～～！


試合翌日は山さんの、このマッサージうけてパチンコ行くのが今、一番の幸せだよ～～！
はは…そいつはど～も。


ガチャ


ありゃ？茂野だけかい。
は？
山さん、今日、ピッチャーまだ誰も来てない？


ええ、まだ入り時間には早いでしょ。
どうかしたんスか、倉沢コーチ？
いや……

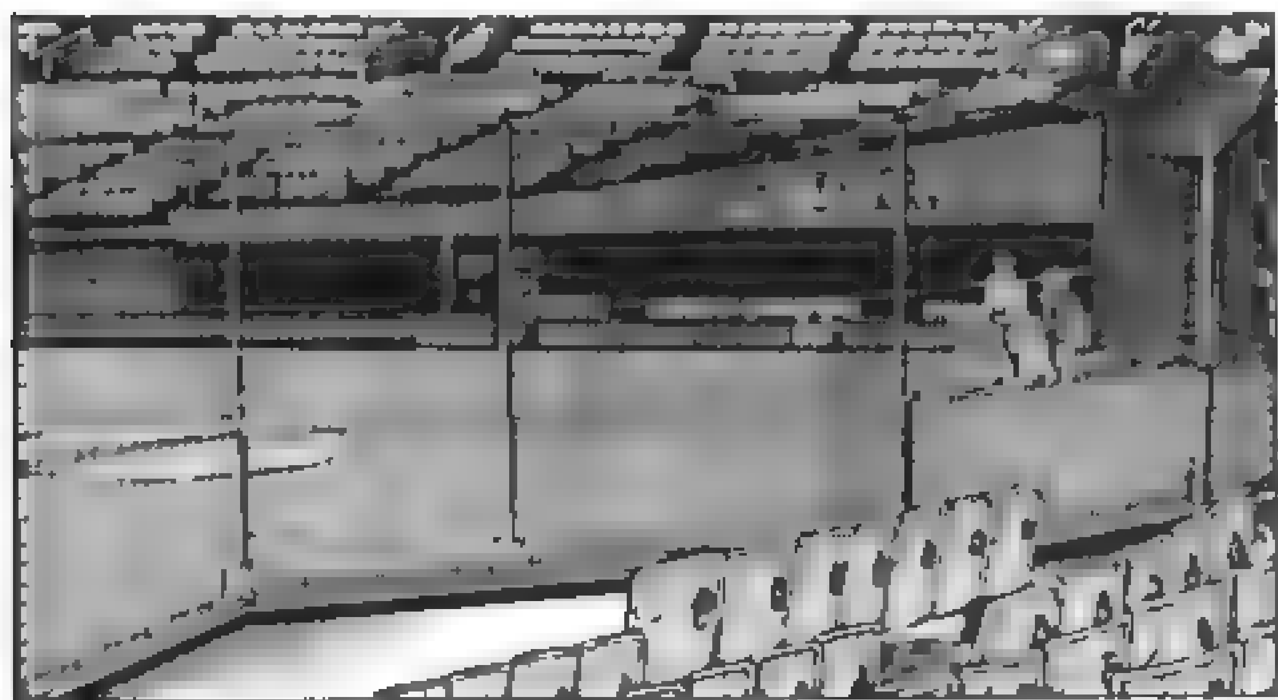

本田がね……何やら打者転向のためのテストをするってんで……
今すぐ誰か投げれる奴をさがしてんだよ。
え⁉本田さんが⁉

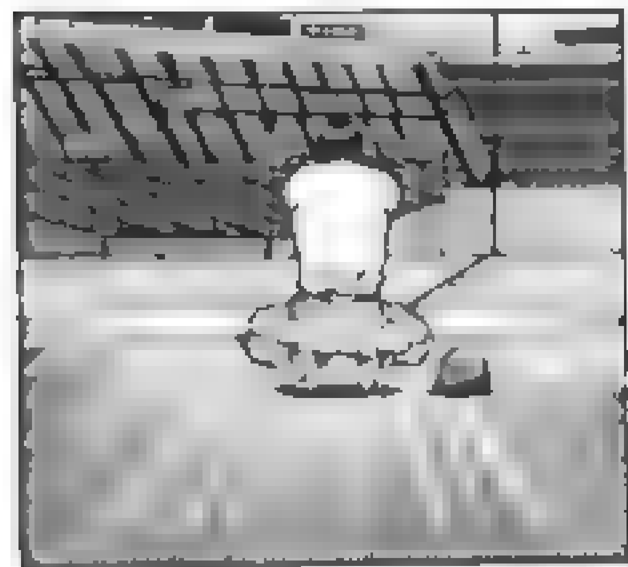



そりゃ本当スか、倉沢さん⁉


あ、ああ。
そういやおまえら高校時代からの親友だったな、知らなかったのか？

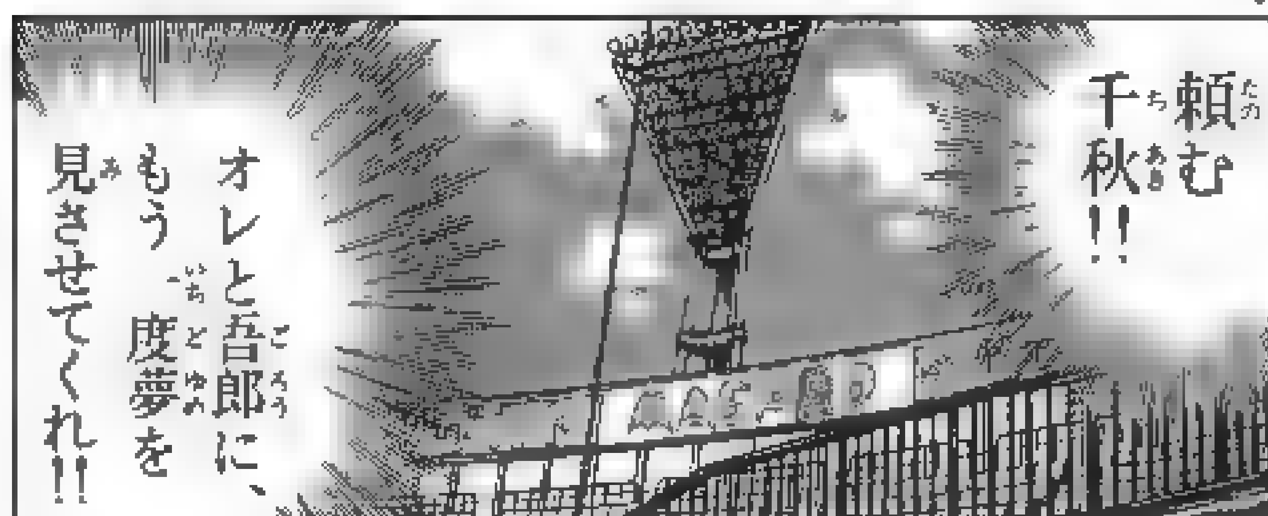

いえ…打者転向をけしかけたのは、オレですけどね……
まさか本気で挑戦するとは、思ってませんでしたよ……






まあ、もうそろそろ誰か若いのが来るでしょう

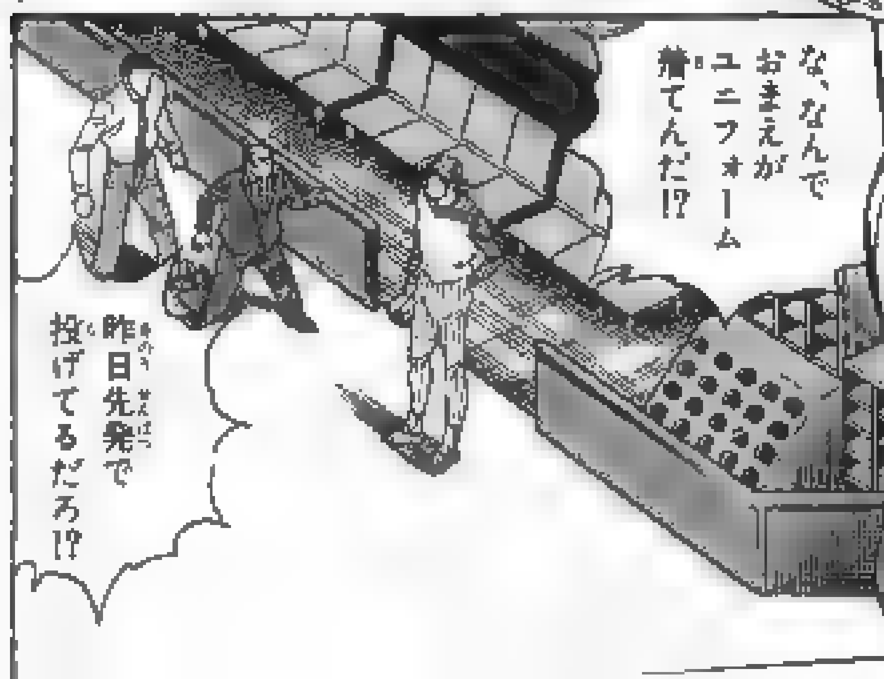

打つしかない!
この年齢でいったんクビになったら、もう現役復帰の道は、閉ざされたも同然だ!!


頼む千秋!!
オレと吾郎に、もう一度夢を見させてくれ!!


ちゃーす!


し…
茂野!!




な、なんでおまえがユニフォーム着てんだ!?
昨日先発で投げてるだろ!?


いやあ、いつも通りマッサージしたら、帰るつもりだったんですがね・


本田の引退を賭けたテストってきいたからには……
オレが投げてやるしかねーでしょ。


な…何イ!?


なア、本田ア!!



いくよ――っ!!





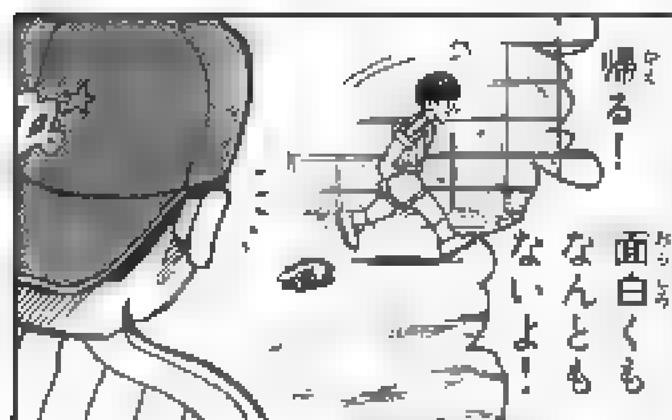



ポーン
ポーン
何やってんのさァ


怖くないよ！
これ、軟球っていうやわらかいボールだから、当たってもたいしたことないってば！
ぱしっ



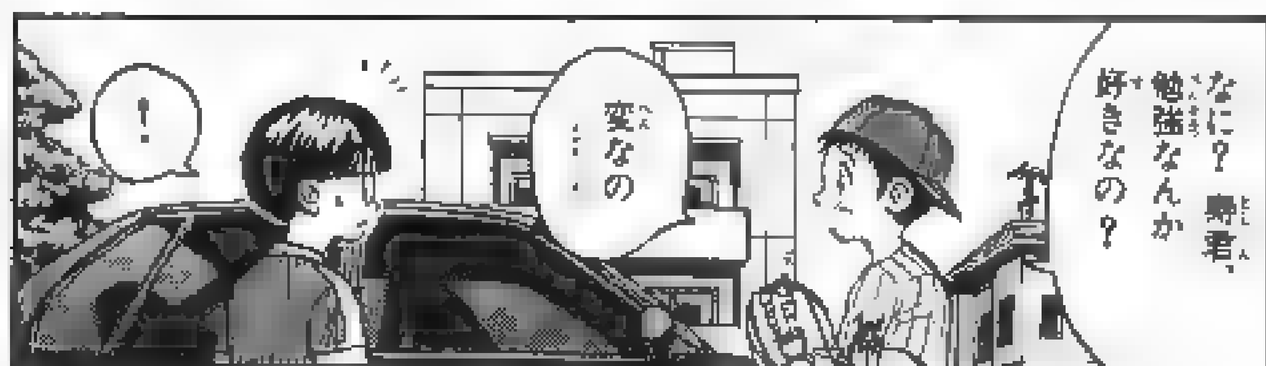

もうやだ！


帰る！
面白くもなんともないよ！


ちょ、ちょっとタンマ！
わかったよ、もうちょっとゆっくり投げるからやろーよ。


もういーよ！
こんなとこおかーさんに見られたら怒られるもん！


ぼく、帰って勉強しなきゃいけないんだ！
勉強…？



なに？　寿君、勉強なんか好きなの？
変なの……
！



す、好きじゃないよ！
好きじゃないけど今、がんばっとけばいい小学校に入れるんだ!!



いい小学校に入っとけば、いい中学いい高校にもいけて……
いい大学からいい会社に入って、立派な大人になれるんだよ!!
…………



き、君みたいに何にも考えず遊んでたら、困るのは自分だって、おかーさん言ってたもん!!



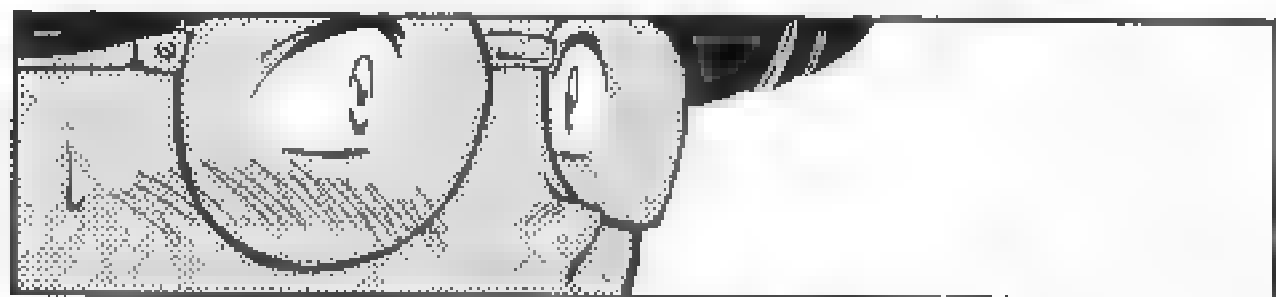
・なんかむずかしくてよくわかんないけど……



ぼくは困らないと思うよ……

だってぼくは、好きな野球やってプロ野球の選手になるんだから!

勉強しなきゃ立派な大人になれないなんて、そんなのウソだよ!!









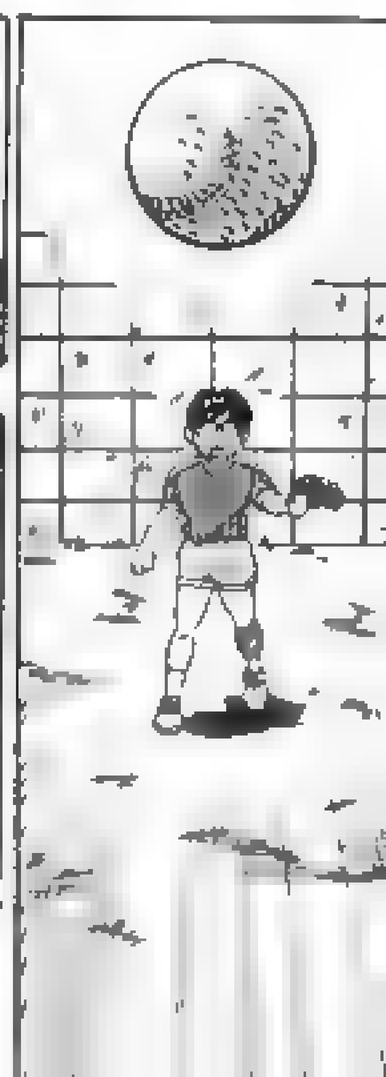






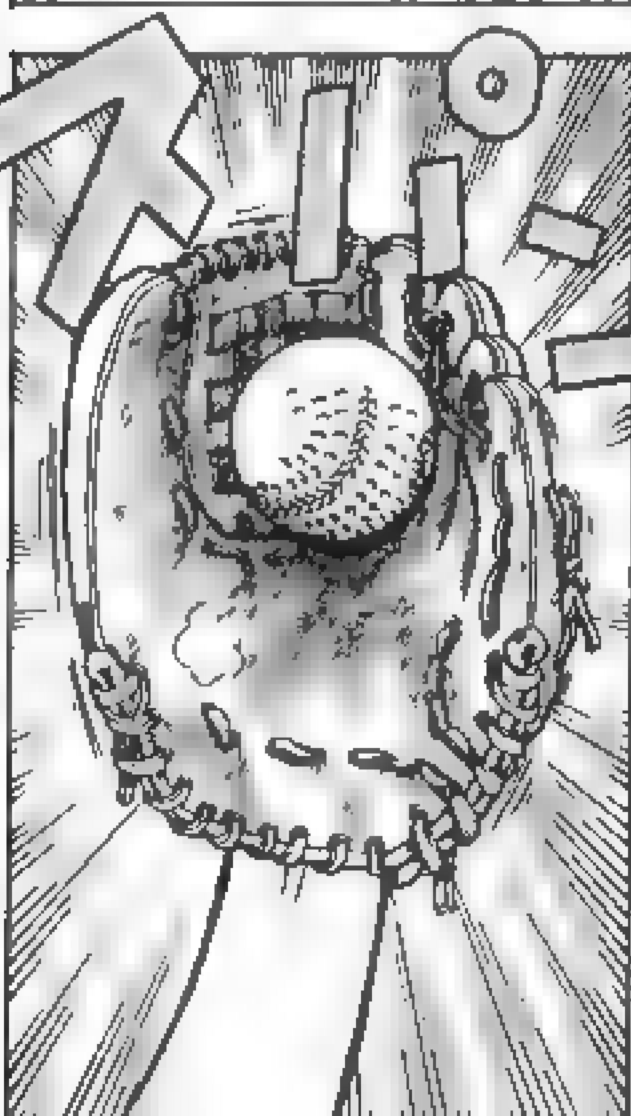
12





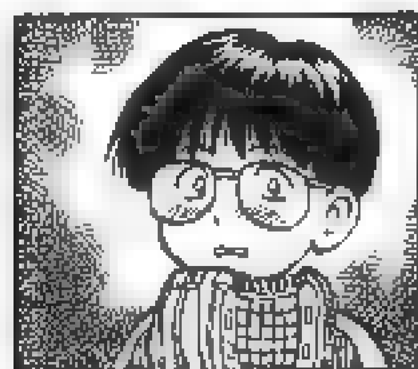


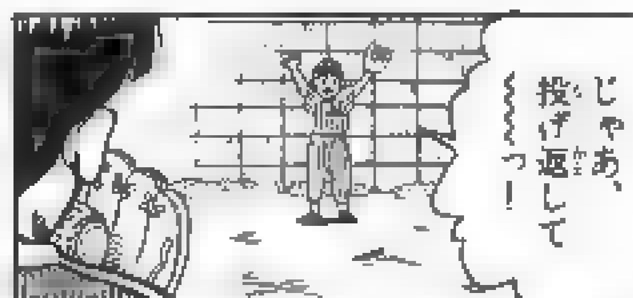




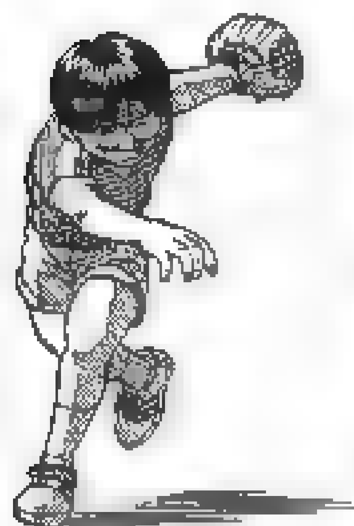

あ・・・
と・・・とれた!


なーんだ、ほらァ!!
やっぱ、やればできるじゃん!!




じゃあ、投げ返して〜〜っ!


と・届くかな

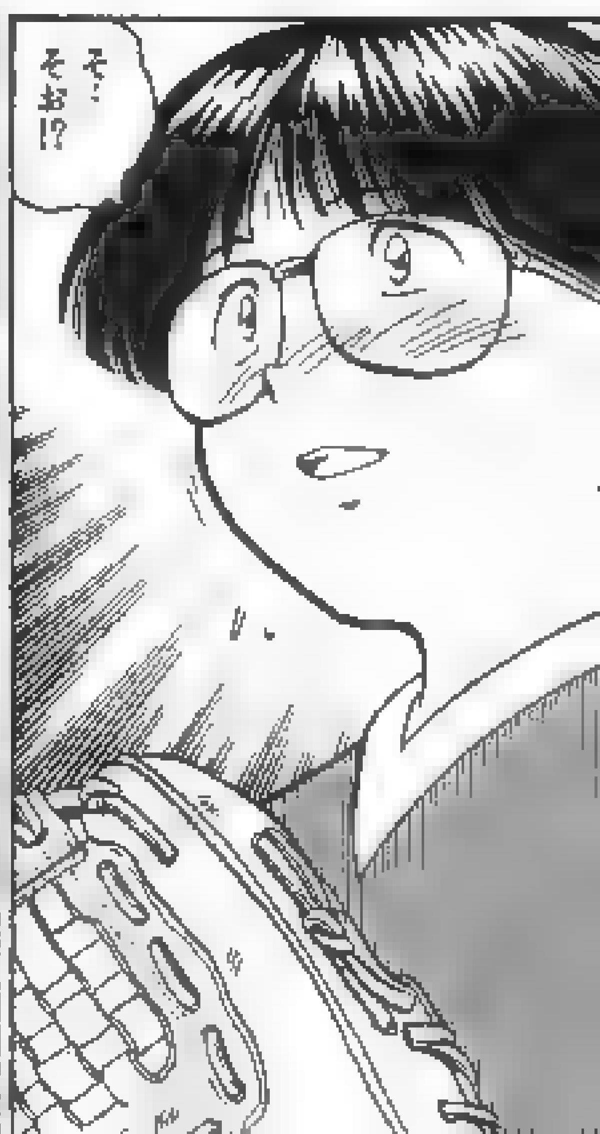



スパッ




うま————い!!


初めてボール投げたんでしょ!?
え・・
なのにこんなストライク・・ぼくだって初めは投げれなかったよォ!!


そ・・そお!?

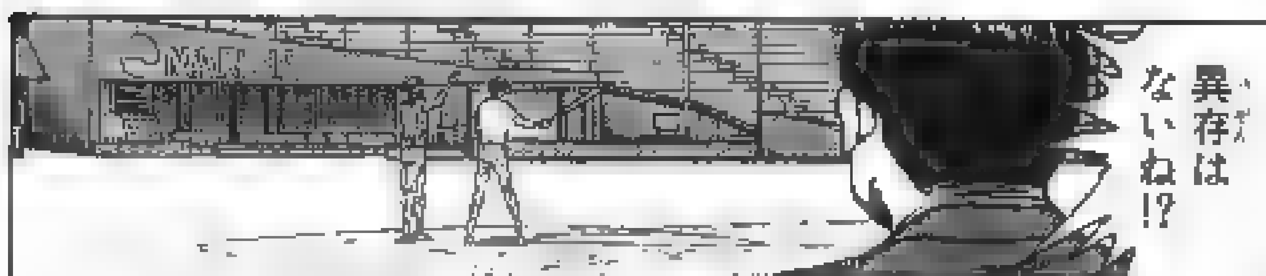

それはたまたまでした・・
でも、そのたまたまが寿也君を野球に目覚めさせたのです——





LIFE TOGETHER
NISSAN
COCA-COLA

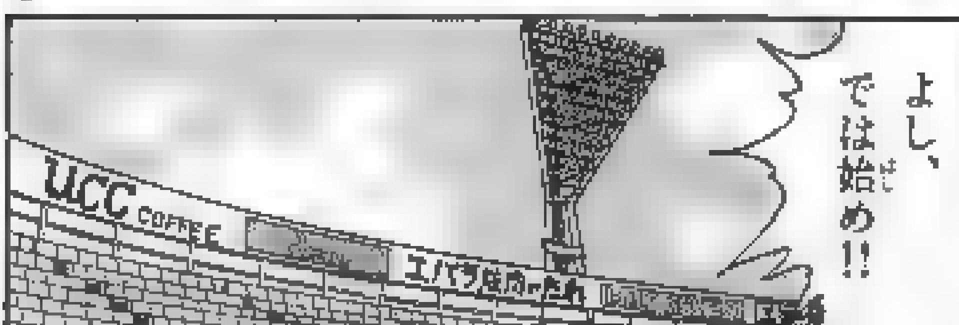

勝負は3打席!!
それでセンスをみせなければ、本田君には引退してもらう!!


異存はないね!?

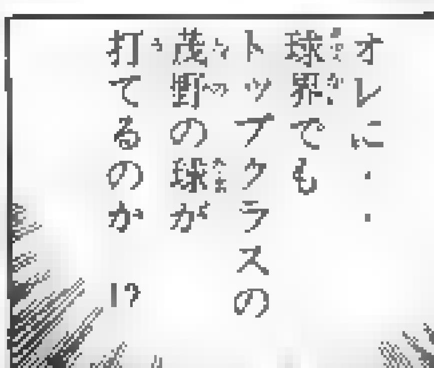

はい!


茂野! 友達だからって、手を抜くなよ! 温情で球団に残してやっても、本人のためにゃならんからな!!


わかってますよ。


よし、では始め!!
UCC COFFEE




オレに・・
球界でもトップクラスの茂野の球が打てるのか!?


打てねえな…
今のおまえに
今のオレの球が打てるわけがねえ。


だが……




オレが高校時代からみてきた、おまえの野球センスが本物なら――!!

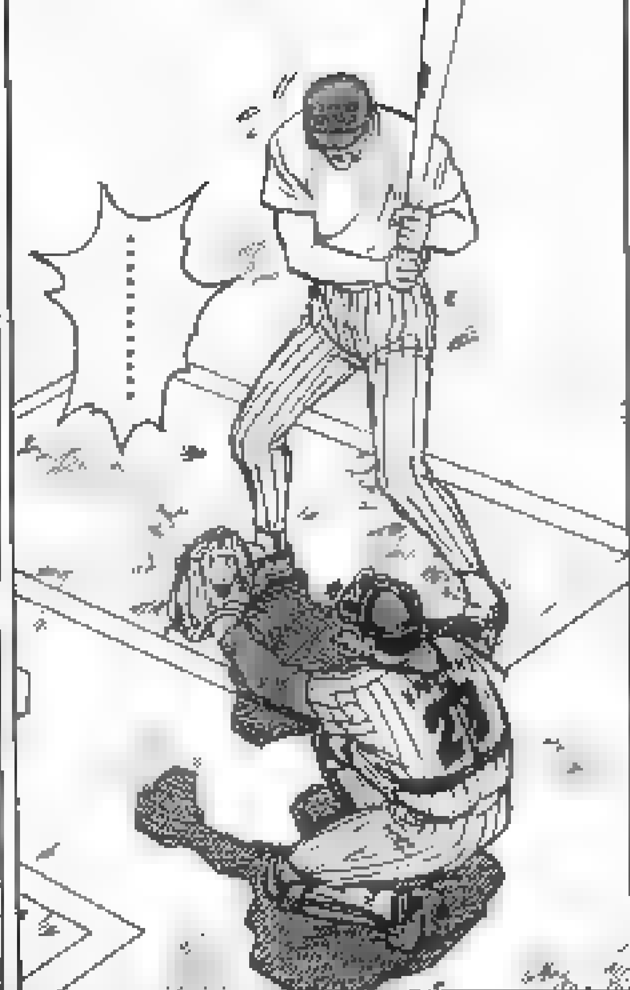

その片鱗をみせてみろ!!


GORO
56
第5話
第二の野球人生

打つしかない!!

この茂野の球を打たなければ

オレの野球人生は終わっちまうんだ!!


……


入ってますよ、インコーナーいっぱい!

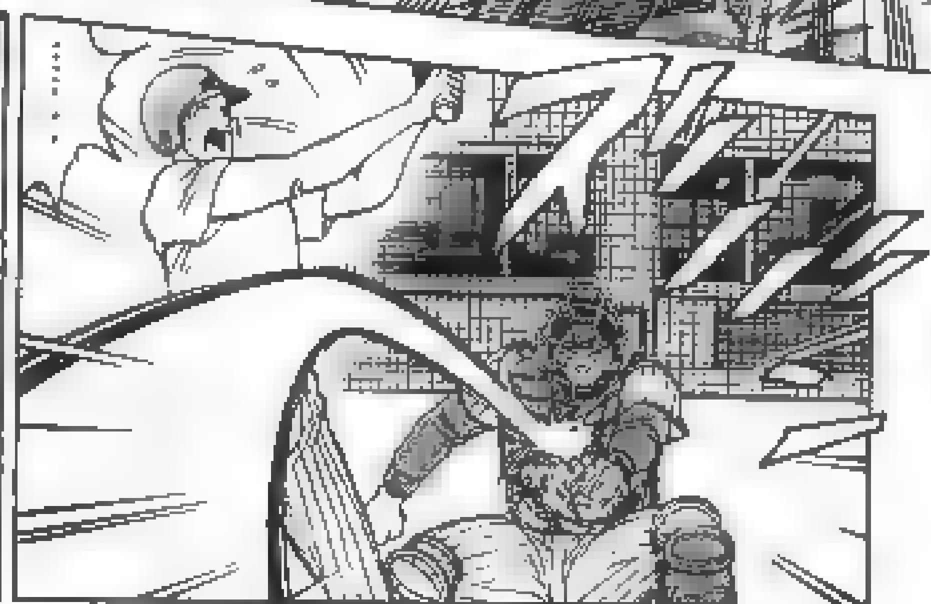





みえてないな……
ええ……打者転向はそんなに甘くない。


は…速い!!
これが一軍の球か……!



!!

……

あ…
カ…カーブ!!

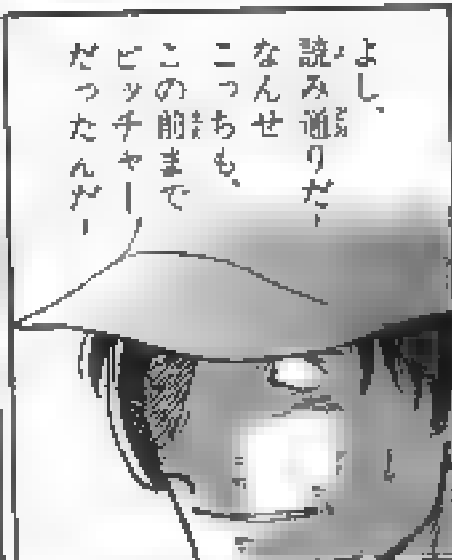
ツーストライク。

なんだい、あの見送り方は…!
草野球じゃないぞ!

インコースにストレートとカーブか
おそらく次は球はずしてくる!
高めのつり球か、外のカーブ!!



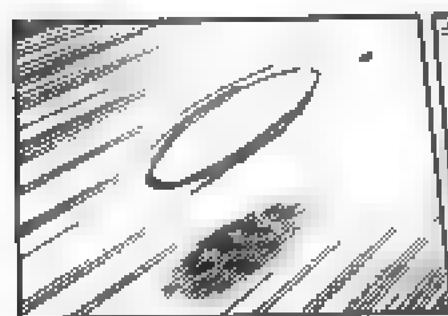

ボール！


よし、読み通りだ！
なんせこっちも、この前までピッチャーだったんだ！


次はおそらく、ボールになるフォークで勝負にくる。


昨日完投してる茂野だ！ムダ球はもう投げてこない！

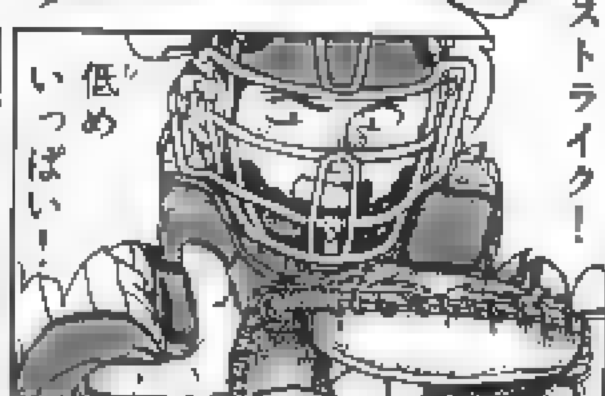





ドンピシャ！
ひっかかるか！

!!

ストライク!



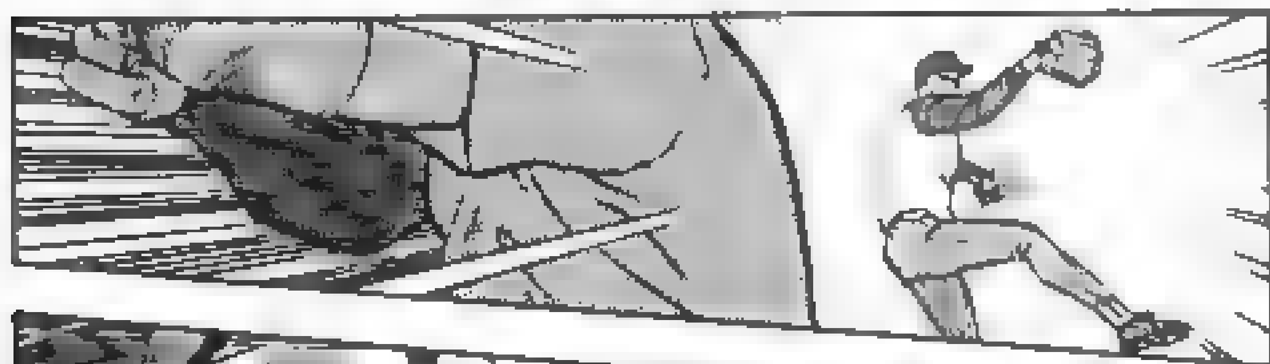








くそっ、さすがに奥をかく組み立てはうまいな
よし、なら緩いカーブに的をしぼって、フルスイングだー





!!


うわっ!

あっぶね〜〜〜

あ、

き、気をつけろよ、茂野!
危険球だぞ!

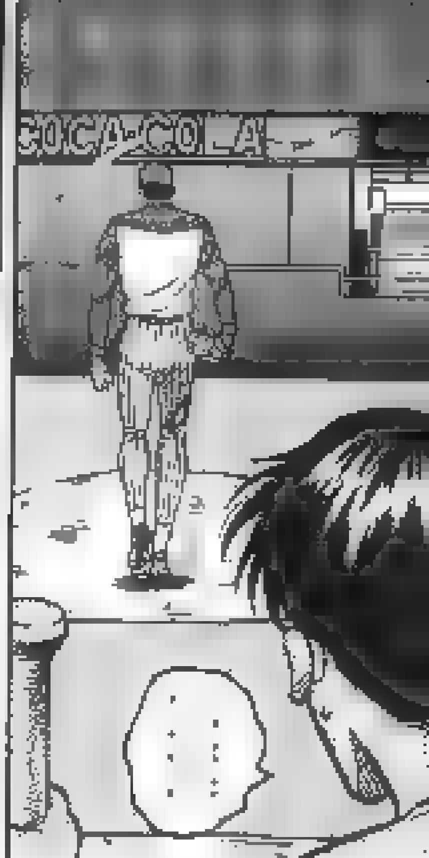
うるせえ!
てめえが寝ぼけたことやってっから、
目え覚ましてやったんだよ!!



読みで打てりゃ、ピッチャーやキャッチャーはみんな3割打者なんだよ!!

本気で打者になりてーんなら、てめーの反射神経で球にくらいついてきやがれ!!









甲子園……

そうだ

今でも、あの球をよく打てたと思う――

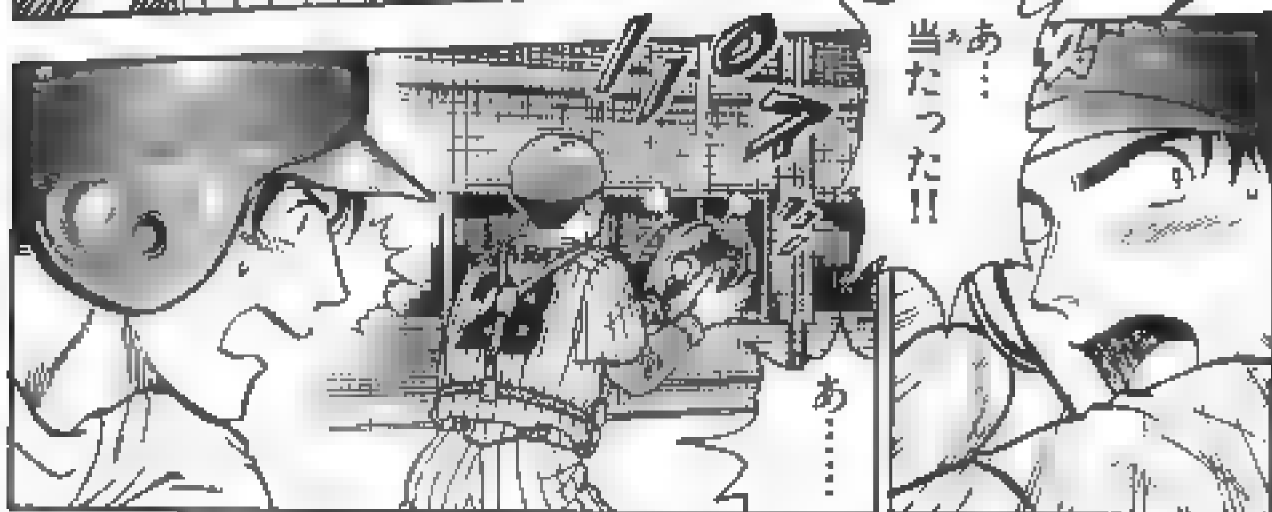
オレはただ無我夢中で――

インコース低めいっぱいの難しい球を――

スタンドに放り込んだんだ――!!



無我夢中で——!!



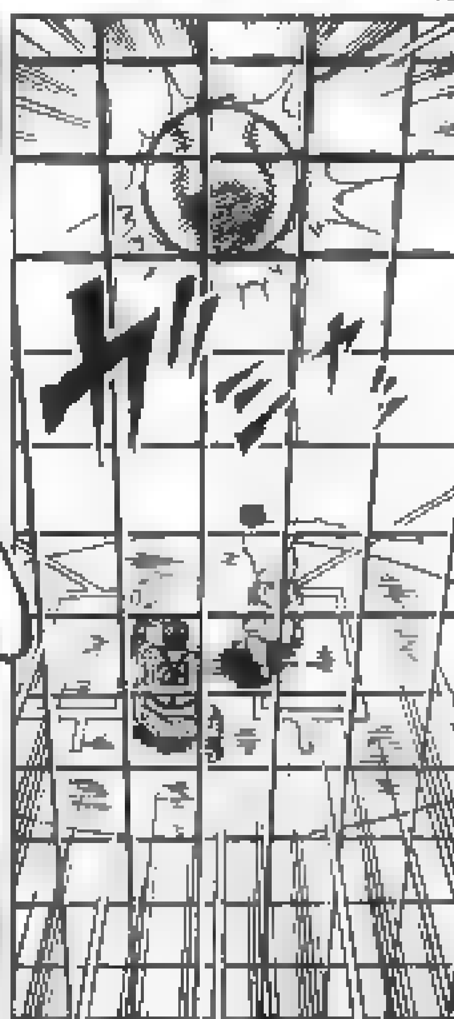





なんだなんだ。
カチャ
カチャ
オイオイ、茂野が投げて、本田が打ってるぞ!




カーブだ。




よ、よし当たる!






少しずつ
あの頃の感触が


!
すげーな。
オイオイ本田のやつ、茂野の球についてってるぞー

しかも左対左だぜー
こ これは…一体

それだよー
その手首の柔軟さと、ひざの使い方は
やはり高校のときから変わってねえ!!

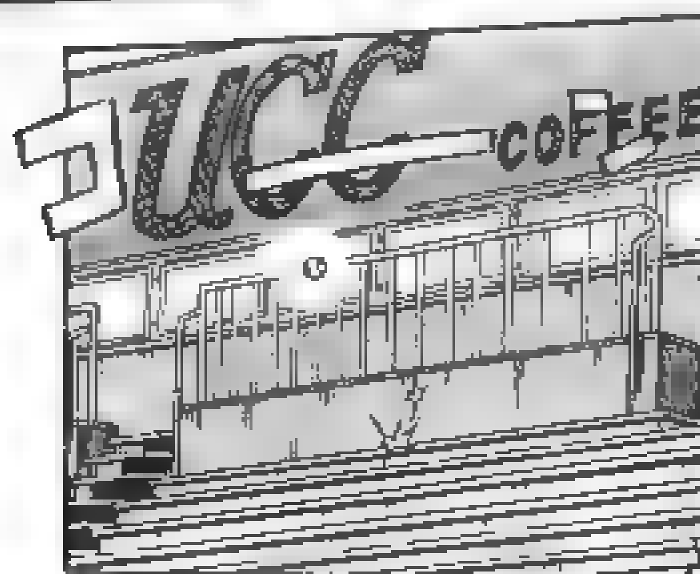
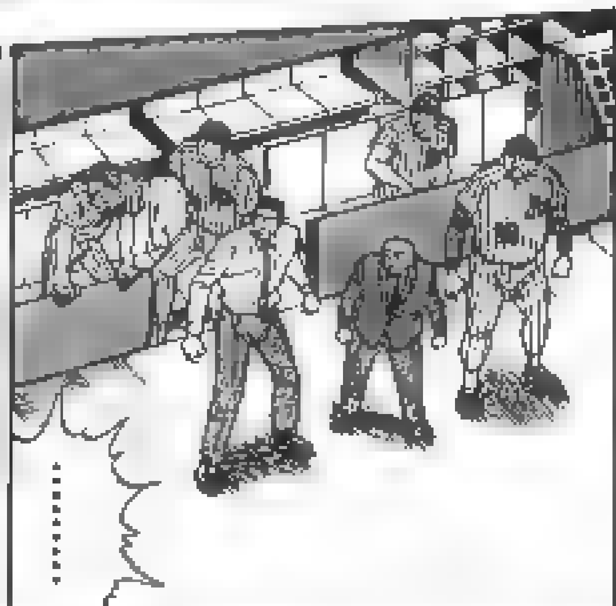


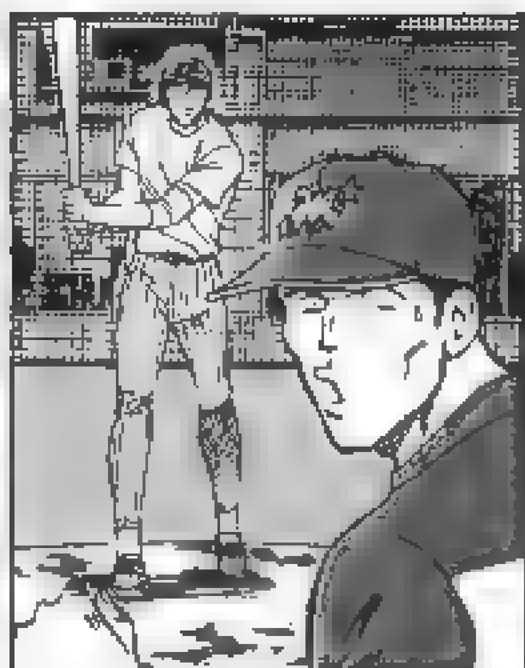
最初からバッターになるべきやつだったのかもしんねえ!!

思い出せ――!!




この感じ——!!



UCC
COFFEE

……

うおーっ！
マジかよ〜〜〜〜!!






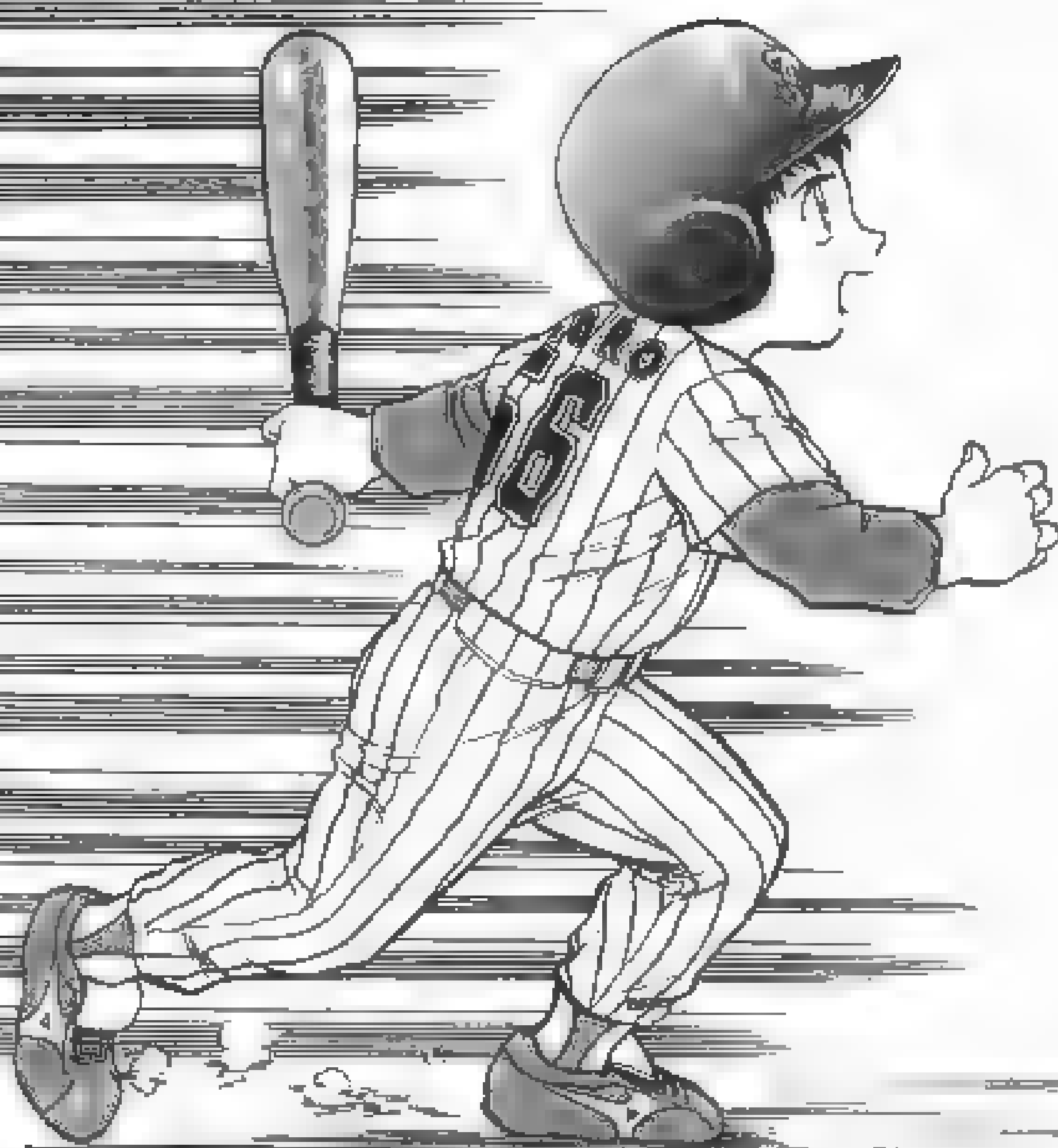

吾郎の父・
本田茂治
引退回避、

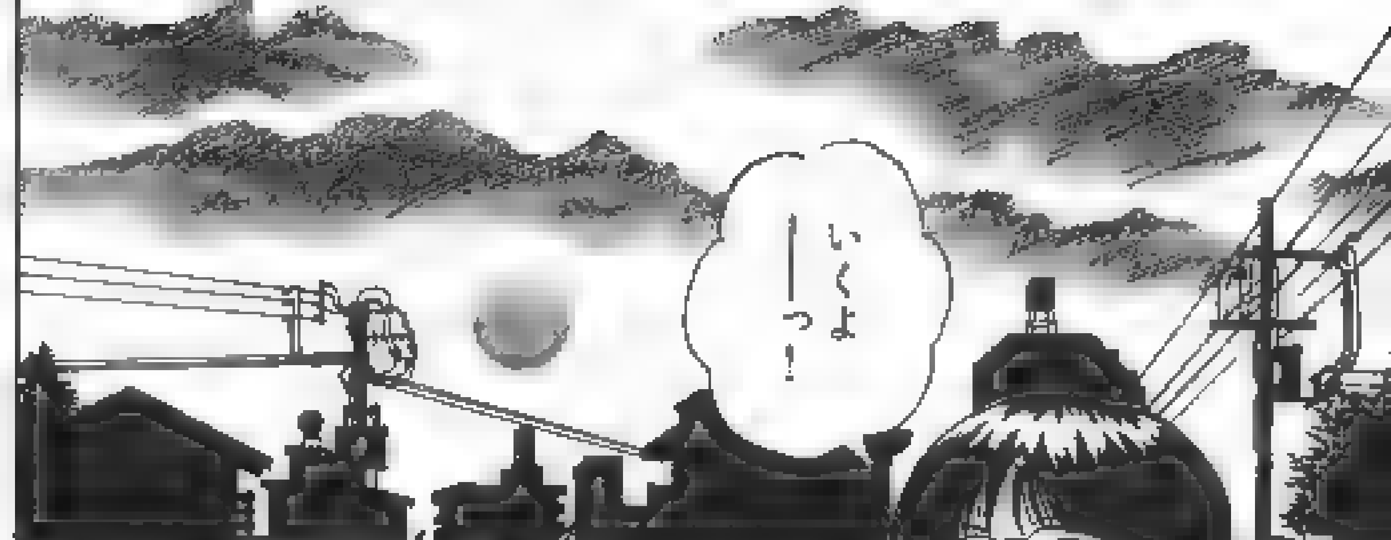
てめー、
ホームランは
しゃれに
なんねーぞ。

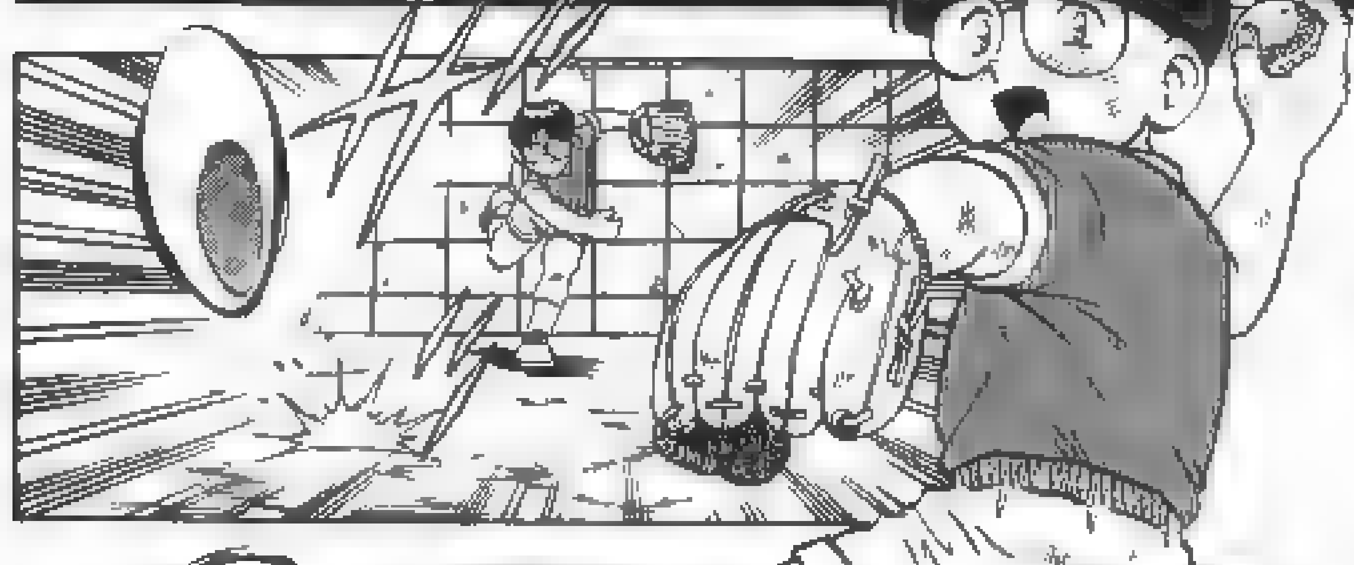
とんまい
とんまい。

30歳にして
第二の野球
人生が始まる
——!!

第6話
友情




いくよーっ!

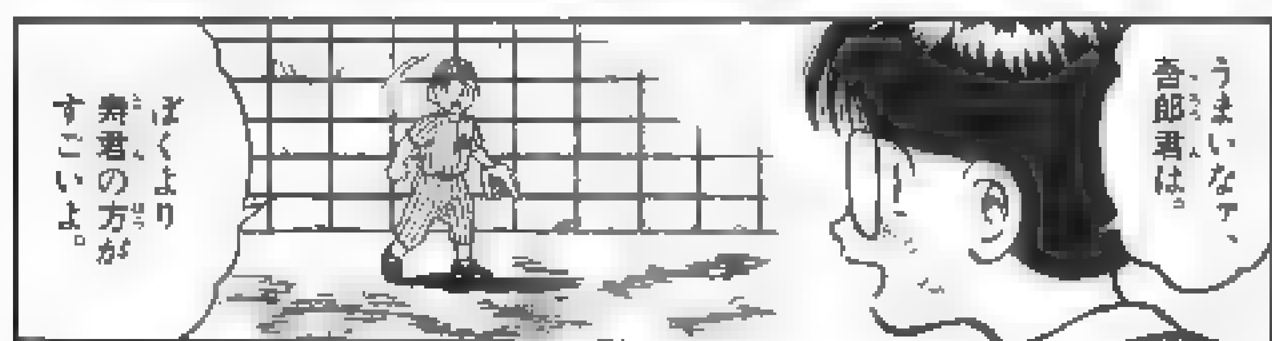












うまいなァ、吾郎君は。
ぼくより寿君の方がすごいよ。



もう速い球とれるようになってるじゃん。
もしかしたらほんとに野球選手になれるかもしんないよ。
はは……
うそばっか・・・

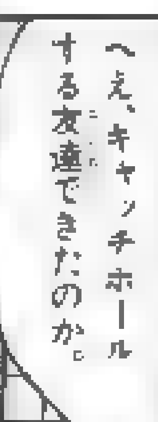


うそじゃないよー。
おーい、吾郎ーーっ!


帰ったぞ──


あ、おとさん！


ペコ




へえ、キャッチボールする友達できたのか。
うん。
じゃあね、寿君。また明日やろーね！

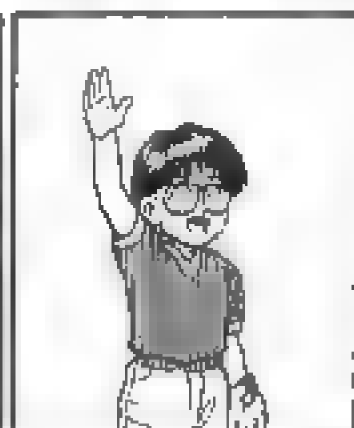

あ・
こ、これ、グローブとボール・・


いいよ持ってて。
ね？おとさん、貸してあげてていいよね。


ああ、野球に興味もってくれる子がいるなら大歓迎だ。寿君、また吾郎と遊んでやってくれよ！


は、はい!


バイバーイ。




あ、


そ、そーだ!
ドリルやっとかなきゃ!!

5




寿君ね、今日始めたばっかりなのに、うまいんだ〜
へえ。おまえの球がとれるのかー。そりゃすごいなー。


さあ、できたぞ――
ジュ～


わっ、何これ!?
すげ～、でっけえ肉～～っ!
食ったことねーだろ、これがビーフステーキってんだ。

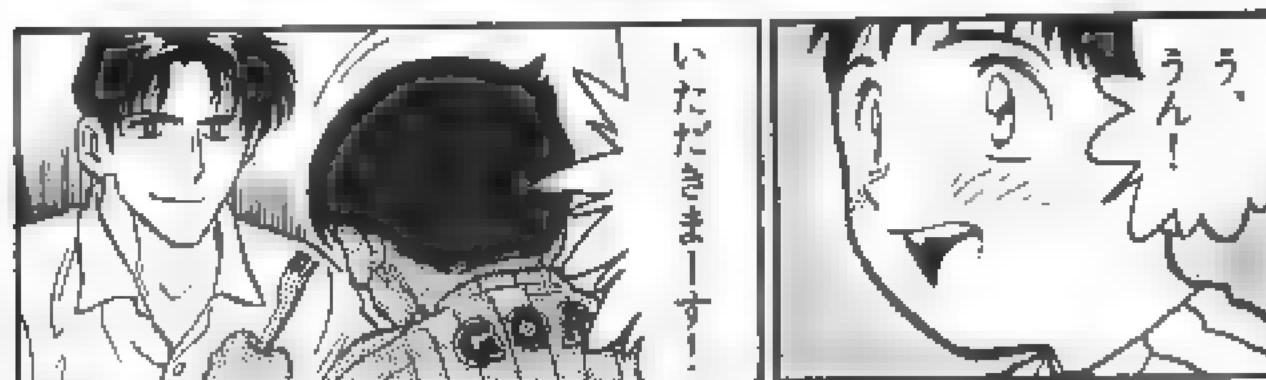

え
い、いいの?おとさん……
ステーキって高いんじゃないの!?
あ?


ははは、おまえ、親の財布のこと心配してんのか!
バカヤロー、オレはそんな甲斐性なしじゃねーよ!
いいから食え!


で…でも……


心配すんな。
おとさん今日、ちゃーんと次の仕事場見つけてきたから!
もう大丈夫だ!!


ほんとに!?
ああ
だからおまえは、そんなこと気にせずガンガン食って大きくなれ!


う、うん!
いただきまーす!!


フフ吾郎のやつ、オレの次の仕事場がバッターボックスだと知ったら、驚くだろうな


言いてぇ〜〜〜っ!
しかしまだ一軍にあがるまでは
どしたの、おとさんとっか悪いの?
ああ、頭がちょっと
うるせぇ!
ぼ、ぼく何も言ってないよ〜〜


寿也!
これはどーいうこと!?

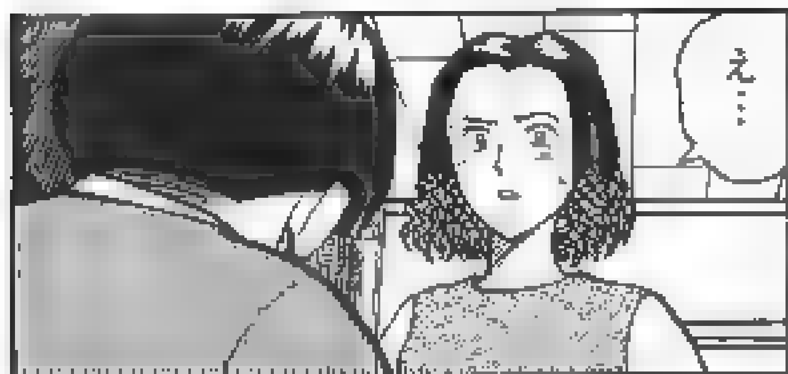

ドリル全然やってないしゃない!!

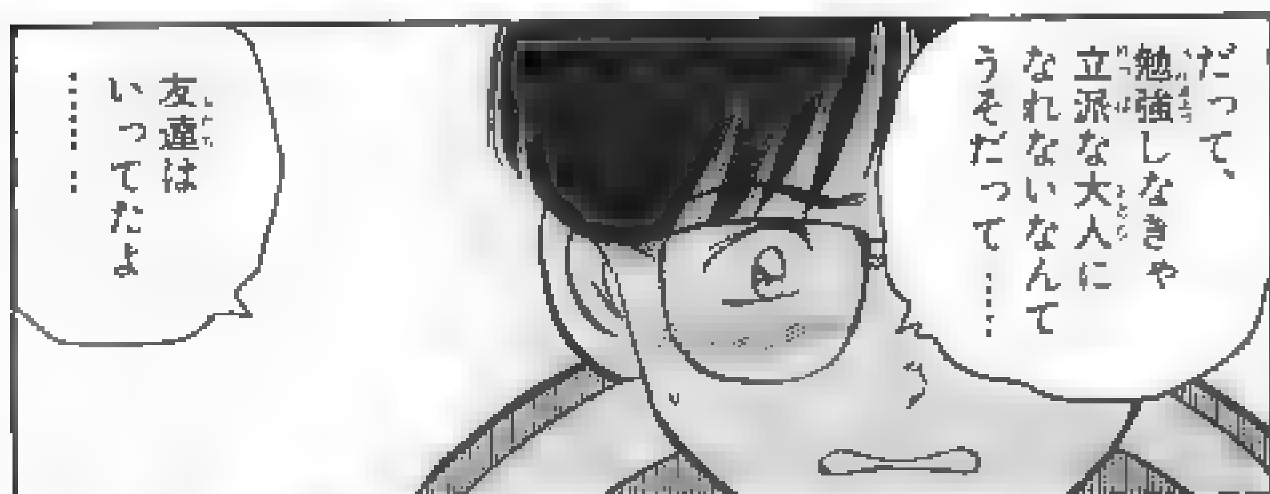

服もそんなに汚して!
昼間いったいどこで何やってたのかちゃんといいなさい!!


…


だまってちゃわからないでしょ!?
あなたの人生で一番今が大切なときなのよ!!


慶林に入っとけば、将来立派な大人になれるのよ!!


おかーさん、それほんと……？
え…


だって、勉強しなきゃ立派な大人になれないなんてうそだって……？
友達はいってたよ……




ちょっと何これ寿也！
!!





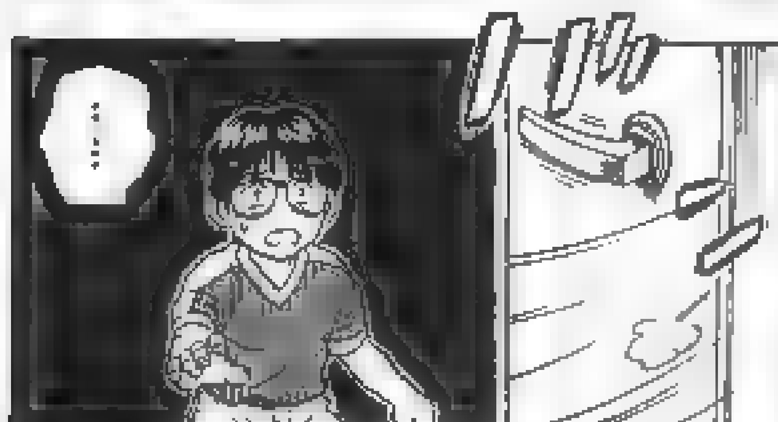

あ、それは…!!
おかーさんこんなの買ってあげてないわよ！


ひ、拾ったんだ!…ゴミ捨て場にあったから…!!
これで遊んでたのね!

か、返して!!

ダメよ!
受験が終わるまで、これは没収します。

…………

とにかく今夜中にドリル終わらせるのよ!
ま、待って…それ…!!

……

ど、どうしよう…
せっかく吾郎君に……

次の日

としーくん!!

あーそーぼーーっ!



……

いないのかな……

ピンポーン

はい。

あ!

寿君!?

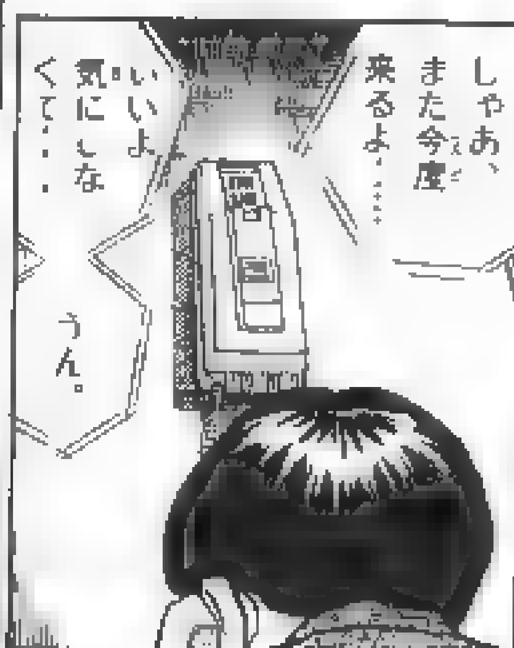

キャッチボールやろ！
今日はね、バットも持ってきたよ。


ごめん・・・

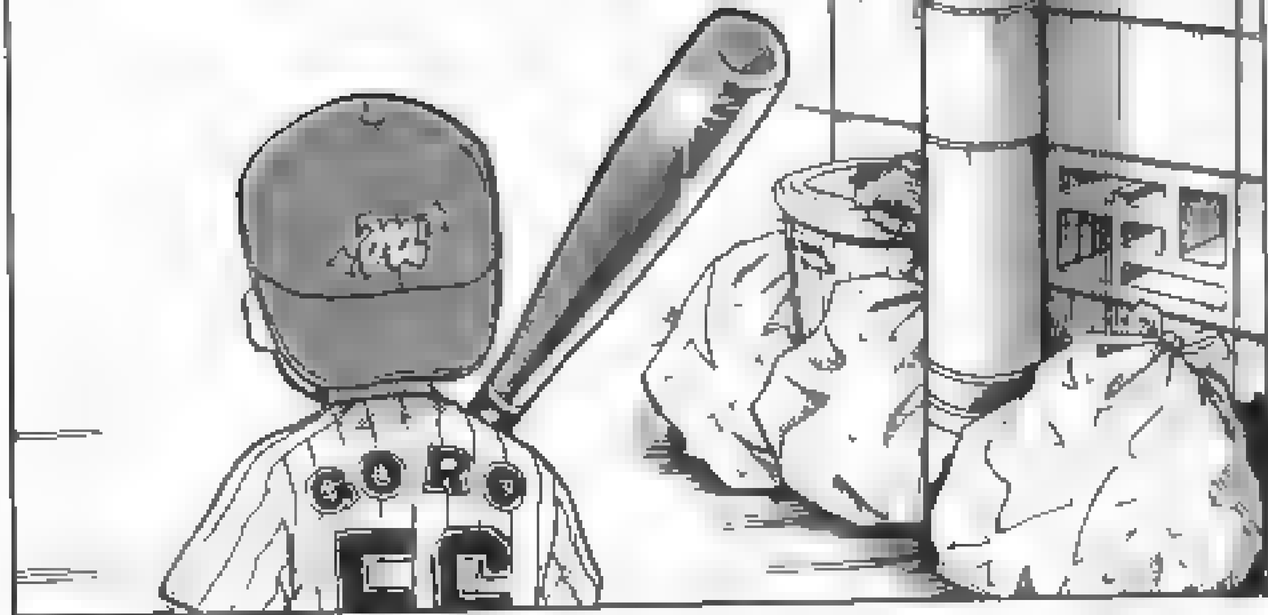

ぼく勉強があるから・・・
今日はどうしてもできないんだ・ごめんね・・・

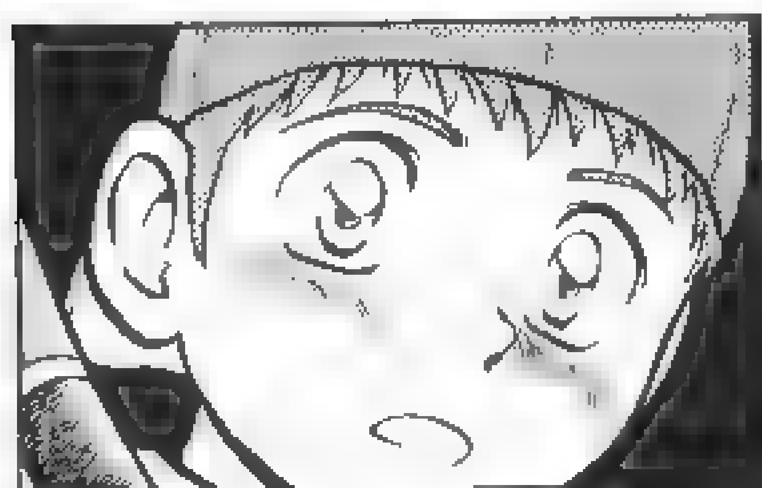

・・・・・
あ、そ、そう・・・

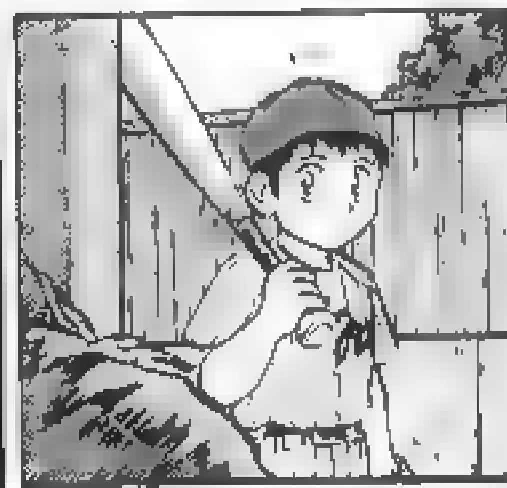

・・・・


じゃあ、また今度来るよ・・・・
いいよ気にしなくて・・・
うん。


仕方ないや。
今日は公園で体力トレーニングだ。










そうだよ!
あんなひどいやつとは思わなかったよ!


え!? ゴミ捨て場にグローブが捨ててあったって!?


野球のこと好きになったふりして……
せっかく貸したグローブを勝手に捨てちゃうなんて許せないよ!!


変だな……
おとさん、そんなことするような子には見えなかったけどな。


おまえ、そのことちゃんと寿君に確かめてみたのか?


いいよ、もう!
どーせみんな野球なんか嫌いなんだ! キャッチボールする友達なんかいらないよ!!







5

寿君には寿君の事情があったのかもしれないだろ!
もし、グローブが捨てられたのが、何かの手違いだったら、
おまえこそ寿君を裏切ることになるんだぞ!!



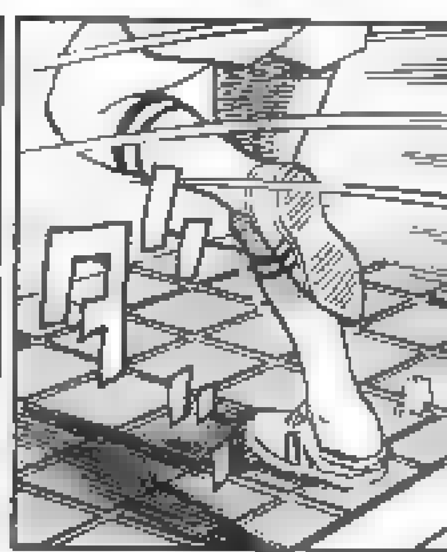
な、なんで捨てちゃったのさ!!

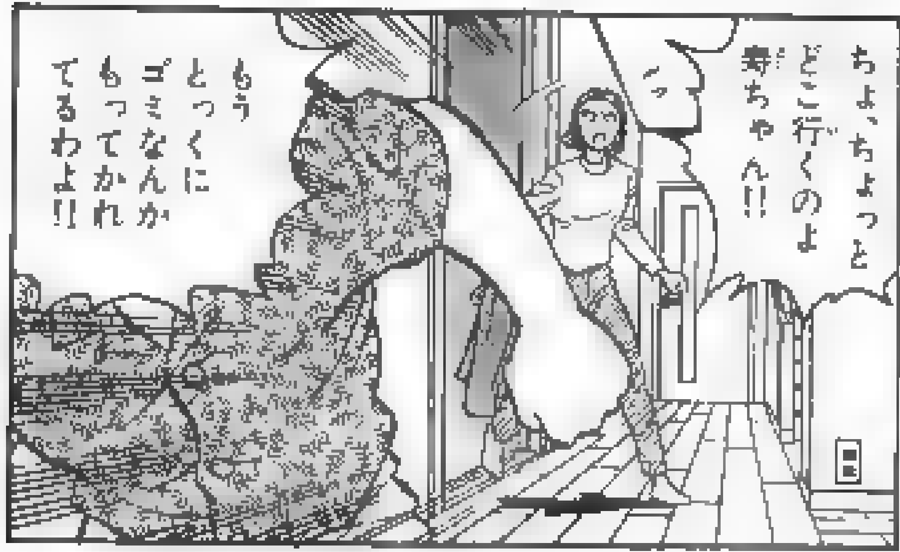
受験おわったら返してくれるって約束だったじゃないかァ!!

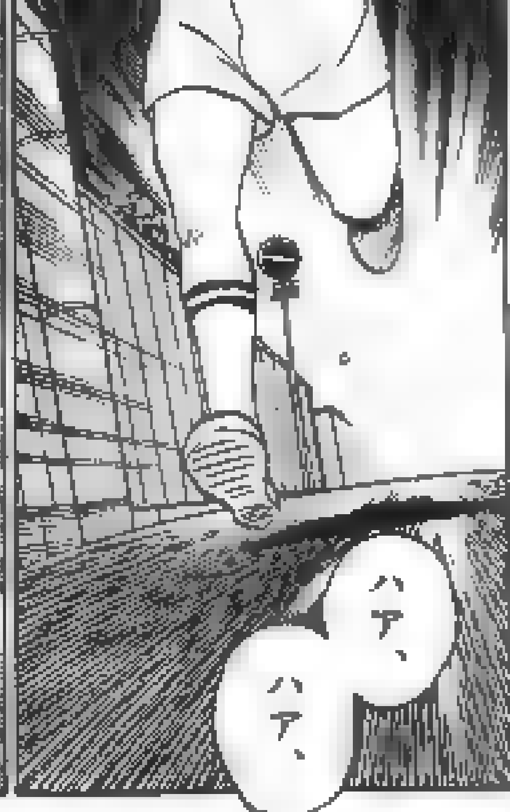
なに怒ってるのよー

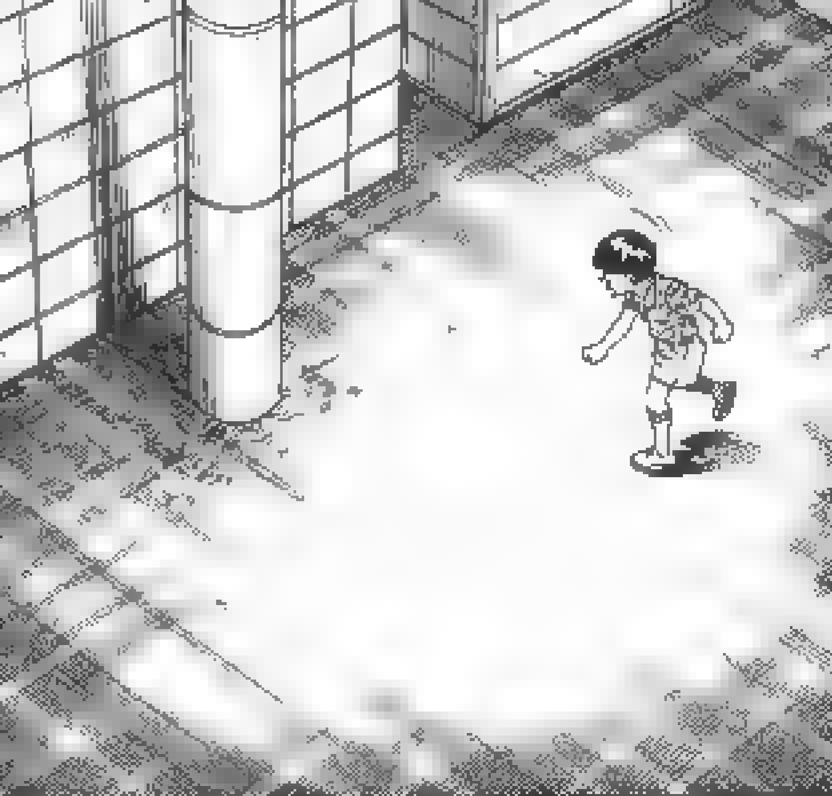
いいでしょあんな拾った汚いグローブ、合格したら新しいの買ってあげます。



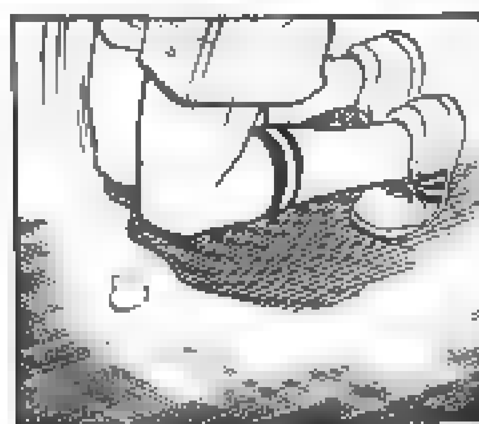





ハア、
ハア、



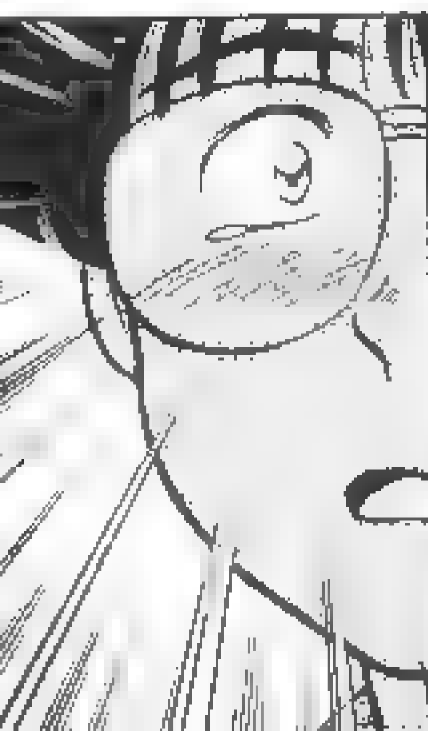

な…
ない……



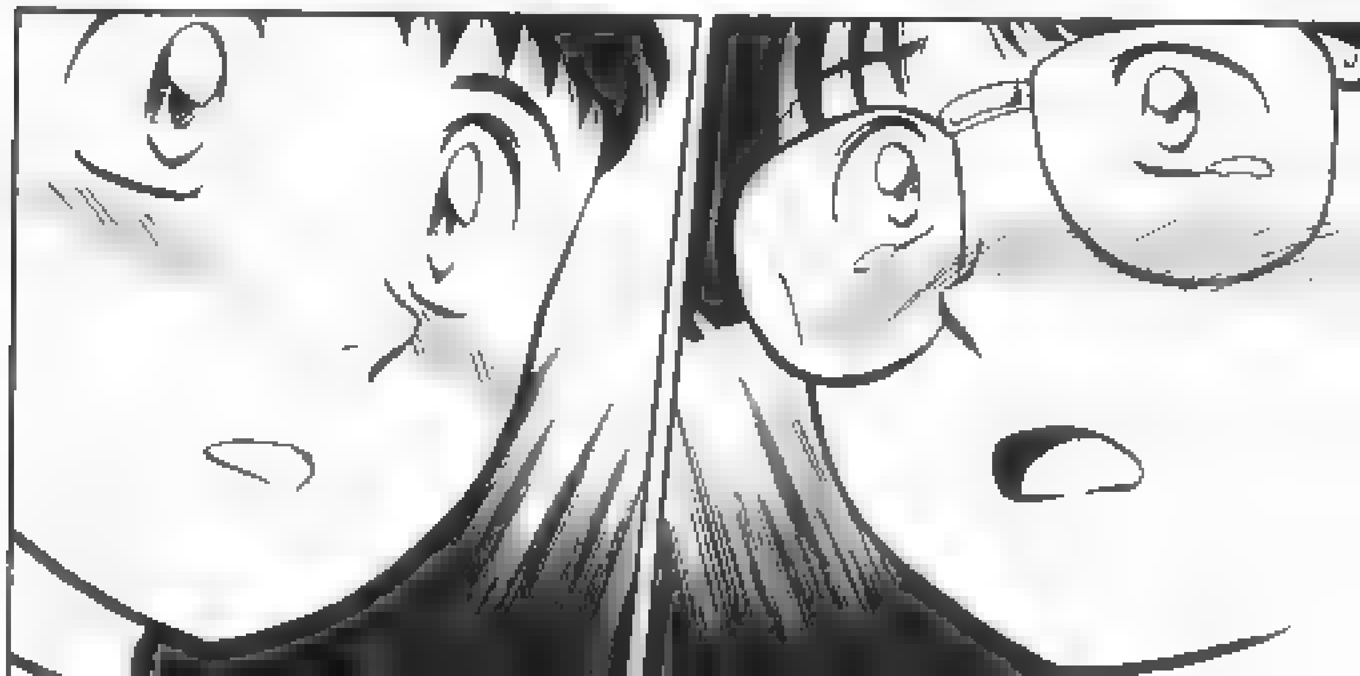

ど…どうしよ
くくくっ!!
吾郎君に
なんてあやまったら
いいんだよォ!!







と、寿君……




ご・・ごめん、吾郎君・
ぼく・・せっかく借りたあのグローブ・・・
おかーさんに捨てられちゃって、・・・それで・・


ごめんね！きっと弁償するから!!
野球だって別に嫌になったわけじゃないんだ！

ただ、今朝はおかーさんに反対されて・・
・・・

大丈夫、グローブならここにあるよ。
今朝ぼくが見つけたんだ。



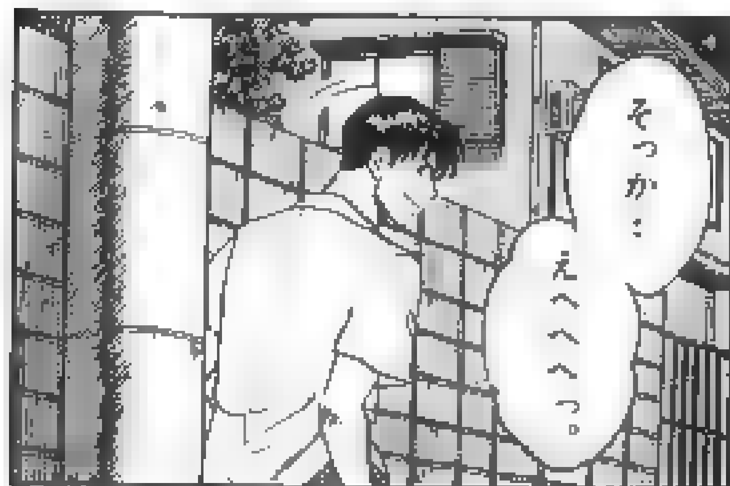

…


ねえ…
また、ぼくたち キャッチボール できるかな…？



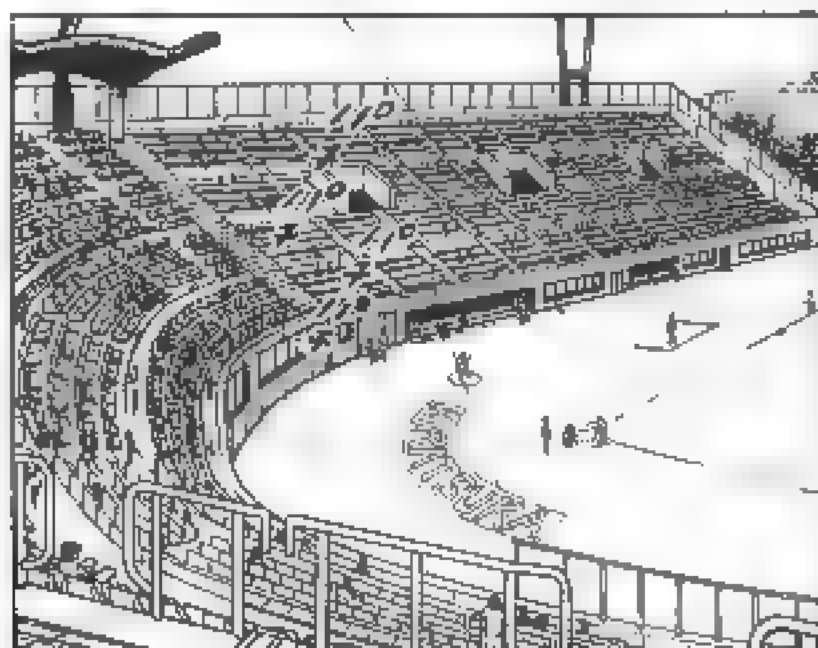

も…
もちろんだよ!!


でも おかーさん 大丈夫？
いいんだ、今度はドリル 終わらせとく からー

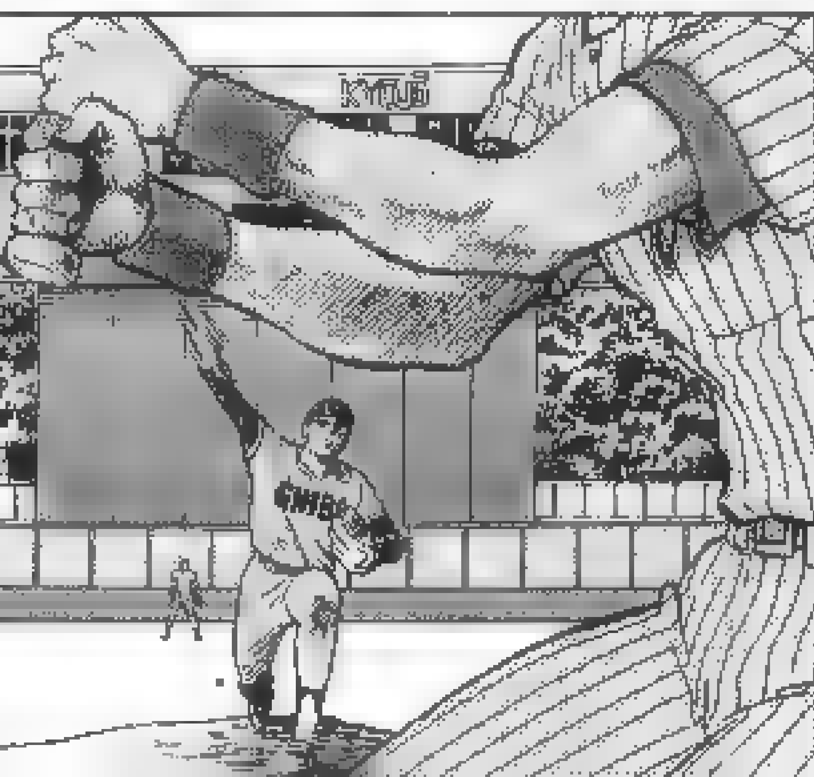

そっか…
えへへへっ。

第7話 リトルリーグ

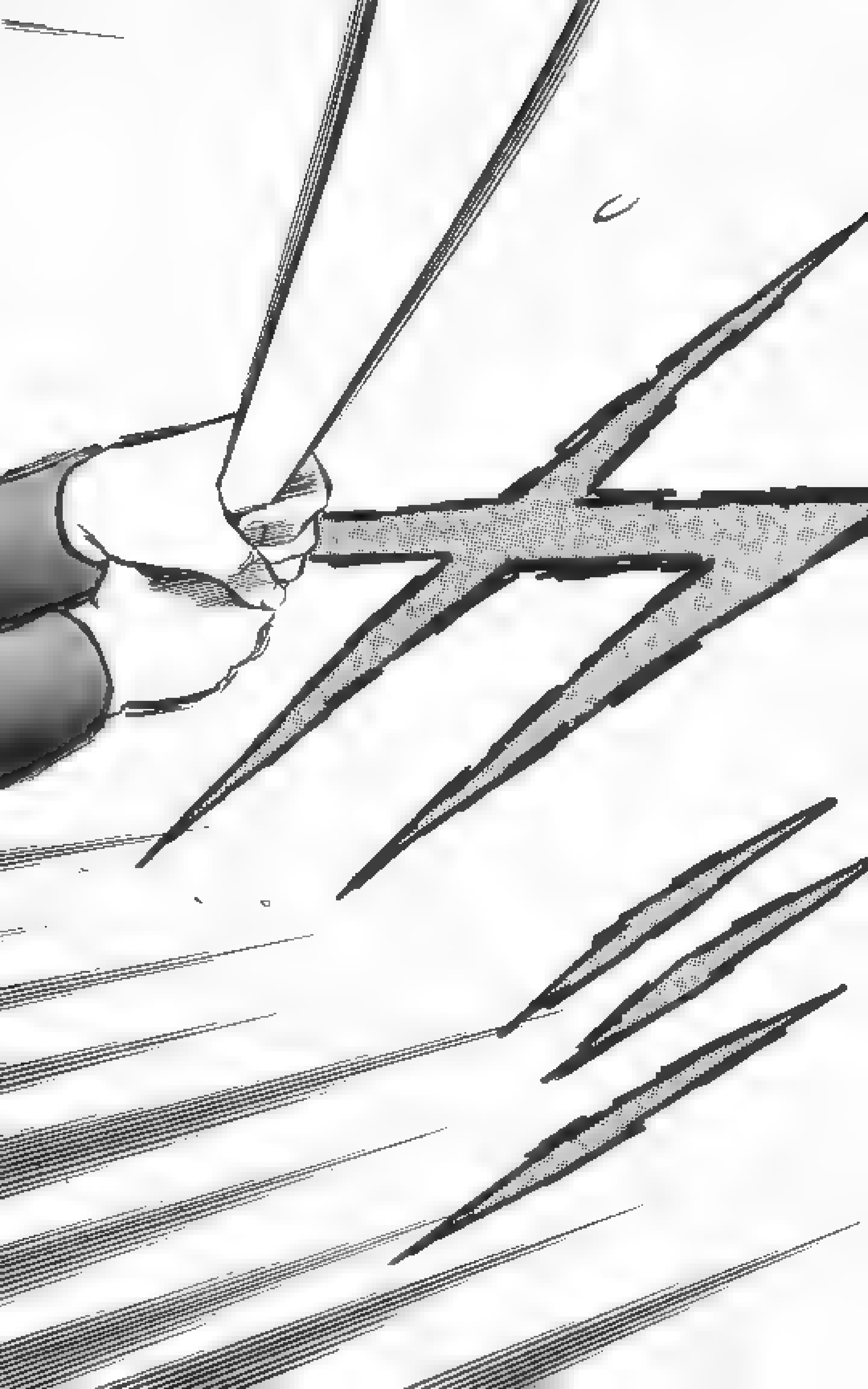




プロ野球イースタンリーグ公式戦
横浜 ― 千葉







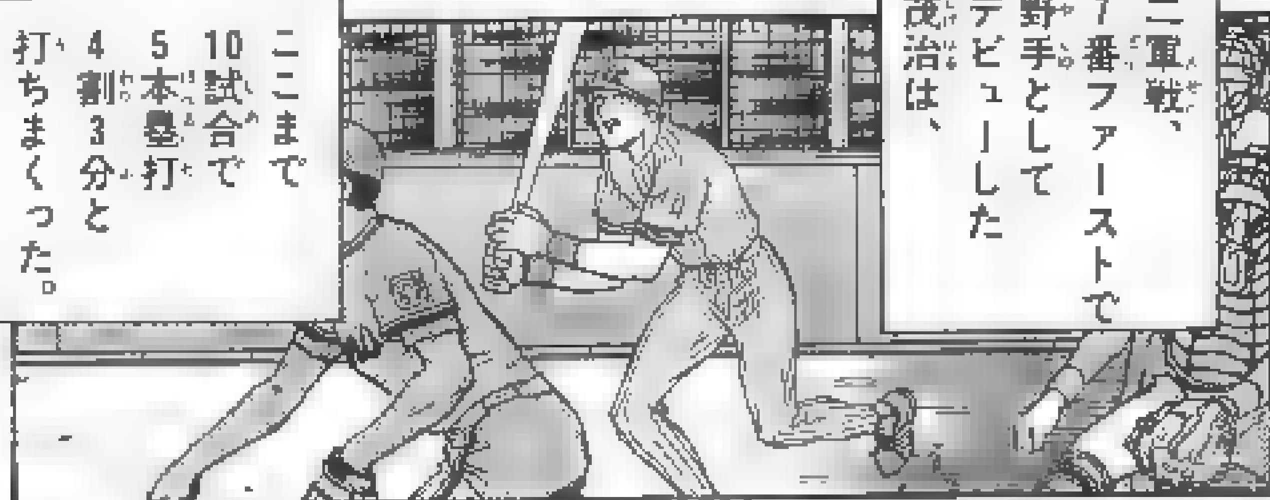


第7話
リトルリーグ


おおっ!



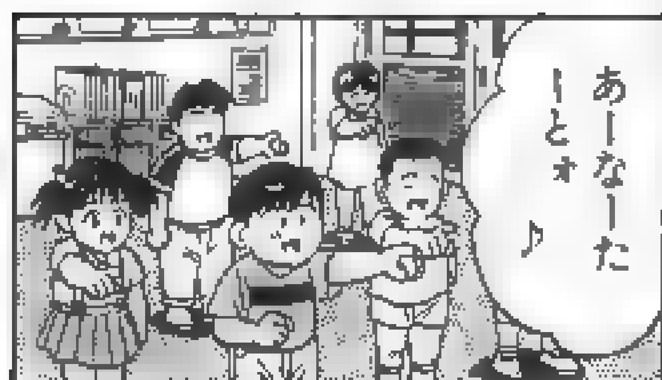

よし!
よし!!





その鬼気迫る父の願いが、今、まさに駆け足で実現しようとしていた!!


♪大きな栗の木の下で～～～～～♪

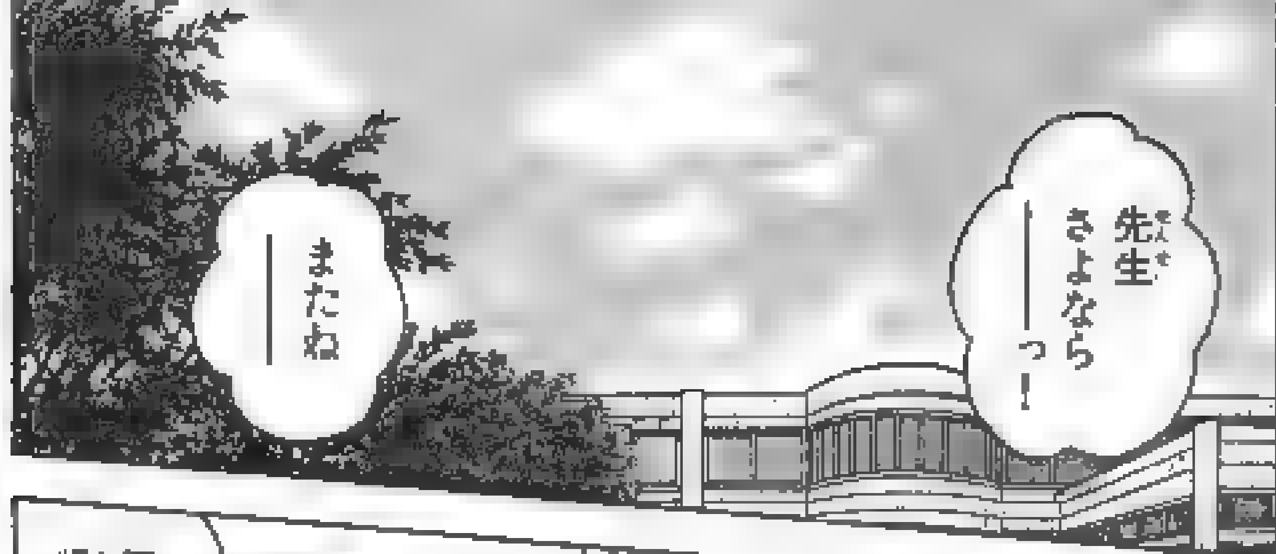

あーなーたーとォ♪


♪わーたーしィーー

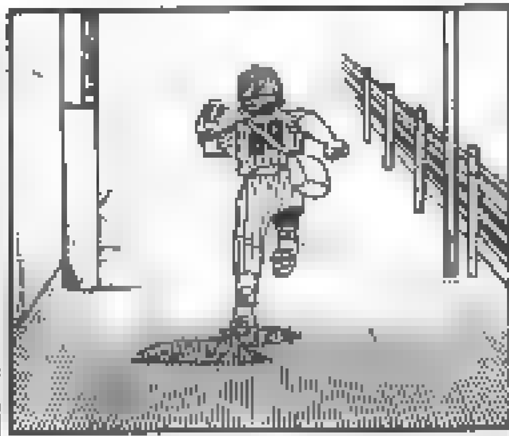

なーかーよーくう遊びましょ♪
ポリポリ
ふあ。
大きな栗の木の下でぇーー♪


こら！ちゃんとやんなきゃだめでしょ、ゴローー君！
コロロロロ
あう。


だってぇこっぱずかしいんだもん。
お遊戯なんて子供の遊びじゃーん！
君は子供じゃないのかな～～～～？


先生さよなら――っ！
またね――


バイバ――イ！
はい！
気をつけて帰るのよ！

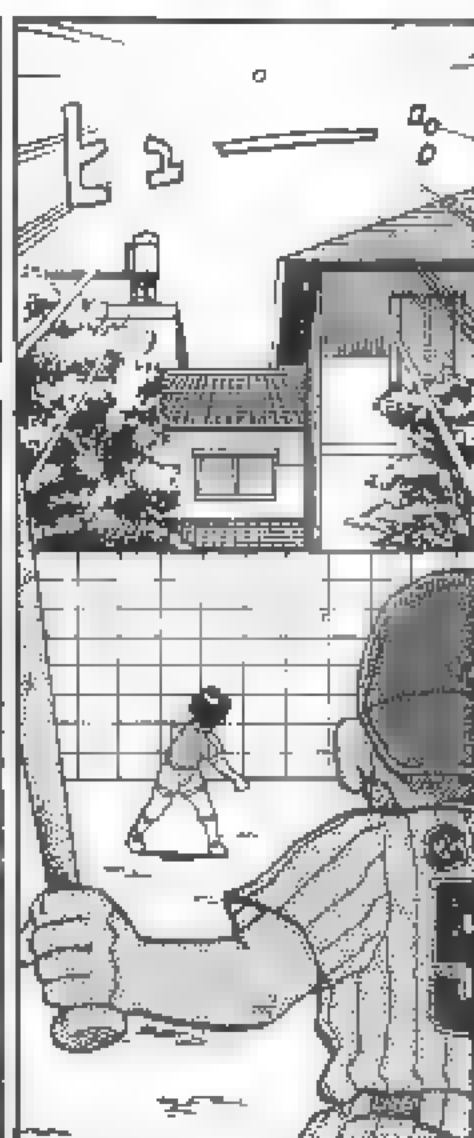


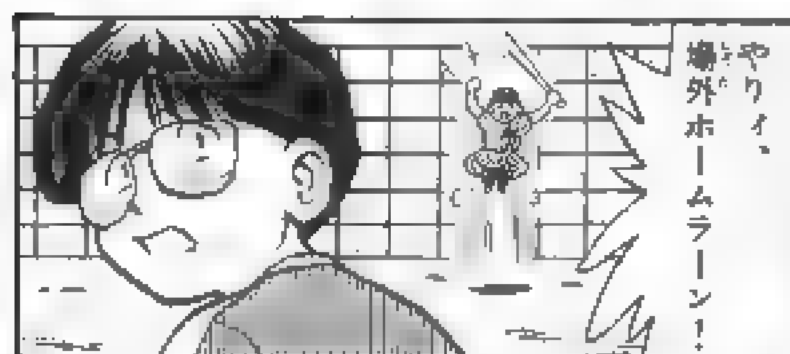

最近、吾郎君幼稚園で壁当てして帰んないわね。
ええ。


近所でキャッチボールする友達ができたんだって。
へえ。


よかったじゃない。
うん、でもちょっとさびしいけどね・・・

でやっ!!


ヒューーー


やりィ、場外ホームラーン!


もう! 上に打っちゃだめだっていったじゃん!


今のが最後の紙ボールだったのにィ!
また家に帰って、新聞紙丸めて作らなきゃいけないじゃん!!
こ・ごめん……







無理だよ。

え？

だってぼくが
やっと寿君を
見つけた
くらいだよ……

幼稚園の友達
だってサッカーや
ドッジはやるけど、
野球は誰も
知らないもん……!!

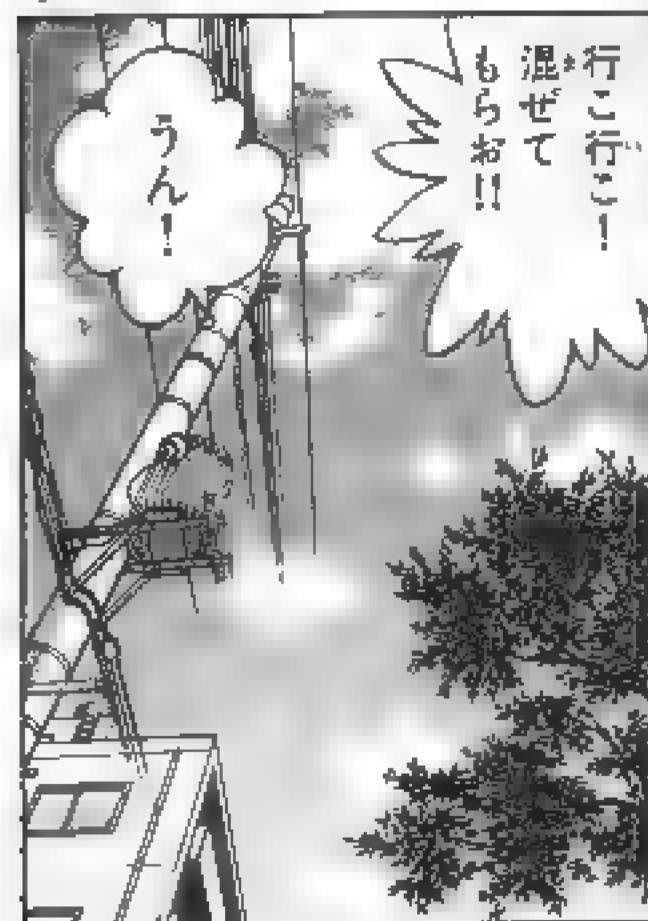

そっか……

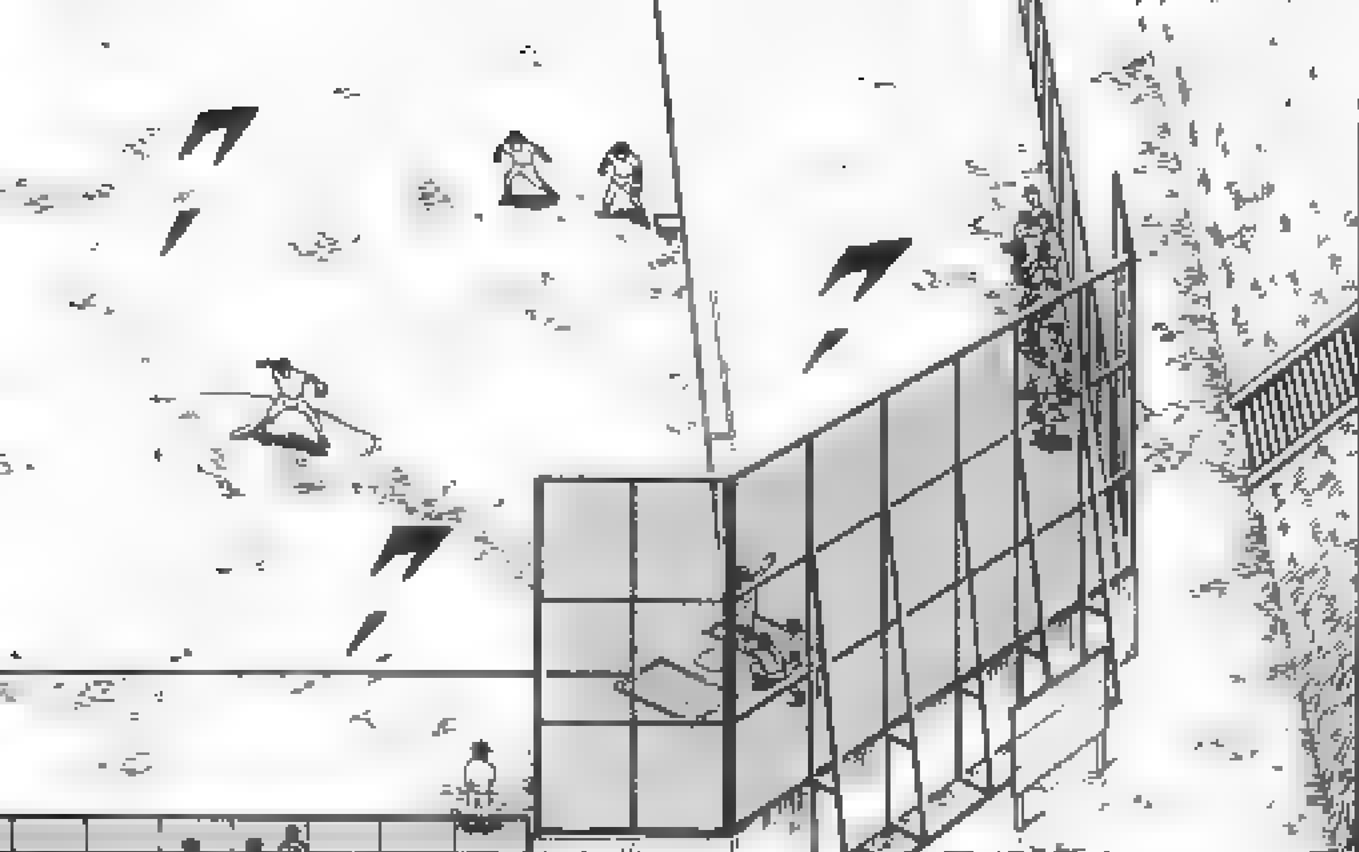

!!

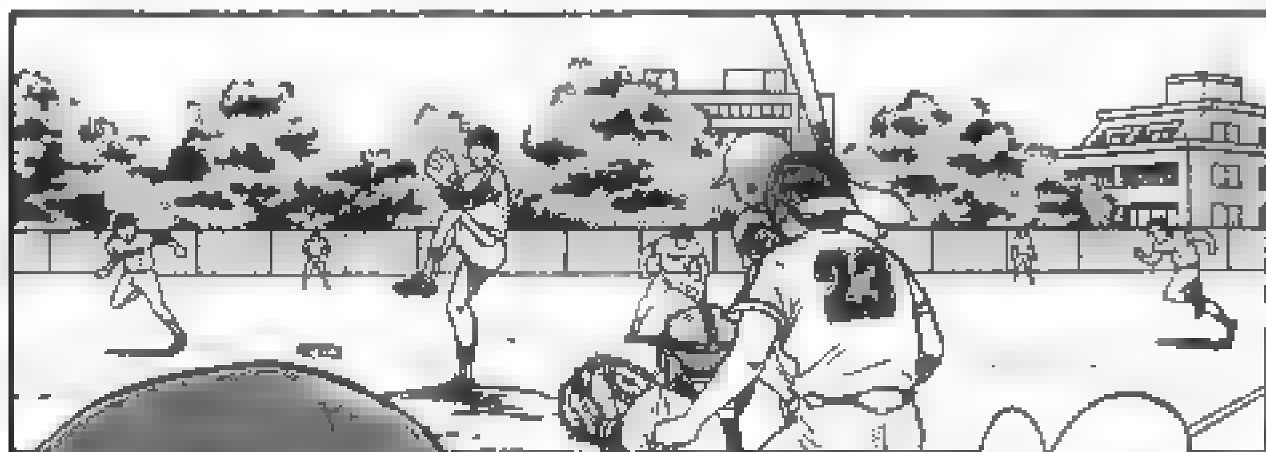

そうだ！じゃあ草野球に混ぜてもらおーよ!!


え!?
ぼく、前にみたことあるよ！
線路の向こうのグラウンドで、ユニフォーム着た子供達が野球やってんの!!


ほ、ほんとにィーっ!?


行こ行こ！混ぜてもらお!!
うん！

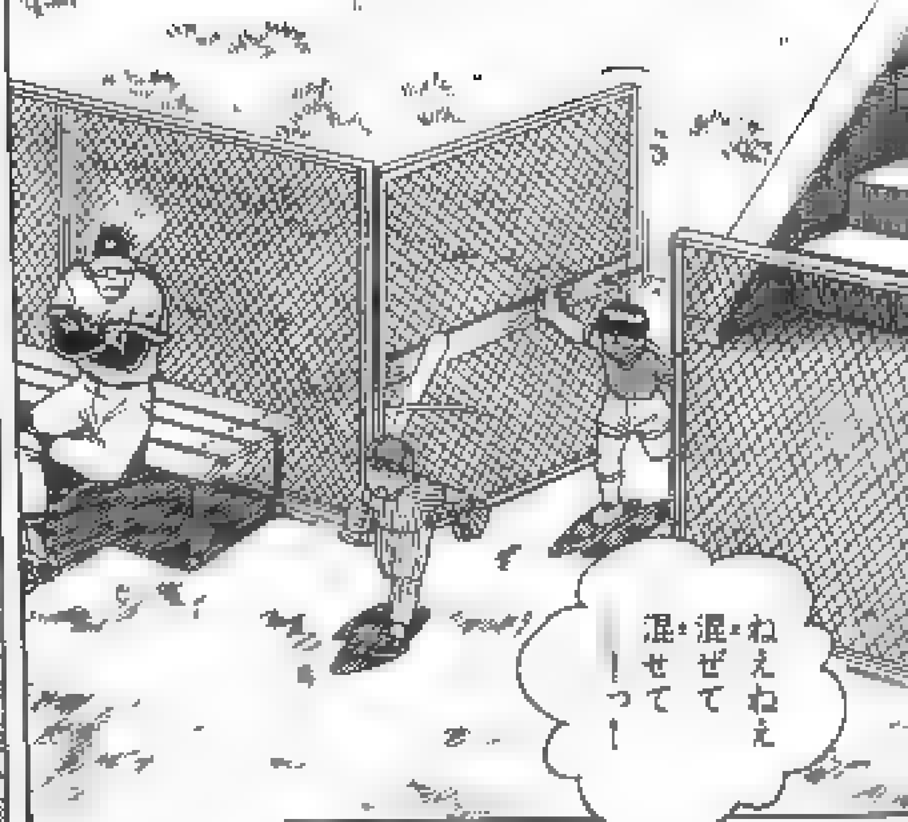






わア♡やってるーーっ!!




ねえねえ混ぜて混ぜてーっ


なんだおまえら！勝手に入るな、試合中だ!!


ねえおじさん、ぼくらも入れてよ！
ぼく達一緒に野球できる友達ほしかったんだァ！


安藤の


出ていけ！
ここはおまえらみたいなジャリの遊び場じゃねーんだよ！




ほら行けよ！
あ…


か、帰ろ、吾郎君。
よく見たらみんなおっきい子たちだよ、ぼくらとは年齢が違うよ！


年齢だけじゃねーよ、ここはリトルリーグの名門、三船ドルフィンズの神聖な専用グラウンドだ。
才能のねえ近所の鼻タレが足をふみ入れられるようなとこじゃねーんだよ！


まあ、ここで代打ゴロちゃんです！


うりゃあ〜〜〜っ!!


図々しいガキだ！
そんなにチームに入りたきゃ、9歳になってからうちの入団テストをうけるんだな!!
なんでだよ〜〜っ!!


うまけりゃ年齢なんか関係ないじゃん!!
それにさっきからみてりゃ、なんだよあのピッチャー!


あんなヘナチョコ球なら、ぼくだって投げれるよ!!


なに!?


うそつけぇ!
おまえみたいなチビは、ホームに届くのが精一杯だろーが!!

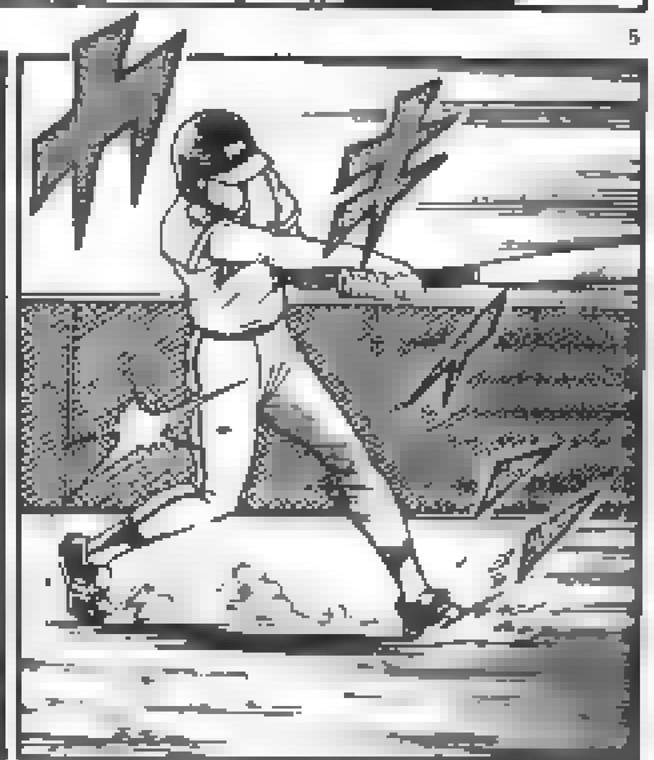


とんだ邪魔が入ったな。
いいぞ!ゲーム続けろ!!

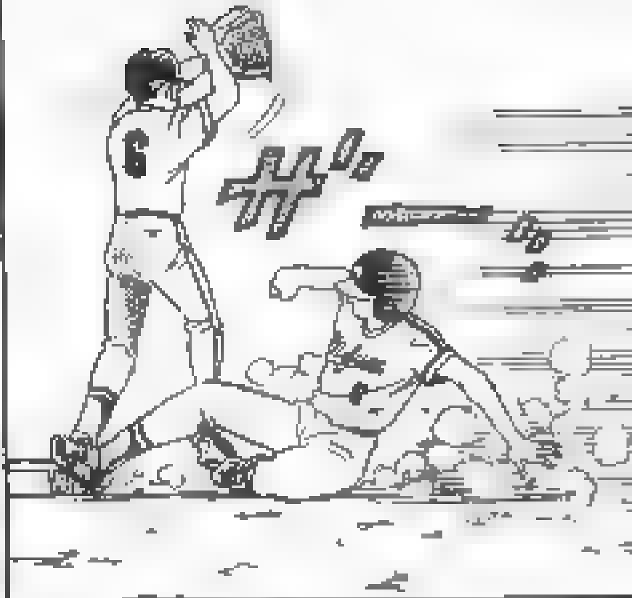

だ、大丈夫吾郎君!?
もういいよ、帰ってまた二人でやろ!?


やだ。


え…!?




ガシャン
ナイスバッティング!
まわれまわれー

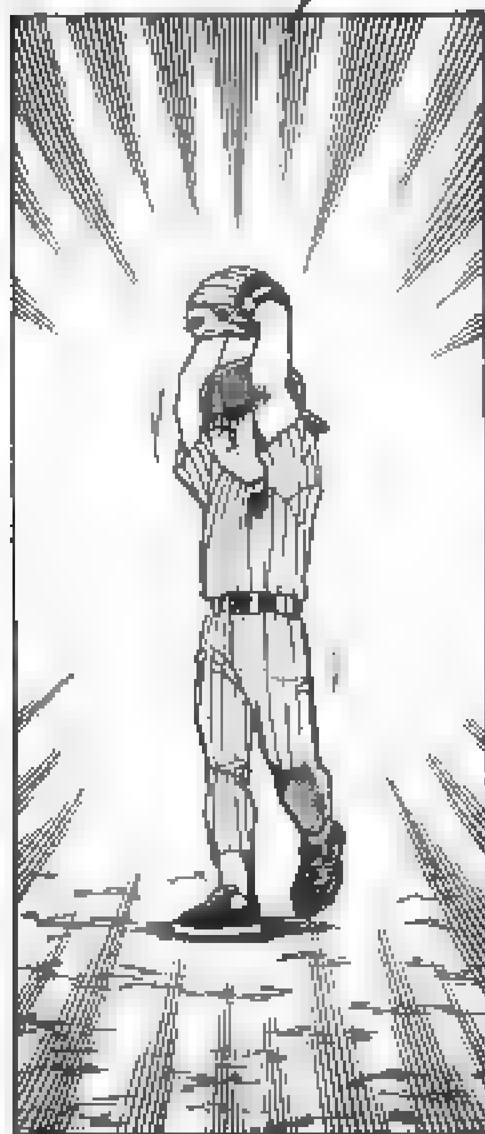



よーし、いいぞ安藤!
高橋!勝負急きすぎだぞ!!


中継が甘い!ファーストはカバーに走っとかんかァ!!
はい、すみません!

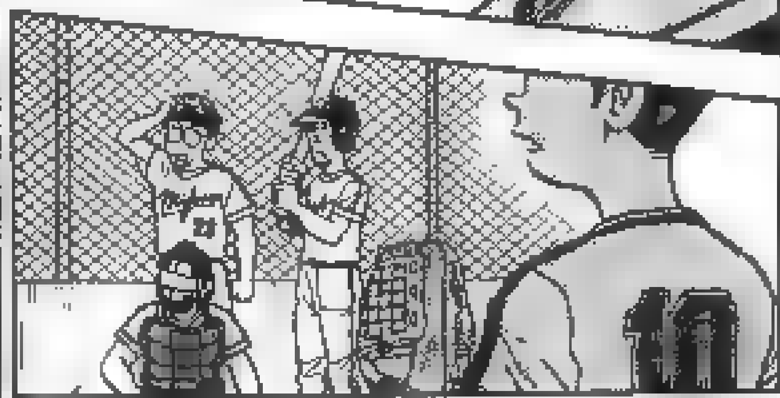


7















ねえ、

チームに
入れてよ!


DRAMATIC BASEBALL COMIC
MAJOR
メジャー

な…なんだ、今の球は……!!
どう見たって5、6歳のガキだぞ……!!
80いや、90kmは出てたんじゃ…!?
ねえ、ぼくらもチームに入れてよ。
あたた。



第8話
VS.リトルリーグ


お、おまえら年齢いくつだ!?


五つだよ。
ご、5歳!?

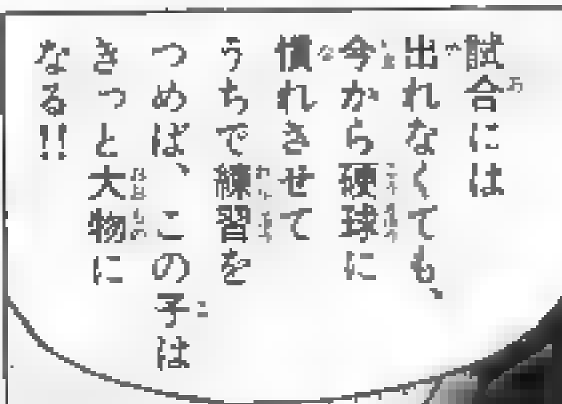

す、すごい、5歳であの球…!!
こ、こいつは、とんでもない金の卵かもしれんぞ〜〜〜〜〜っ!!


よ、よしわかった!
チームに入れてあげよう!!


やった━っ!
これで本当の野球ができるね!!


ほんとォ!?


か、監督！
リトルリーグは9歳からじゃないんですか!?
かまうものか！


試合には出れなくても、今から硬球に慣れさせてうちで練習をつめば、この子はきっと大物になる!!

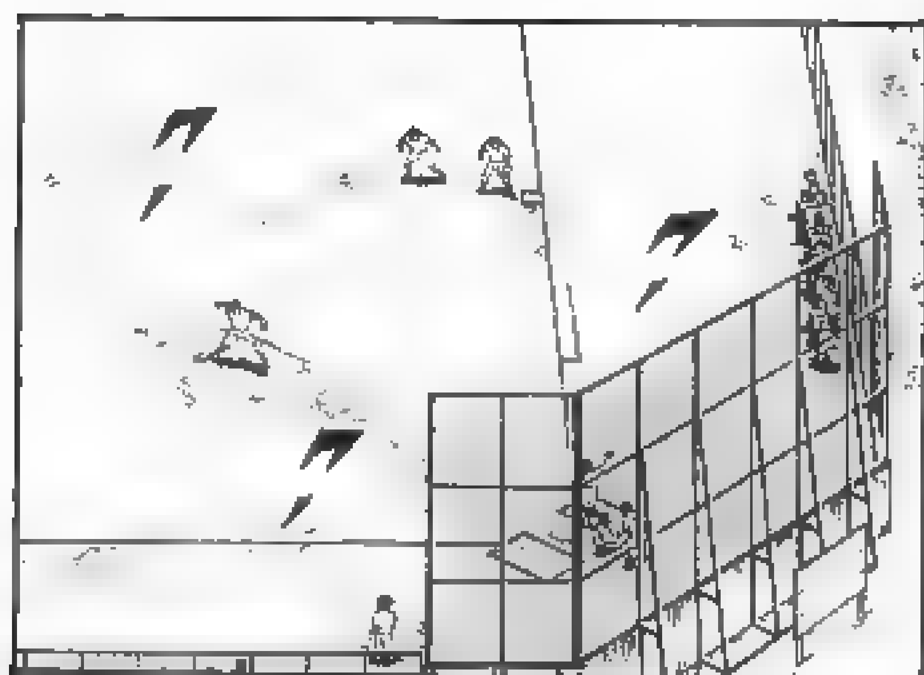

……
三船リトル始まって以来のプロ選手の誕生だぞォ!!


監督……ぼくだってまだプロになるつもりですよ…






ああ…そうだったな…




君、名前は?
本田吾郎!
よし、じゃあ[redacted]マウンドから投げてみよう。


・・・・


硬球!?
そうだ、これからはこの球を使いなさい。


おい、誰か打席に立ってみろ!
プロの使うやつだァ。


5歳だろ。
打てなきゃ恥ずかしいぞ。


五郎君がんばれーっ!
まかせといてーっ!







6


おおっ!


やっぱ速いぞ
コントロールもあるんじゃねーか!?


すごい!
いきなり硬球を投げてもこのセンス!
わはは、やはりとんでもない大物だ。


浜崎、代わってくれ!





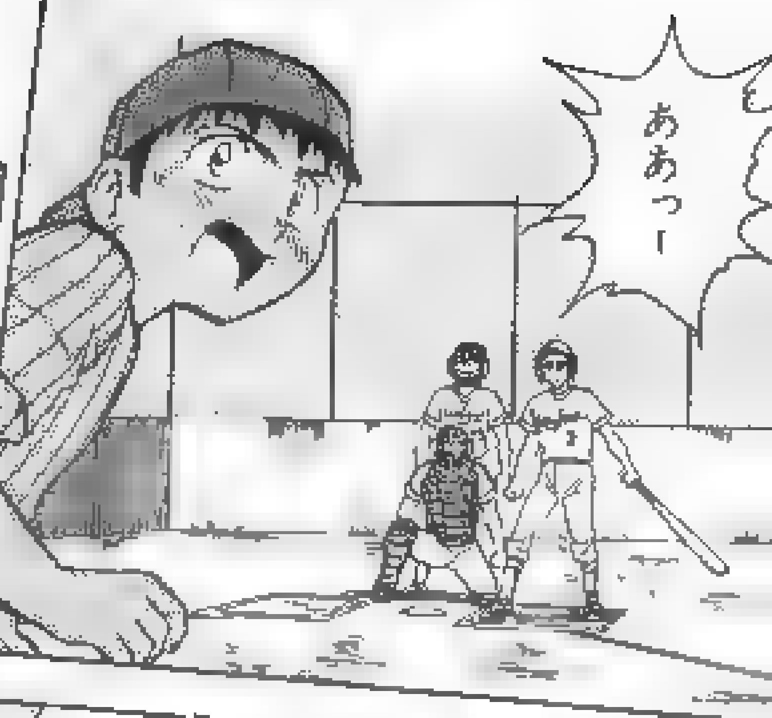

打たせるもんか!


5歳にやられるほど―

リトルリーグは甘くねーんだよ!!

9




ああっ－


けっ、ざまーみろ！


く、くそ〜〜〜〜っ！
もっかい勝負だアー


待て待て。
相手は来年中学生だ、打たれたってあたり前さ。


大人げないぞ、安藤－
5歳の球を目の色変えて打って、そんなにうれしいか!?


か…監督!!


よーしそれなら、安藤を打ちとるいい方法を教えてあげよう。
え!?


な、何それ!? 教えて教えて!!
じゃあ、こっちで練習しようか。


ああ、おまえ達は練習試合の続きでもやってろ!
終わったら帰ってもいいぞ。


・・・・・・
ちぇっ。
監督えらくあのガキ気に入ってるな・・・・


カーブ!?
そうだ、こうやってぬい目に指を合わせて、球をひねって抜くように投げるんだ。


これをマスターすれば、安藤だって打ちとれるぞ。
やってみなさい。
う、うん!


寿君、行くよっ!
いいよー。



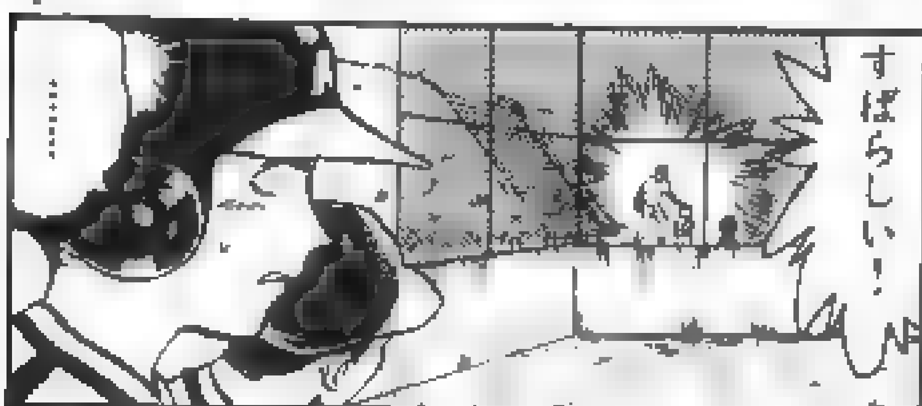



!!


あー!




ま曲がった!
おおっ、いきなり曲がるとはなんてセンスだ!!


すばらしい!
……


これがカーブかァ！


このオジさんすげーっ。
おとさんも教えてくれないこと教えてくれるよォ!!


このオジさんについてけば、どんどんうまくなれるぞ!!

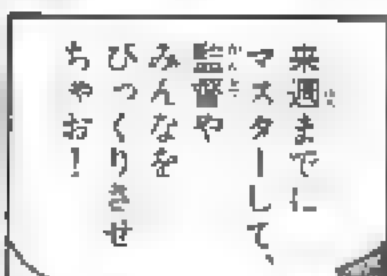

よーし、じゃあ試しにシュートも投げてみよう！

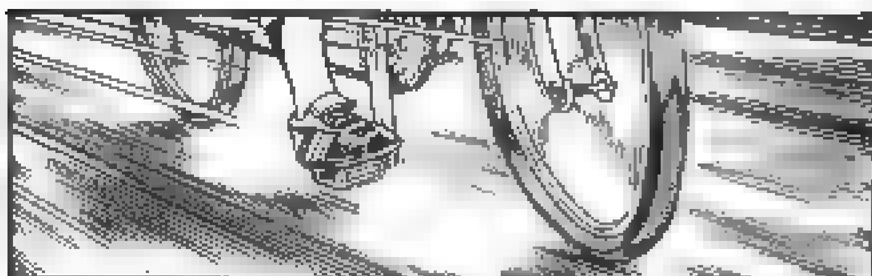



楽しかったねーっ
また来週も来いってさ。
う、うん。

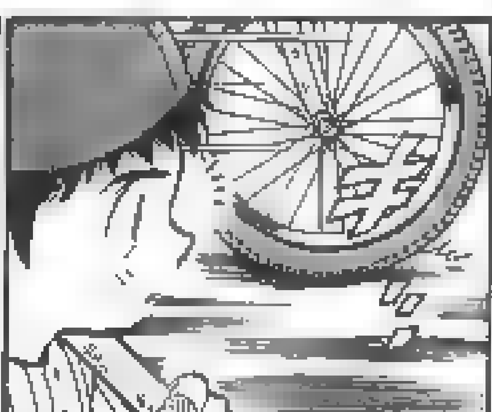

でも、ぼく、
曲がる球なんて
とれないよ…
やっと
吾郎君の速い球
とれるように
なっただけなのに。


練習
練習、
明日から
二人で猛練習
するんだよー


来週までに
マスターして、
監督や
みんなを
びっくりさせ
ちゃお!









あ…

おまえは〜〜〜っ!!


おいおい、
6歳も上の
お兄さんに
おまえは、
ないだろ。
な、
なんだよ!?
もっかい勝負
する気なら
やってやるよ!!
変化球も
教わったから、
さっきみたいな
わけにはいかないぞ!
うるせーなァ、
そんな気は
ねーよ。

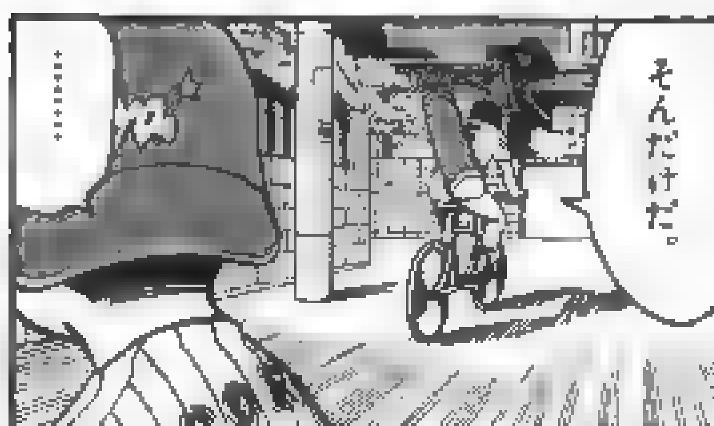

それより
おまえ……
あんまし
今のうちから
変化球なんか
投げて
喜んでんじゃ
ねーぞ。


え……!?
おれも
小さいときから
変化球投げて
たけどな……
おかげで
今じゃもう、
野手としてしか
生きる道は
なくなったんだ。


どういうこと、それ!?
おれは、ひじを壊して、もうピッチャーはできない。


体ができる前から変化球に頼りすぎて、もうひじはボロボロなんだ。

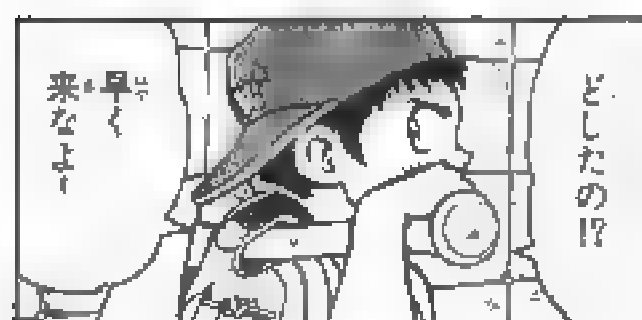

おまえには才能がありそうだからな…………とりあえずオレの二の舞にだけは、なるんじゃねーぞ!


そんだけだ。
……………


…なんなんだろ?
ちぇっ。

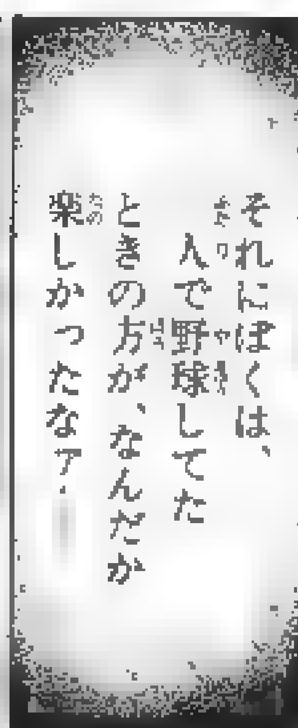

きっとぼくが監督に気に入られて悔しいんだよ！
ぼくは変化球ぐらいでひじなんか壊すもんか！


ちゃんと毎日トレーニングしてるんだ！
そんなことでダメになったあいつは、初めからピッチャーにむいてなかったってことさ！
・・・


どしたの!?
早く来なよ！


う…うん。


な なんか変だな、吾郎君。


それにぼくは、人で野球してたときの方が、なんだか楽しかったなァ…




え!?
リトルリーグだって!?


うん!
ぼく、すごく才能あるんだって!!
今からやれば十分プロになれるって!


ちょ、ちょっと待て!
じゃあ5歳のおまえがチームに入れたってのか!?


うん!
さすがおとさんの息子でしょ!?

6


もうカーブとかシュートとかも教わっちゃったー


何イ……!?





バカヤローーッ!!

え……

〈掲載・週刊少年サンデー平成6年33号より平成6年41号まで〉

——MAJOR 1・完——


DRAMATIC BASEBALL COMIC
MAJOR
メジャー

MAJOR①

少年サンデーコミックス

1995年2月15日初版第1刷発行　　（検印廃止）

著者　満田拓也
©Takuya Mitsuda 1995
発行者　河井常吉
印刷所　三晃印刷株式会社

PRINTED IN JAPAN

発行所　（101-01）東京都千代田区一ツ橋二の三の一　株式会社 小学館
振替（00180—1—200）
TEL　販売03（3230）5749　編集03（3230）5480

ISBN4—09—123491—7

いくよーっ!

MAJOR
メジャー
TAKUYA MITSUDA PRESENTS

SSC